夕刊
満洲日報
二月一日

總てを考慮したる日本の轉換融通案 わが全權會議に提出

【ロンドン卅一日發電】艦種の類別並びに艦種間の轉換融通に關し我全權より本日會議に提出された日本案内容左の如し

第一　一、主力艦一、航空母艦一、八吋砲巡洋艦（口徑八吋以下且つ六吋を超える砲を搭載する巡洋艦）

以上三種はそれぞれ他艦種への融通を認めず、又他艦種よりの融通もこれを認めず

第二　一、輕巡洋艦（口徑六吋以下の砲を搭載する巡洋艦）及び驅逐艦一、潛水艦

以上二種は相互に融通を認む、而して其融通量は各國の保有量に關係あり、其量の具體的決定は之を後日詮議すること

第三　各國の各艦種夫々の保有量は隻數に據らずして噸數に據ること

日本案は右の如きものであつて其作成に當つては總噸數主義と艦種別主義と融通主義とも總て考慮に入れたものである

第一委員會を變更

歸國の途に就いた

【ロンドン三十一日發電】三十一日午後三時よりセントジエームス宮殿に開かれる筈であつた第一委員會（即ち各國首席全權のみより成る委員會）は議事の都合上之を全院委員會とする事に改められた、從つて日本側からは若槻、財部、松平、永井の四全權揃つて出席することゝなつた

宇垣陸相位階陞敍

【東京一日發電】宇垣陸相は一日午前十時十分宮中に参内左の如く位階陞敍の辭令を拜受して同五十分退下した

陸軍大臣陸軍大將正三位勳一等功四級　宇垣　一成

敍從二位

六吋以上巡洋艦 融通艦種を除外
我全權委員會で主張

【ロンドン三十一日發電】全員委員會に擴大された本日の第一委員會は午後三時十分開會、總噸數主義艦種別主義の問題を含むスチムソン決議案の審議を開始し英佛全權の夫々自國の立場を主張する演説に次ぎイタリー全權シリアーニ氏はイタリーの總噸數主義を説明し必ずしも之を固執せずとの妥協的口吻を示した次で若槻全權は一定の制限範圍内で噸數轉換に賛するも口徑六吋以上の砲を有する巡洋艦は融通艦種外とし度い、と表明した米國は又艦種主義を執るもジュネーヴ會議當時程頑固な要求はしないと述べ次回は二月四日と決定し四時半散會した

兩女史ロンドン着
戰爭防止案を携へて

【ロンドン三十一日發電】アメリカ婦人團體の國際平和促進運動參加のため渡米中なりし林歌子、ガントレット恒子兩女史は戰爭防止決議案を携へアメリカ婦人代表三名と共に本日ロンドンに着いた

ブリアン外相歸國

【ロンドン卅一日發電】フランス次席全權ブリアン氏は本日午前十一時ロンドン發パリーに向け一時歸國

選擧革正審議會 近く第一回幹事會

【東京一日發電】政界革正のために選擧制度の根本的改正を審議すべく過般設置された選擧革正審議會は總選擧のため委員を任命したまゝ今日に至つたが、來週火曜日又は水曜日に第一回幹事會を開くことに決定し、委員長濱内務次官以下大塚、次田、泉二、蠟原、關谷、金森、村瀬各幹事初顏合せをなして審議會の調査項目たる

一、政治教育の普及に關する調査
二、投票の棄權防止のため強制投票損失補償、不在投票の範圍擴張等に關する調査
三、比例代表制度採用に關する調査
四、選擧公營に關する調査
五、衆議院議員選擧法の改正に關する調査

等について各幹事の分擔を決定し其の手許に於て各事項を細目に亘つて專門的に研究の上大體案を作成し總會に附議することゝなつた而して第一回審議會總會は選擧後に開くと

候補の黨派別
昨日午後迄に六百五十一名

【東京一日發電】第十四回立候補屆出で黨派別一覽表（一月三十一日午後三時）

黨派	人數
民政黨	二九八
民政賛成	六
政友會	二二五
政友賛成	九
革新	六
國民同志會	一二
明政會	一
中立	二四
社會民衆黨	二二
社民賛成	一二
日本大衆黨	一九
勞農黨	一〇
全國民衆黨	四
地方無産	一四
合計	六五一

山本条太郎氏 出馬斷念

【東京一日發電】政友會山本条太郎氏は立候補斷念の噂あるに對し氏は左の如く語つた

自分は近ごろ健康を害してゐるのと福井の選擧區の同志の爲めに懇々今回は斷念することに決心した、然し政界を引退する譯ではなく暫く靜養する積りである

立候補斷念聲明

【東京一日發電】政友會の山本条太郎氏は三十一日午後犬養總裁を訪問し立候補斷念を聲明した

選擧區有志が 中島氏推薦

【東京一日發電】刑事被告人の立候補に關する輿論の攻擊に一旦立候補を斷念した東京府第五區中島守利氏は三十一日夜選擧區政友會有志に此旨を宣明したが支部有志は之を承諾せず飽くまで氏を推薦するに決し一日氏のために供託金を納附立候補屆出をなした

閣僚推薦問題

【東京一日發電】渡邊法相は一日午前八時半濱口首相を官邸に訪ひ目下輿論の非難を受けてゐる濱口首相以下閣僚の刑事被告人推薦狀が出版法第十六條に觸るべきや否やにつき卅一日午後大審院檢事局が調査研究した結果につき詳細報告懇談の上九時半辭去した

満洲關係の立候補 既に廿三名に上る
この他日和見の野心家も多數
各候補の形勢觀測

【東京特電三十一日發】満洲關係者にして今回の總選擧に立候補確定せるもの左記廿三名にして内新顔六名、舊顔觸れ十七名中十六名は前代議士にして元代議士一名である

東京一區（民前）櫻内辰郎（五品理事長）
同　五區（政前）佐藤安之助（元満鐵囑託陸軍少將）
神奈川縣三區（右同）胎中楠右衛門（元満日重役）
兵庫縣三區（政新）小林絹治（元満鐵社員）
千葉三區（右同）北田正平（元満鐵社員）
茨城二區（政前）山崎猛（前満日社長）
栃木一區（右同）森格（搭連炭坑關係）
靜岡三區（民前）永田善三郎（關東報社長）
長野四區（右同）降旗元太郎（元五品重役）
岩手二區（右同）柵瀬軍之佐（南満製糖關係）
青森二區（政元）兼田秀雄（元満鐵秘書役）
福井（政前）山本条太郎（前満鐵總裁）
山口二區（政新）松岡洋右（前満鐵副總裁）
同　同（政前）兒玉右二（利權關係）
福岡一區（右同）野田俊作（元満鐵社員）
大分一區（民前）一宮房次郎（元盛京時報重役）
佐賀一區（政新）稲葉俊太郎（元關東廳警務官）
同　二區（民前）森峰一（奉天關係）
同　同（民新）岩永浩（哈爾賓文化協會）
熊本一區（政前）松野鶴平（元五品重役）
同　二區（右同）上塚司（元満鐵社員）
同　同（右同）中山貞雄（元東洋證券重役）
宮崎（政前）平島敏夫（元満鐵地方課長）

政友會の絶對多數

之を黨派別とせば政友會十六名、民政黨七名にて満洲關係は絶對多數なるが右の内前代議士連は概ね優勢にて落選者は目下の所豫想し難きも佐藤安之助氏（東京第五區）が民政黨の高木正年、鈴木富士彌兩氏に對抗し且つ無産派から大山、加藤、松岡氏等の猛者連が飛び出し候補者多數で混戰狀態となり苦戰と見られ、山本条太郎氏（福井）は苦戰なるも先づ大丈夫と見られてゐる新顔連中では小林絹治氏（兵庫第三區）は青木前代議士（同三區）が引退せば實業同志會から一名飛出す模樣があるけれども定員三名の所へ三宅利平、山本唯次兩前代議士共に大物ならざれば先づく當選確實と見るべく北田正平氏（千葉第三區）は萬年候補なるが餘程馬力をかけねば覺束なし又元代議士兼田秀雄氏（青森第二區）も

競爭激甚

にして苦戰である、松岡氏（山口第二區）は兒玉右二氏と衝突する嫌があるが常人七萬票を取つて全國第一の得票者となるといふ意氣込だから激戰は免れぬが概ね當選しやうし却つて兒玉氏が危ふくなるが斯界の猛者だけにこれ亦何とか切り拔けるだらうといはれてゐる稲葉俊太郎氏（佐賀第一區）は故川原茂輔氏の地盤から出るので同じく常吉徳壽氏（政新）が出るといふから苦戰は免れまい、平島敏夫氏（宮崎）は頗る有力であるが候補濫立の傾ある同縣のことゝて混戰狀態とならう、其他立候補を傳へられてゐる人々には木下謙次郎（大分第二區）清瀬規矩雄（同上）門田新松（廣島第三區）相川米太郎（長崎第一區）諸氏があるが木下氏が出れば清瀬氏はやめる筈であるし共に未定である、又門田、相川兩氏は共に

有力候補

者が多くて難戰であり結局やめることにならうといはれ其他星野桂吾氏が茨城から民政黨の輸入候補者として出る筈だつたが斷念し、内海安吉氏は宮城第二區から出る筈の處推薦者の矢本前代議士の顔を潰して公認漏れとなつたので矢本氏は憤慨し民政派へ逆戻りしたといふ、尚長野第一區から出る筈の前關東長官秘書官春日善之助氏も令兄俊文氏の事件で遠慮し立たぬと又元満鐵情報課長櫻井俊一氏は名古屋市（愛知縣第一區）より中立にて立候補し、出馬の噂あつた哈爾賓加藤明氏は斷念したと、尚選擧間際までには多少の異動があらうが、小泉策太郎氏（靜岡縣第二區）は隱退すると

選擧畫報

（上）は東京府第五區から出馬した社民黨公認候補松岡駒吉氏の選擧事務所（下）民政黨本部から全國支部に發送する法被

立候補

【東京一日發電】
北海道第五區　加藤英治（中新）
靜岡縣第二區　松城兵作（政元）
愛知縣第四區　岡田菊次郎（政新）
千葉縣第三區　山浦茂三郎（中新）
同　横堀治三郎（政前）

近藤氏公認辭退

【東京一日發電】福島縣第一區より出馬せる政友會公認候補近藤達兒氏は今回公認を辭退し獨力で戰ふことゝなつた

駐支米公使 國書捧呈

【南京一日發電】新任駐支米國公使ジョンソン氏は昨夜上海より來京今朝十時蔣介石氏に國書を捧呈した

『満洲と満鐵』
座談會傍聽記
（五）

時　昭和五年一月二十日
場所　東京麻布　満鐵社宅

出席者（順序不同）

來賓側
長谷川如是閑氏
堀口九萬一氏
大場鑑次郎氏
高久甚之助氏
有島生馬氏
上田恭輔氏
金子茂氏
東榮子氏

満鐵側
支社長　入江正太郎氏
庶務課長　平山敬三氏
庶務課　岡田卓雄氏
運輸課　川西泰一郎氏
案内所　坂本政五郎氏

上田氏　金子さん、御婦人として何う思はれる？

金子氏　中國筋その他地方出の婦人は自分の故郷以上に文化的設備があるので一般に謳歌して居られる、然し東京や大阪に住んで居た、都會生活者は知識的の設備や娯樂設備が十分にないので何んだか物足らぬやうに思はれて居るらしい

入江氏　満洲の婦人の生活を離ほはす方法に就ての御意見は

金子氏　忌憚なく云ふと多少の御差し障りがあるかも知れぬが、満鐵の社宅政策などに就ては除隠考慮すべき點が多い、満洲で實情を聞くと、教育などでも小學時代は高級社員の家庭も下級社員の家庭も差して違ひを感じないが中等學校以上になると高級社員の家庭のかたが下級社員の家庭のかたに比し贅澤過ぎる、随つて下級社員の家庭のかたは非常にみぢめな感じがする、然う云ふやうな事實もあるらしい、また高級社員の家庭の方は女學校を卒業すれば更に内地に來て一層高級な學校に入るなり、或は種々の稽古をするなり出來るが、下級者の家庭の方は卒業の後職業婦人となる、これ等は何も満洲に限つた現象でもあるまいが矢張り相當眼につくらしい、ところで社宅に就いて見ると、下級社員の社宅は外部から觀た體裁は相當立派であるが一歩内に入ると狹い部屋に子供が澤山ゴロゴロして居る、おしめなどが澤山懸かしてある、甚だお氣の毒に感ずる點が尠くない、社宅などは何うしても人數に比例して割りあつべきものであらう

長谷川氏　僕を案内した人もわざわざ「これを見て呉れ」と悲慘な所を見せて呉れたが確にその感はある

金子氏　娯樂設備に就てもいろいろ見せて貰つたり聞いたりしたが然う大して感心する程のものはなく、却つてお氣の毒に思ふことさへあつた

入江氏　先程、家庭の内部に就いてお話があつたが、日本人は矢張り永年の習慣で疊の上でないとくつろがぬ、日本の勞働者はドテラを着て長火鉢の前で一杯——と云ふので其日の疲れを忘れる、何分何千年來の習慣で何うもアノ變態的設備も已むを得ぬやうだ

長谷川氏　それは然うだらう、勞働者のことは全く然うに違ひない、僕の云つたのは主として料理屋などの不潔な設備に就ての感想だ、相當紳士の家庭であつたが座敷の隅でストウブが沈沒して居るのがあつた、アレなど感心せんね（笑聲）

入江氏　金子さんは何う思はれた？

金子氏　旅館などで疊の際まで來て靴を脱いであがる「まるでお芝居のやうね」と話し合つたことだつた、然しあれは何うも實際上の便宜によつたものではないか知ら

入江氏　東サン御感想は？

東氏　私・感想と言ふ程永く行つて居ませんでしたわ

長谷川氏　あちらの服裝に就ては何う思はれた？

東氏　支那服はトテもハイカラでしたわ、ほんとにモダンでいいと思ひましたわ

長谷川氏　日本婦人の服裝は？

東氏　何んだか斯う垢拔けのしない、田舎臭い感じが多う御座いましたの……

入江氏　向ふに居る婦人に支那服を着さすことにしたら何うだらう？

金子氏　妾はそのことを満洲の御婦人に屢々言つた、大分賛成してる方もあつたが然う急に悉くの婦人が支那服を着ける譯にも行かないと見える、だが支那服は實にいいと思ふ、シンプルでしき緊つた感じがない仕立方も簡單らしい、妾も一着買つて來たがそれに色彩も一色の單純な所がよい、老人も若いものも共通なあの仕立方に就ては只今研究中である、それに就て面白い話がある——と云ふのは或時、むかうから青い地の色にいろいろな模樣のついた着物をきた婦人がやつて來るので、面白いと思つて待つて居ると、それがまあ何うでせう、つぎはぎだらけの着物を着て居るのでした、そんなことは日本の衣服には見られぬ面白さだ、満洲の普通の民衆が着て居るあのはな色の服も却々感じがよい、所で——一たい日本婦人は背丈がないから支那服は何うだらう、と云ふ意見もあるが

大場氏　私は永らく旅順に居た關係上、肅親王家の人々とよく會つたが、支那貴人の服は長くて直線的である、故に背丈のない日本婦人でも、あれなら多分似合ふだらう

上田氏　支那の服裝の變遷といふものは近來激しいものだ、近年流行る短いモダン的な、服は支那の舊い人に言はせると異端だ、さうだ、元來短い服は藝者などが着るべきものだ、と言はれて居たんだが……

堀口氏　日本でこそ然うも思はぬが、外國で見ると日本服が一番みすぼらしい、先日メダラスなどが日本服を頻りに賞めて居たがあれは單に異國趣味を語つたお世辭に過ぎない、あんな話を讀んで日本服がいいなどと自惚れたら大間違ひだ

長谷川氏　何國で見ても然うだ（日本服の缺點に就いて、一と續り談話の花が咲く——）

廿一年の官界を去つたさびしさ
市政に對する抱負は無い
市長になる田中千吉氏談

大連市長を受諾した田中大連民政署長は病氣引籠中であつたが一日醫師から面會の許しが出たので松山臺の官舍は朝から訪問客で雜踏した、靴を通ずると和服姿の氏は心好く應接間に請じて「市長としての抱負はまだ考へて居ないが官界を去るに就いては感慨無量です」と前提し

私は明治四十三年十一月三十日警視廳警部を拜命して今日まで全十九年、足掛け二十一年になる、關東廳には

大正二年　八月赴任して來たが、關東廳の勤めだけでも十六年五ヶ月になる、固より市長にならう等の野心は毛頭なかつた、尤も適任でもない、自分は自分を好く知つてゐるのでこの前も交渉を受けてあつたが斷つた事でした、東京の兄も市會の事情斯くの如き經緯なれば慎重考慮して善處した方が好いだらうと云ふ意見で別に勸めても來なかつたが、周圍の事情が變にコンがらかつて止むなく受諾したやうな譯である

二十一年　間の官界生活を去るに臨みたんだか惑う援勞したやうな妙に淋しい感じが起るが言ひ換れば感慨無量とでも言ふのでせう、其麼工合で別に市長としての抱負もまだ考へてない、勿論後任助役の事など頭に入れてない

と寂寥を語つてゐた

石本市長辭表 けふ申達

大連市長石本鏆太郎氏の辭表は田中大連民政署長の手許まで提出保留されてあつたが一日正式に田中民政署長の手から關東廳へ申達された

工務委員會議 來廿、廿一兩日

工務委員長に任命された宇佐美鐵道部長は昭和五年度に於ける満鐵指定請負人決定のため第一回工務委員會を來る二十、二十一の兩日に亘つて開催する、現在の指定請負人は土木建築を合し百名餘であるが多分現在員の五分減位で落つくだらうと

工務委員會長

満鐵工務委員會の委員長は地方部と鐵道部と交互に任命されてゐる關係から今度保々隆矣氏がその委員長を免ぜられ宇佐美鐵道部長が委員長に任命、一日の社報を以て發表された

張作相氏赴奉期

【吉林特電一日發】舊正月明け赴奉すべしと傳へられた吉林邊防副司令兼省政府主席張作相氏は副司令部要人に對し來る五日頃愈々赴奉すべしと語つた由

人事

▲宇佐美寛爾氏（満鐵々道部長）安東出張中の所一日八時着急行にて歸連

大觀小觀

山本条太郎氏、今回の立候補を斷念すると、但し政界からは隱退せぬと。

◇

血壓だかく、少しく靜養を要する趣で。

◇

一月三十一日現在、立候補六百五十一名。

◇

これを黨派別にすれば民政、政友、民政系、政友系、革新、國同、明政、中立、社民、社民系、日本大衆、勞農、全國民衆、地方無産など、民政、政友以外はドイツのそれの如く小黨分立。

◇

いはゆる無産派の分立、理論鬪爭に共倒れとならねば幸ひ。

◇

市長有給、大に可なり。勞に酬ゆるに有給を以てす、當然のこと

天氣豫報

二日（北西の風）一時曇り

各地の温度

	十一時	昨日最低
大連	零下六、九	零下六、〇
旅順	同 四、七	同 六、四
營口	同 九、三	同 一四、六
奉天	同 九、六	同 一六、六
長春	同 一二、五	同 一七、〇

孝宮様の御尊影

孝宮和子内親王殿下には御誕辰後極めてお肥立ちもおよろしく舊臘二十八日を以つて百二十日を迎へさせられたので、宮中大奥に於いては同日午前十一時より目出度き御箸始めの儀が行はせられた、寫眞は初めて拜す殿下の御尊影（舊臘十二月八日謹寫、宮内省御貸下）

多數の鮮支人が入亂れて大格鬪

十餘名の負傷者出づ　目下双方睨み合つて形勢險惡

三十日午後二時市内青雲臺二三番地鮮人李淳寄方前において十數名の鮮人と二百數十名の支那人との衝突事件があり、双方入亂れて爭鬪の結果十二、三名の重輕傷者を出した、原因は當日青雲臺金富成方へ高麗人會庶務部委員金鎭百、夜業部委員金煥碩、體育部委員金龍水外七、八名が集合しての歸途、前記場所にて支那人王福滿外數名が鮮人に對し侮辱的言辭を弄したことより喧嘩となり、支那人王福滿を毆打中、急を聞いて馳けつけた附近支那人二百數十名は前記鮮人を包圍し双方入り亂れて格鬪の結果、鮮人李宅慶、李淳寄外數名は輕傷を負ひ支那人王廷章は頭部を割られて瀕死の重傷、外數名は輕傷を負ふた、この椿事の報に接した大連署では警官隊十數名現場に急行鎭壓させたが、支那人側では復讐の形勢あり一方高麗人會でもこれに設へつゝあるので大連署では双方の妄動を警戒中である

皇后陛下　多摩陵御參拜

【東京一日發電】皇后陛下は久邇宮邦彦王薨去に依る御服喪期を終へさせられたので、一日午前十時十分宮城御出門原宿驛發列車で東淺川驛御着多摩御陵に御參拜あらせられ、午後二時五分原宿驛御着還啓あらせられた

平漢線復舊す

滿鐵々道部に達した情報によれば不通であつた平漢線は三十一日より開通、旅客、貨物の取扱をなすことになつたと

國際列車は今日着いた

七ケ月ぶりで哈爾賓へ　露國要人多數を載せて

【ハルビン特電一日發】露支紛爭以來七ケ月振で第一回の歐亞連絡列車は豫定より約一時間遲れて三十日午前十時四十分滿洲里から着、乘客はロシア側代表各地の領事館員數名で、多數は國境八六待避驛にて支那側の爲め前進を禁止されたと

露の猜疑心　漸く顯著　反露陰謀頻發に

【モスクワ三十日發電】近時國内に於ける對外猜疑心は次第に顯著なるものあり、メキシコの對露國交斷絕、ドイツに於ける新聞紙の反露的論調、更にハルビンに於ける反露的活動等いづれも國際的反露陰謀の表現であるとしてゐる、而して青年共產黨中央委員會は此等國際的反露陰謀に對する返答として宜しく潜水艦を建造すべしとして基金募集の運動を開始した

徹底しない　舊曆禁止　官廳さへ休み

【吉林發】國民政府では新曆勵行舊曆廢止を喧しく高唱し殊に吉林省當局に於いても舊曆の印刷物を販賣することすら嚴重に取締つたくらゐであるが、一般に多年の習慣は容易に改むること出來ず、商民は舊正月を實施するに例年と何等變化はないのみならず、吉林省政府以下各官衙公所に於いても處理すべき公務なしとの理由で一月三十日即ち舊曆元旦より五日間休業することを布告した、尙貨幣交易市場は二十七日より來月五日迄九日間といふ長い間休場する、其他吉林水道管理局に於ては二十九日より五日迄一般に倣つて時間を限つて斷水することを通告した、獨り其れのみならず吉長鐵道は毎年の例に倣ひ三ケ日の間發着列車の一部運行を休止する、即ち客車は平常三往復を三十日（元旦）には吉林發着とも各一回となり、卅一日二月一日の二日間は發着共各二回となつてゐる、如斯にして國民政府の舊曆禁止は此の僻地の吉林には少しも徹底してゐない

けふから新入生の受附
嬉しさうな坊つちやん孃ちやん

水夫長火夫長を監禁し船長を威し付く

平龍丸下級支那人船員十九名が洋上でグルになつて

船舶の航行中待遇上の不平問題から水夫長、火夫長を船艙内にぶち込み悲慘事を捲き起さんとしたが船長の適宜の處置で大事に至らず安全な航海を遂げたと云ふ近來珍しい怪奇的な物語りが一日入港平龍丸によつてもたらされた、田中商事會社所有大連汽船傭船平龍丸（千二百廿三噸）は日本人船員の補充として支那人下級船員十九名を港々で拾ひあげ收容天津、上海、青島、大連等の不定期航路に就いてゐたが、これ等下級支那船員中には素質の頗る惡いもの多く、ともすれば不穩な行動に出づる模樣があり常々警戒されてゐた、然るに一月五日同船が天津より上海への航海の洋上でこれ等の惡分子の煽動により端なくも水夫長平龍東（三）並に火夫長黃雲棟（三）の兩名を引捕へ、仲間を賣る者だとの理由で船艙深く閉ぢ込め、惡漢共は武器を擬へ仕事を放棄せるため船は空しく洋上に流れるに任せる始末となつた、而も狂暴性になつた支那船員十九名は船長に面談を強要し「今度一ケ年の間には無斷で解雇せず」との誓言書に署名を強い、漸く旅經由一日大連に入港したものであるが、右事件を耳にした當地水上署高等係では事件を重大視し乘組員一人〳〵につき嚴重な調査を續行中である

航海の安全を圖り一時要求を容れた　◇—百合草船長語る

右につき當の百合草船長は語る　實は本船の支那船員は日本人船員の補充として雇傭したもので船料は他船に比較して頗る多かつたものだが今度これを水火夫長に相談してある程度まで引上げてはどうかと云ふやうな意見をもつてゐたところ、これをどこから耳にしたか下級船員等は黨を組んで自分達の親分たる兩名を船艙に幽閉し、ストライキを演じて果ては日本人船員にも危害を加へやうとする形勢となり、結局私から誓言をとる樣な不穩な態度に立いたつたのだが私としては他の船員の安全のためと船の航海の安全を計るためとにかく港につくまではとの考へから判を押したのである、何れにしても素質の惡い支那船員達で困つたものである

白露人指導者逮捕方說　モスクワ露字紙

【モスクワ卅一日發電】當地各新聞紙は頻りに今回支那が露支協定を忠實に履行し居らざる事を指摘して速かに支那が其實に任ずべき事を論じつゝある、プラウダ紙は曰く
（ハルビンにおいて依然白系露人の活動しつゝある事實は是れ彼等のリーダー今尚ほ放逐せられ居らざる證左である、支那は宜しく此等リーダーを逮捕し邊境地方に在る白系露人を掃除すべきである

工事職業教育部が生徒募集

南滿洲工業專門學校附設職業教育部では來る四月新學年度より收容すべき左官、鉛工、塗工、木工、電工の各科生徒十二名宛を募集することゝなつたが、修業年限は電工科（一ケ年）を除き何れも二ケ年、資格は高等小學卒業者で希望者は三月十五日迄に願書を工事附設職業教育部宛お出されたいと

珍しい展覽會　玄人と素人が無鑑査で出品

【東京一日發電】二科會主催の日本アンデペンデンスは愈々二月一日から十四日までの期間で上野公園美術協會に開かれた、無鑑査で誰でも出品が出來るとの呼聲に集まつた作品は繪畫五百三十八點、彫刻十八點で之れがデパート式に陳列されて、無名作家の粗雜な繪が東郷青兒等玄人の繪と肩を並べてゐる處が面白く見られる

恨を吞んで上海方面へ

東支鐵から馘れた白系の露人連が

一日上海に向け出帆した奉天丸で又東支鐵從業白系露人が恨みを呑んで二名三名宛一團となり淋しげに旅立つて行つた、彼等は口々にどうも政府と政府が手を握つちまつたんぢやお話になりませんよ、だが一度に五百人も六百人もの首を切ると云ふ事は人道上好い事でせうか？殊にルーデル局長のやりかたは慘酷ですよ、ビター文呉れないのですからねだけど何時までもソウエートの鬼等が威張つちやあ居られませんよ、その時こそあいつ等に復讐でさあ、まあ今度は上海に行つて從業中の給金を支拂つて貰ふ樣に同志と運動を起す手筈になつてます

藝妓の晴衣を窃んだ曲者

卅一日午後三時頃市内伊勢町四八番地大川友太方の不在中へ何者か忍び入り同人の内縁の妻笹邊席藝妓春千代こと友田ハル（三）の錦紗着物外十七點時價七百圓を窃取、一日午前四時大連署へ屆け出た内偵の結果犯人は東京生れ市内寺内通四五番地無職松井辰雄（三七）と判明、一日午前十一時飛驒町街頭中を吉岡、岩田兩刑事が逮捕した、取調の結果、同人は昨年三月前記被害宅にて衣類百圓を窃取したこともあり其他餘罪多數の見込み

交通事故二件

市内若狹町第一タクシー網村勇（三）は三十一日午後一時三十分信濃町百四十番地先を自動車を操縱疾走中、前方を橫斷せんとした市内愛宕町十九番地飯田倉吉二女典利子（六）を突倒し、左足及右肩に治療一週間の擦過傷を負はせた ◇ 三十一日午後一時市内近江町一八四番地で馬車夫王中孫（三）が客五名を乘せて進行中、馬が何事かに驚き狂奔越後町より近江町に疾走し通行中の人力車席道（三）を轢き倒して、電柱に衝突停止したが、幸ひに乘客は無事であつた

強盗の一味か　怪しい支那人

一日午前三時ごろ市内小崗子新屋において滿北省生れ小崗子日新街居住の無職吳啓平（三）を警戒中であつた沙河口署の鳥飼刑事が擧動不審者として本署に引致したが與は懷中に皮製ケース入りの拳銃新式空氣銃を所持して居り最近頻發する拳銃強盗の一味ではないかと同署では引續き嚴重取調中

吉林交涉署存續再請願

【吉林特電一日發】吉林省政府は吉林交涉署存續方國民政府に請願中であつたが、最近之に對し外交部より全國各省交涉員撤廢は領事裁判權取消、不平等條約廢止の道程であり、殊に領事裁判權回收の聲明を發した程であるから前命の如く撤廢し今後の對外交涉は一律に中央に於て辦理すべしとの回答に接したが張作相主席は獨再び吉林省は特殊の關係を有するのであるから是非とも存續せられ度しと折返し東北政務委員會經由國民政府に電請したが、省政府側では存續されるものと信じてゐる模樣である

電氣從業員養成機關　電氣協會で設置

滿洲電氣協會は客年創立以來斯業のため種々活動を續けてゐるが今回電氣從業者養成機關經營の計畫を樹て關係各方面に委員を囑託し先般第一回委員會を開催し種々協議を行ひ具體的準備に着手しつゝあるが來る八日第二回委員會を開催すると

高師專攻科卒業生に學士號

【東京一日發電】三十一日樞府精査委員會は高等師範學校專攻科卒業生に學士の稱號を許す勅令案を可決した

遊戲場を取消

最近に小崗子署にて賭博し賭博にて檢擧された市内西崗街二七遊戲場經營者中上ミカは、二月一日附を以て右遊戲場經營を取消された

滿洲短歌會

二月二日（日曜）午後一時より滿鐵社員會にて短歌例會を開催、一般の參會を歡迎すると

日曜の催物

▲日本メソヂスト大連教會　午前十時より「題未定」山下幹事、午後七時より「題未定」細萱庫三氏
▲大連日本基督教會　午前十時より「基督を賣りし後」白井牧師、午後七時より「わが聖書觀の變遷」小河内教師
▲大連ホーリネス教會　午前七時より「基督の教會」午後七時半より「十字架の秘義」吉津福音使
▲聖公會會館　午後一時半より少年禁酒軍活動寫眞會
▲本願寺關東別院　午後二時より「光明讃歌」福永布教使「往生の一大事」井藤布教使
▲救世軍南滿大隊本部　午前十時より大連小隊「能力ある祈禱」長井大尉、午後八時より「道を求める熱心」長井大尉、沙河口小隊午前十時より「主の前に大いなる者」佐々木大尉、午後八時より「富者とラザロ」中島少尉
▲第七回全滿洲劍道段外者優勝刀爭奪戰　午前八時より大連滿鐵道場にて
▲南山麓町妙心寺專門道場　午前九時より山主牧雲老師の圓悟心要提唱に次いで有志參禪の設けあり
▲大連靜座會例會　午前九時より橋本先生指導の下に常安寺にて

台所メモ

品名	單位	上段	下段
鯛（氷）	百匁	三五	三〇
まぐろ	同	一、〇〇	六〇
ほーぼ	同	—	一五
いか	同	五五	三〇
たこ	同	四〇	—
かながしら	同	—	一三
えび	同	—	五〇
ひらめ	同	二〇	一五
すゞき	同	二五	〜
さはら	同	四五	三五
かれい	同	二〇	一〇
さば	同	三五	三〇
いわし	同	一五	—
うなぎ	同	一、八〇	—
あなご	同	三五	—
かに	同	三五	—
赤貝	同	一〇	八
かき	同	一五	—
なまこ	同	一五	—
にんじん	同	三	二
ごぼう	同	七	五
れんこん	同	一二	九
せうが	同	八	五
じやが芋	同	四	三
さと芋	同	六	四
やま芋	同	一二	八
さつま芋	同	三	二
白菜	同	三	二五
ほうれん草	同	七	四
せり	同	六	三
みつば	同	七	三
玉ねぎ	同	六	三
ねぎ	同	六	四
大根	同	四	二
りんご	同	一二	一〇
すゐくわ	同	一〇	七

艶色生膽秘譚 (13)

伊藤松雄作 河原塚龜太郎畫

血卍組(三)

土塊をあげ、一散に駈け出してゆく隼の長太、四の穢三も遅れじとこれにつづいた。

「なンだ、なンだ」

「捕物に違えねえ」

「いつて見ろ、いつて見ろ」

時は白晝、物見高い江戸、しかも雷門前だ。

「やい穢三、野次馬をよせつけちやアいけねえぞ、こんなことがおうつぴらになつて見ろ、とんでもねえことにならうもしれねえ」

云ひすてゝ長太、庫裡の薄暗い土間へとびこむ。

「おお、親分、さ、ずつとお上り下さいまし」

かねて顔を見知つてゐる番僧が、まちかねたらしく奥へ誘ふ。おもひなしか、その顔は暗い。

「とんだことが起つたもんだな」

「さ、ずつと奥へ」

「御免なすつて……おい穢三、眼を配つてるんだぞ、ぬかるなよ」

長太は奥の書院へと上つてゆく。

明窓の下、淨机によつた得雲老師は、微かに揺ぐ香煙を見詰めてゐる。事件の成行を思ひ惱んでゐるらしい。

「お迎ひをうけました長太で」

挨拶をうけると得雲は早速に云つた。

「なるべく穏便にな、ならうなら內聞に極秘にすませたいもんだが……」

「へい、御もつともで」

長太は、さしまねかれるまゝに膝近くもなく、ズイと寄つた。

事件の顛末はかうである。

朝のこと――寺男の吉兵衛が、墓掃除にかゝると、三日前に葬つたばかりと云ふ新佛の土饅頭が亂暴にも掘散らかされ、墓標や塔婆も傾いてゐるのを發見した。

番僧に立合つて貰ひ、二鍬、三鍬いれてみると、わけもなく棺の蓋へ掘あてたものゝ、屍體は影も形もなくなつてゐる。

更に奇怪なことは、棺の蓋をはじめ、墓標にも塔婆にも、血で卍がかきのこされてあることだつた。

「で、そのお墓はどちらさんの……」

「さ、それがだ……」

得雲は、一層、憂はしげな眉をひそめ、

「御直參の御旗本布施甚十郎樣の御墓所でな」

長太もギョツとした。

「町方ならば格別、御目付の布施樣とあつちやア、容易ならぬこつて……とにかく現場を一應見せて頂きやせう」

得雲も氣が氣でないらしく、長太の後を隨いてゆく。

「穢三、手をかしてくれ」

布施家の墓所は、枳殼の生垣をめぐらし一際眼につく構へだつた。

長太は例の寺男をヂロリと見やつて、

「お前が怪しいと睨んで掘返した時、幾鍬いれたい?」

「さア、二つか三つでやすよ、埋めた時にやア、あれで四五尺は掘りやしたがね」

「チョイと蓋をとつてくんねえ」

寺男の吉兵衛と穢三とが、血卍をしるした棺の蓋をとる。

「佛樣の外に何か紛失したものはねえか」

訊いてから長太は苦笑を洩らした。

「こいつア布施樣で伺はなくちやア譯りつこねえ話だつけ……おい穢三、そこん處におかしな紙片が入つてるぢやアねえか、ちよいととつてくんな」

あごで教へられた穢三がとつて渡したを、長太はチラリと眺めるや、

「いけねえ、こいつア內聞や極秘ですまされつこねえ話だ。早速寺社方へお屆け申さなくつちやア……それに第一當の布施樣へ御しらせしなくつちやア……こいつらまだやる氣でゐやアがるんだ、これを見とくんなさいまし」

みんなの前へ差出されたその紙片には、「第一番受領」とある。

映畫と演藝

日活トーキーと各社の動き

トーキー界に興味深し

我國のトーキー界は今のところ未だ日和見的で、獨り日活が米國からトーキー機數臺を輸入して全國的にトーキー網を張らんとしてトーキーに對して進んだ營業方針に出たが、他はマキノも昨年四、五本のトーキーを撮つたきりで其の後何等意見の發表を見ないし東亞も一本撮り始めたと思つたら中止となり松竹は城戸蒲田撮影所長がヨリよき發聲映畫でなければ製作しないと言明して以來、その機運に達せず立花良介氏もトーキーに乘り出す話があるが何れも實現されてゐない、然し日活がトーキー興行に對して力を入れだした以上各社も何んとか對策を講ずるであらうし、延いては外國トーキー界の活躍も開始さるべく、トーキー界の將來の動きは興味深い問題である

キネ旬で首位を爭ふ『四人の惡魔』

ムルナウが作る人生如實詩

いやしくも映畫ファン、映畫人と云はれる資格の一つとして持たねばならぬかの如く思はれて居る程映畫界に力を有して居るキネマ旬報が、毎年：其の前年度に於ける外國映畫、內國映畫各々優秀作品を投票によつて決定して居るが、本年募集中の昨年度作品中、日本映畫で大體其の一位につくと思はれる物はマキノ映畫「首の座」で外國映畫で今その首位を爭つて居るものはパラマウント映畫の「紐育の波止場」と目下本社主催で常盤座に開催して居る名畫鑑賞會に上映中のフォックス映畫「四人の惡魔」である、前者は未だ大連に上映されて居ないので其の藝術價値については噂に聞くのみであるが、後者「四人の惡魔」は目下上映中の事とて吾々は確實に其の映畫藝術としての眞價を知り得るのである、其の豐澤なキャストにしろ、巧なるキャメラワークにしろ全く感覺的な配光にしろ……此の「四人の惡魔」こそはF、W、ムルナウが作り出した一篇の人生如實詩であり、描き出された一幅の感覺派的名畫である、此の映畫が大連に於て上映された事は滿洲映畫界にとつて一大收穫であらねばならぬ

映畫レコード ますます増加

日活作品「東京行進曲」が昨春レコードに吹き込まれ當りを取つてから映畫のレコードはメツキリ殖えて昨今では全く旺盛となつてしまつた、松竹蒲田の特作品は殆ど全部と言つていひくらゐレコードに吹き込まれてゐる、外國映畫でも可成り多くあつて日本物は主として現代物が九割を示し今が最も賣れ行きがよい時でレコード會社側の觀測では映畫レコードの需要者は矢張り若い人々が多く賣れ行きも地方、東京向なので一般に賣れるのであらうと言ふことである何時まで映畫レコードが流行をきたしてゐるかは疑問であるも當分は續くであらうといふ

◇◇明眸禍◇◇（帝國館）松竹蒲田特作映畫、婦女界連載小說菊池寛原作、池田義信監督、愛する者を義理にせかれて愛し得ず、愛し得ぬ者よりは愛され惱みぬいて遂に夕闇にせまる頌天主教會にのがれ入る。そは彼女の罪か、誰が罪か、夢と幻の浮世にこそその罪はある。岡田時彦入社第一回作品オールスターキャスト（寫眞は上段右より高田稔、渡邊篤、岡田時彦、下段岡田文子、栗島すみ子、川崎弘子）

名映畫『四人の惡魔』讀者優待割引券
（階上八十錢階下六十錢）
於常盤座
主催 滿洲日報社

スタヂオ便り

日活現代劇部は新春以來多忙を極めてゐるが、その動靜は左の如きものである

▲村田監督 海軍省御後援になる日本海々戰記念映畫「擊滅」を指揮中

▲溝口監督 「唐人お吉」を延期してトーキー「ふるさと」を二十日より撮影開始

▲阿部監督 次回作品として片岡鐵兵原作、木村千疋男脚色の（女性讚）を二月上旬よりオールスターにて着手すべく準備中

▲三枝監督 「火刑」完成後次回脚本選定中である

▲木村監督 「さよなら」を完成すべく鋭意製作中

▲伊奈監督 內務省一等當選映畫「靜かなる歩み」近日着手

▲德永監督 「至誠の輝き」は月末完成の豫定である

▲田阪監督 「この母を見よ」を引續きセットにて撮影中

▲內田監督 メーテリングの（靑い鳥）を準備中

▲木藤監督 次回脚本選定中

▲東坊城監督 「女」を引き續きセットにて撮影中

▲長倉監督 「擊滅」を應援監督中

映畫界東西

正式の直屬契約をした俳優はハリウッド丈で四十七人だが、その中の三十一人迄何れも舞臺經驗を持つた人達である。

◇

パラマウント撮影所には故ウオーレス・リードやルドルフ・ヴアレンテイノに對して世界各國から憧れの手紙が續々到來してゐる。

喋話

策動、流言の亂れ飛ぶ大連映畫街のことゝて各館主の動靜は或る一部の人々には大臣の動靜以上注意に價する、そこで一まとめにして云ふと▲相前後して歸國した帝國館南館主と浪速館吉田館主は近日中に某映畫會社との交渉をすませて歸連する▲常盤座の小泉氏は昨日朝の列車にて京城へ、何かうまい話でもあるらしい▲ところで今度は大日活の長館主が又二三日中の定期船で內地へ歸り▲演藝館の英澄さんも近々內地より上海へ行くと▲解氷期の映畫街にどんな映畫がかゝるか各館主の活動に望みをかけ得よう▲大日活がトーキーを一ト月間上映したが帝國館でも林長二郎の時代劇トーキー「切られ與三」を上映するとの噂がある▲大日活へ來る白藤笑光は三日の船に乘るとの事

ラヂオ

大連（二日） 自午後〇時三十分ニュース▲自午後三時三十分ニュース▲自午後六時ニュース▲自午後六時廿三分（內地中繼）▲室內管樂三重奏曲作品九〇ドゥムキー（五ツの樂章より成る）ドヴオルザーク作曲、遠山トリオヴァイオリン遠山芳藏、チエロ多忠紀、ピアノ遠山ツヤ▲落語淀五郎三遊亭圓遊、唄杵屋勘次、杵屋由喜次▲長唄石橋三味線今藤綾同今藤長春、同今藤長壽、笛望月長子、小鼓望月初子、大皷望月太伊、太鼓望月せい子、▲說教節景淸一代記日向島親子對面の段若松染太夫 ツレ彈藤本政次郎、以下大連放送局より▲料理獻立▲天氣豫報

支那の窮狀に同情して海關金單位徴收を承認

公約の釐金内地税は撤廢すべし

奉天商議から當局へ陳情決議す

【奉天特電一日發】支那政府の二月一日よりの海關金單位徴收に對しては我國朝野に於ても賛否の兩論に分れてゐるが奉天商工會議所は國民政府の金單位徴收發表後直ちに詳細研究を加へたる結果大局的に見て之に承認することゝなり一月二十四日の總會に於て之を正式に決議し外務、商工、拓務三大臣及び關東長官、林總領事に陳情した決議文左の如し

二月一日より實施を發表したる支那海關の金單位による輸入税の徴收に對し當所は賛成を表するものなり、其の理由とするところは現在の銀價暴落は對外爲替の決濟と外債償還の財源とに多大の支障を來せる結果に同情を表するの餘りに外ならず、然れども當所は支那が今後我國と通商條約の改訂前に國定税率を以て現行の協定率を變更するが如きことなきこと、又はその條約改訂に際しては必ず日本より支那に輸入する重要品目及び支那より日本に輸出する重要品目に對し互惠的に税率の協定を行ふと並に之と同時に釐金又は之に類似の内地税一切を完全に撤廢することを主張するものにして更に當所は支那が今日の銀價暴落による影響に深く稽へ出來得る限り速に金本位制度を採用し國家財政の確立を期せられむことを希望す、依て政府は支那の現狀に稽へ速に今次實施を發表せる支那海關の金單位による輸入税の徴收に同意を與へられむことを切望するものなり

以上當所は在奉の我商工業者を代表し議員會の決議を經て申達す

純金量は

一・五〇四六六五〇の割合夫れ以後は一、七五の割合で海關税を徴收すると云ふことに極めた、この金單位を各國の貨幣に比較して見ると英國貨幣一磅の純金量は七・三二二三九一六グラムだから一志七片七二六五に當り、米金の六グラムだから恰度四十仙に相當し、邦貨は七五センチグラムの含金量を有するから八十錢二四八八に相當することになる、此の金單位の出所は恐らくケンメラー委員會が將來支那貨幣統一の理想的根據として決定したもので現行の弗銀から金弗への變化に激動を與へぬ心遣ひと想像することが出來る、海關一兩に對する金單位の比率を一・五〇としたり又一・七五と定めたりした根據を研究して見ると三月十五日迄は昨年三ケ月間の爲替の

平均相場

二志二片半を基礎としたと云ふから

(2/2.5×(14.4))÷1/7.7265＝1.4965

(註)一・一、四は海關兩と上海兩との差と云ふ咨が出るから之を大ざつぱに海關兩一兩につき金單位一、五〇と定めたものであらう

(一)三月十五日と云ふものを置いたのは海上貨物の到着迄を過度期としたもので激變を與へぬために最近の爲替相場を採用したものと思はれる

(二)次に三月十六日以降は昨年一月中の

平均相場

二志七片を根據としたと云ふから

(2/7×(11.4))÷1/7.7265＝1.7506

と云ふ比率を採つて一・七五と決定したものらしい、昨年一月相場を基礎にした理由は舊税率五分に七種差等附加税を加へたる改正輸入税を實施したのが昨年の二月一日であるからその直前の爲替相場を採つたものだらう、然らば實際問題として若し二月一日から新税法によつて輸入税を徴收せばどれだけの増税に當るかと云ふに金建を發表した一月十六日の市場相場は倫敦向二志一片であつたから三月十日迄の

過度期は

六パーセントの増税と云ふことになり又三月十六日以後は二十三パーセントの増税になつて來る、此の増税によつて本邦貿易の蒙る負擔を計算して見ると昨年中の對支輸出貿易總額五億二千五百萬圓を基礎にすれば一ケ年間に約七百八十萬圓許り増税されることになる尚今回の改正によつて貿易業者の蒙る損害は六分及び二割三分

國民政府財政の基礎確立を援助

この意味で賛成した

◇……庵谷會頭語る

此の決議は秘密にしてゐたが今日發表することにした、民國政府の關税金單位徴收は明かに條約違反である從來とても支那側が一方的意思によつて條約を無視して關税その他の課税を増徴した例は一再に止まらない二五附加税の如き安東の陸境減税撤廢の如き或は當地に於ける銷場税、放行單問題の如きその顯著なものでその都度我々は正當の權利を主張して決議したり運動したりしたのである、しかしながら今度の金單位徴税は條約違反とは言へ事實的見地から考察すると現に海關收入が外債の擔保となつて居り之を償還するには金を以てしなければならぬ等深く同情を表せざるを得ないものがある、當會議所は支那政府目前の苦痛に同情し國家財政の基礎確立を援助する意味に於て斯くの如き決議を爲したのである、支那側に於ても我々の公正なる心境に鑑みて現行差等税率の獨斷的變更を爲さゞるやう、また十月一日より國定税率を實施するに當りては豫ての聲明の如く釐金その他の一切の内地税を完全に廢止するやう希望するものである

我國の損害七百八十萬圓

海關金建徴收の結果

◇——正金銀行の調査

國民政府今日の海關金單位徴收に關して横濱正金銀行では左の如く云つてゐる

支那の關税收入の大半は外債の支拂に充當せねばならぬ關係にあるから國民政府は近頃の如き銀塊暴落に因つて蒙る苦痛から脱して之の損害を輸入商品に轉嫁しやうと案出した策で又關税自主の實施により一石二鳥の案とも云へやう、國民政府の發表によると新に純金量六〇・一八六六センチグラムと云ふ金單位を設け三月十五日までは海關兩一兩に對して金單位一、五

金輸解禁と銀價の下落

哈爾賓經濟界に及ぼしたる影響 (1)

昭和四年七月十日に勃發した露支紛爭事件(東支鐵道問題を中心とせる)に關聯し、爾後各種事件の續發したる後を受け銀價下落及我國の金解禁の反動を見た爲め之等の各種事情錯綜し、金解禁及銀價下落の影響を識別することは頗る困難であるが露支紛爭事件以後に於ける各種事件の影響を觀察し、之れが概要を説明するに左の如くである

露支紛爭事件發生以後に於ける財界變動の要因

昨年七月より同十二月末迄に於て哈市經濟界に與へた主なる變動原因としては、此の事件に關聯し、東支鐵道從業員中赤系露人の馘首・辭職・引揚等人事の大變動を見せ、是れが爲め東支を相手とせし商人は固より、該鐵道從業員を顧客とせる店舗は何れも大打撃を蒙り破産せるものもあつた、續いて生じたる在哈勞農商務機關即ち通商代表、極東貿易局、極東銀行、蘇聯商船隊、全露石油「シンジカート」、蘇聯紡織「シンジカート」「レーニングラード」煙草「トラスト」「アムール國立汽船會社支部、國營保險「ウラル金屬工業「トラスト」蘇聯映畫「トラスト」蘇聯第一運送株式會社全露護謨「トラスト」外國貿易局全露金屬「シンジカート」烏鐵商業部出張所等の閉鎖、引揚は事急なりし爲め影響する所廣く且つ深く此の閉鎖引揚は哈市財界に一大ショックを與へ、殊にダリバンク(極東銀行)の閉鎖は該行が閉鎖前月甚しき活躍振を示し露支人の間に勢力を扶殖し居たる丈け、夫れ丈け激烈なる反動を興へた、該行閉鎖後の貸金回收が官憲の壓迫を蒙らず銀行の方針通り決行することが出來たとすれば露商、支那商中の大小の店舗が倒産を見るに至るべき事を暴露した、幸ひ官憲干渉の爲め倒産者を出すに至らなかつたが該行の閉鎖により金融の途を絶たれ窮地に陥つた商店は可成りに多いと聞いて居る、次に露支事件に關聯し露支國境が封塞され且つ其の國境地帶に於て小規模乍ら戰鬪が開始されたことは、直接國境地帶都市の經濟組織を破壞したのみならず、對露通商及對外國との通商を阻止し、北滿經濟界の心臟部たる哈爾賓に甚大なる影響を與へ、更に支那軍隊の出動に伴ふ人心の不安、食糧穀類の輸出禁止、貨車の軍事徵發により東支貨車配給の不圓滑續いて食穀類の貨車配給停止、軍用物資、軍用馬車、軍用人夫の徵發は都鄙の別なく影響する所甚だしく、農民及地方中央の糧棧は食穀の徵發を惧れ市場への之れが搬出を避け、又持出すと雖も輸出禁止令にて放資不能に在りし爲め換價の道なく空しく所藏を餘儀なくせしめられた、是れが爲め奧地の購買力を殺いだ事は甚だ大なるものがあつた、尚又馬車の徵發は奧地との交通に支障を興へ輸出入貨物共齎動きを鈍らせた點も認められる、次に支那官憲が軍費調達の手段として加重なる軍事附加税を强徵し、哈大洋を始め各種通貨の亂發を敢行した事哈大洋市價の低落を誘致せしこと甚だしい、加之に一面世界的銀價の崩壞りもあつて哈大洋は益々不利に導かれて行つた、殊に哈大洋の足取りが亂れ、暴落甚だしく極めて不安定の狀態を續けたことは對外貿易に甚大なる影響を及ぼした。金解禁期の豫告は右の如く當市經濟界が混亂せる時に見たのである又銀價の下落も上述の如き際に來たので金解禁の反影及銀價下落の影響を抽出することは困難である(哈爾賓日本商議調査)

第二次ヘーグ賠償會議

ドイツの賠償支拂方法を決定

三、ドイツが故意に賠償支拂義務を怠つた場合の制裁に關し同意した事

右は會議開會當初から佛、獨兩國代表間の紛議となつてゐたが、ドイツ側が讓歩してフランスの主張通り「日、英、佛、白、伊の五ケ國は若しヘーグ國際司法裁判所がドイツの故意に賠償義務を怠つた事を確認した場合は完全な自由行動を取る」事に同意した

四、ドイツの國立銀行が國際決算銀行に參加協力し、同銀行に對し無利子で一億マルクを預金する事となつた事

右は最初ドイツ國立銀行總裁シヤハト氏が國濟決濟銀行創立委員會に對し、第一次ヘーグ會議で改訂されない前のヤング案即ちパリ賠償專門委員會の手で出來上つたまゝのヤング案が承認されなければ、ドイツ國立銀行は國際決濟銀行と協力しないやうな事を申送つた爲め、債權國側は勿論、ドイツ政府代表も一時非常に當惑したが結局シヤハト氏の讓歩で無事に納まつた、シヤハト氏は、第一次會議に於いてイギリス側の提議によりヤング案が修正された結果賠償上幾分ドイツの不利となつた事を殘念に思つてゐたのである。

五、ヤング案による賠償金支拂が停止されるやうな場合、ドイツはアメリカに對し單獨支拂を爲さず、又アメリカと私的條約を締結しない事

アメリカに對するドイツの賠償協定はヤング案によらず別に締結されてゐる、この米獨協定中にはドイツが義務を怠つた場合の制裁規定もなく、モラトリアム設定の餘地も講ぜられてをり、ドイツに取つて甚しく有利となつてゐる、尤も金額は極く僅かである

◇

尚は墺、匈、勃三國の賠償義務に關する部分もそれぞれ決定を見その結果ハンガリーは一九二三年以來受けてゐた國際聯盟の財政管理から解放される事となつた

◇

第一次會議と同樣イギリス側首席代表スノーデン氏が常に會議をリードし、ドイツや小協商國の代表等が理窟をこねまはして討議に暇取るのを再三叱り飛ばして解決を急がせ、協定を非常に捗取らせた事は注意を惹いた(了)

兩外國銀行また現送

四百四十萬圓

【東京一日發電】ナショナル・シチー銀行は三十一日日銀で四百萬圓を兌換し蘭印商業銀行と四十萬圓の兌換を行つた、何れも一日發タイピアン號で桑港に現送する筈となつた

は勿論であるが之れ以外に最も苦痛を感ずるのは從來海關兩と通貨との換算率は大體一定して居た處が金建に變更の結果は常に

不安定な

る銀相場變動の危險に晒されることになるから對支貿易は一層困難なことになるだらう

敦賀、浦鹽間配船を減少

東支線復舊で

【敦賀三十一日發電】露支紛爭以來増發されてゐた浦鹽、敦賀間の配船は東支線復舊と共に不必要となり二月一日より原狀に復する事となつた

一月中對外貿易

生糸は輸出減少し綿糸布は輸出激増

【東京一日發電】一月中の對外貿易は

輸出	一四四、一一四	
輸入	一七五、三八九	
入超	三一、二七五	

となり昨年同期に比較すれば輸入五千五百四十七萬圓、輸出三千五百十九萬圓を失れぞれ減少し又入超額に於ても二千二十八萬圓を激減してゐる、而して之が理由としては

一、金解禁に依る爲替高

二、金解禁前の生糸の見越し輸出が多かつたので仕向け國に於ける在貨多く需要が割合に尠い上に市價低落のため受取金額が減少し五千八十四萬圓と昨年同期に比して約千三百萬圓を減少した

こと等であるが之に反し下旬に至り綿糸布の輸出が千六百萬圓に激増したのは支那が金建採用に決定した爲め事實上の關税引上げとなるので此の見越し輸出が多かつた結果である

下旬貿易

重要輸出入品

【東京卅一日發電】大藏省發表＝一月下旬に於ける主要十三港の對外貿易は入超五百六萬圓と前年同期より一千二百八十七萬八千圓の減少を示した、即ち(單位千圓)

輸出	六二、九二七	
輸入	六七、九八七	
合計	一三〇、九一四	

で入超五百六萬圓である、之を前年同期に比すれば

輸出	一一、四八八
輸入	二四、三六六

の各減少してゐる、尚ほ重要貿易品の輸出入は(單位千圓)

△輸出

品名	金額	前年同期との比較
生糸	三二、〇〇九	三、九八九減
絹織物	二、七七一	八二六減
綿織糸	七二四	三二〇減
綿織物	一五、三四一	一、六六八増

△輸入

品名	金額	前年同期との比較
棉花	二二、四五六	九、四二一減

滿鐵の……大阪築港

市川鐵道次長が交渉の爲め赴阪

滿鐵では撫順炭の販賣政策から大阪へ築港の計畫を進められつゝあることは屢報の通りであるが同築港に對する一齊の調査書類はこの程纏められたので大阪市に對する築港豫定地一萬六千坪の借入れ交渉その他の要務を帶び市川鐵道部

關東廳に陳情

大連商品信託會社では既報の通り三十日同社の重要問題につき大株主會を開き秘密協議會を開いたが三十一日には遲子祥、辻井粂太郎、井上輝夫の三重役が關東廳を訪問し同社の重要問題について陳情するところがあつた

次長が二日出帆のうらる丸にて赴阪することゝなつた

綿糸布商聯合總會

滿洲綿糸布商聯合會では一日午前十時から市内敷島町五品取引所會議室において春季總會を開催した

東京瓦斯常務

鈴木氏辭任

【東京一日發電】東京瓦斯常務取締役鈴木定彦氏は豫て氏が其の衝に當つた増資問題一頓挫を來し解決されないので今回鄕黨より推されて立候補したのを機に常務取締役を辭任することに決定した

大連製氷總會

佐藤至誠氏社長に就任

大連製氷會社では三十日定時總會を開催し昨年度下半期決算の承認を求めたが當期も依然として成績良好で純益金として十五萬四千餘圓を計上し株主配當も前期同樣年一割に決定尚前取締役兒島幸吉氏の死去に因る補缺選擧では養子兒島卯吉氏選任され更に現靑島支店長倉脇武治氏を取締役に新任し役員一名の増員を行つたが三十一日重役會の結果社長として佐藤至誠氏が就任することに決定した利益金處分を示せば左の如し(單位圓)

當期純益金	一一四、九二三
前期繰越金	九二、三九五
合計	二〇七、三一九

内處分▲法定積立金六、〇〇〇▲別途積立金六、〇〇〇▲缺損補塡積立金二、〇〇〇▲退職手當積立金二、〇〇〇▲株主配當金六六、六六六▲役員賞與金六、一〇〇▲後期繰越金一一八、五五二

津久井三井支店長

過日の總會に於て新に三井物産大連支店長に任命された津久井誠一郎氏は來る十二日着任の筈

手形交換高(一日)

	枚數	金額
金	八〇八枚	一、三五〇、一一三圓
銀	二一枚	一四五、一一〇圓

黄塵

◇……竹田狂の佐藤至誠君商議會頭を隱退し財界世話業を廢業して所謂林下に逃れ竹田と語り悠々自適するかとみたら最近故兒島幸吉氏の遺業大連製氷社長に就任。

◇……由來佐藤君煙草と石炭の本業を持ち世間を煙に卷き蓄財を爲し地位を造り老年その圓熟振りは却つて世人をして煙の如く頼りない人と嘆息せしむ。

◇……ところが今度は氷屋となり冷凍の氣を世間に發散して水の如く淡々として味のないところをお目にかけると言ふ。

◇……壯年にして石炭に據つて世間に熱を與へ老ては氷で冷凉の氣を吐く火と水の使ひ分けは單に仕事の上のみならず緊褌一番冷熱水火の中にも投じ社會奉仕に邁進するやう心掛けられよ。

市況

株式

内地變らず五品小締り

今朝大阪諸株は小緊り新東短期の寄十錢安と内地は保合商狀を傳へたが五品は氣配稍緊りで五品は一二十錢高に引締つた他株は變らず現物の大新は三十錢安新東は一二十錢高鐘新十錢安出來高定期四百七十枚現物五百四十枚

前場

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	八四	—	八五
	引	八三	—	八四
新豆	寄	三三、六	—	三三、八
	引	三三、七	—	三三、七
鈔	寄	一四、七	—	一四、八
	引	—	—	—
新東	寄	—	—	一〇四、四
	引	—	—	—
五品	中	八二	—	八四
	引	八三	—	八五

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	八三	八三	八三	八三
商信	—	—	—	—
新豆	三三、六	三三、六	三三、六	三三、六
鈔	一四、七	一四、七	一四、七	一四、七
氷新	—	—	—	—

◇現物(乙部)

大新(寄 三六、三 引 —) 新東(寄 一〇三、九 引 一〇三、八) 鐘新(寄 六六、八 引 —)

株式出來高(一日)

定期	六九〇枚
現物	七六〇枚
合計	一、四五〇枚

後場(弱保合)

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	八三	—	八四
新豆	寄	三三、七	—	三三、七
鈔	寄	一四、七	—	一四、八
新東	寄	—	—	一〇三、六
品	中	八二	—	八四

◇現物

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	八三	八三	八三	八三
商信	—	—	—	—
新豆	三三、六	三三、六	三三、六	三三、六
鈔	一四、七	一四、七	一四、七	一四、七
氷新	—	—	—	—

◇爲替及受渡日步

銘柄	爲替	受渡	代渡	代引	日步
五品	八五	四〇	—	六〇	無
商信	七五	—	—	—	四
新豆	三五	三〇	一一〇	一一〇	四
鈔	三五	一〇	一一〇	一二〇	四
氷新	一三〇	—	—	—	無
新東	一〇四、〇	六〇	一〇〇	—	三

鐘新(寄 六六、〇 引 —)

五品雜觀

◇今朝内地の短期は東西ともポンヤリに寄つたが大阪の定期は小緊り東京短期の五品も八圓三十錢と緊りを入れたので當市も氣配稍好化し五品は一二十錢高と引締つた。

◇五品も拂込を割つてから低落の一途を辿り殊に嫌な特殊材料續出で一時は五六圓臺を豫想されたが昨今は問題に對する感受性も鈍くなり稍人氣も落着き模樣となつた。

◇こうなると新規に買はぬまでも早耳筋のマバラは可なり買込んでゐる模樣であるから一寸戻しをみせるかも知れない

◇しかし何と言つても問題が問題であるから單なる値頃觀位で買つて出る時期ではあるまい先づ今後の善後策でも決定してから出動した方が賢明であらう。

◇無論五品もこゝまで落せば下値寂しいとみるは當然であるが上に伸びる氣力もなさそうだ今後暫くは如何にしても整理時代に直面せねばならぬことは知つて置く必要がある。

市場電報(一日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二〇片〇分〇
同先物	一九片八分七
紐育銀塊	四四仙四分三
孟買銀塊	四七留比二分一
英米爲替	四弗八六仙二分一
米日爲替	四九弗八分一
米支爲替	四八弗八分三

棉花

●米棉(換算三五錢高)

現物	一六仙三三
三月	一六仙三三
五月	一六仙四八
七月	一六仙三六
十月	一六仙九〇
十二月	一七仙〇三

●印棉

ベンゴール	二〇〇留比
ヴローチ	二九七留比
オーラム	二三八留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	七一、九〇	七一、七〇
新株	五六、九〇	五六、九〇
鐘紡	一三二、六〇	一三二、六〇
新	九七、九〇	九七、八〇
日糖	六〇、九〇	—
郵船	—	五六、九〇
東新	一〇四、四〇	一〇四、四〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	一一七、四〇	一一七、一〇
東新	一〇四、三〇	一〇三、九〇
五品 當	八一、一〇	八一、一〇
五品 中	八〇、一〇	—
五品 先	八〇、一〇	—
豆新 當	—	—
豆新 中	—	—
豆新 先	—	—
同(短期)	東新	五品
寄値	一〇三、七〇	八三、二〇
引値	一〇三、四〇	八三、四〇
高値	一〇三、九〇	八三、四〇
安値	一〇三、二〇	八三、二〇

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	二六、九八	二七、九八
中限	二六、一六	二六、二〇
先限	二六、五〇	二六、四七

東京期米

	前場寄	前場引
當限	二七、三六	二七、四六
中限	二七、七六	二七、八一
先限	二六、一三	二六、二八

大阪綿糸

	前場寄	前場引
二月	一七六、六〇	一七六、六〇
三月	一七三、七〇	一七三、七〇
四月	一七九、四〇	一七九、七〇
五月	一八一、六〇	一八一、二〇
六月	一八二、二〇	一八三、〇〇
七月	一八四、四〇	一八四、四〇
八月	一八五、〇〇	一八六、〇〇

大阪棉花

寄引 大引

神戸豆粕

	前場一節
當限	三五、八五
先限	三五、九〇

横濱生糸

	前一節	前二節
限月		
二月	一三一〇	一三二〇
三月	一二九六	一二九四
四月	一二八六	一二八六
五月	一二七四	一二七〇
六月	一二六〇	一二六〇
七月	一二六〇	一二六〇

二月	三八六〇〇
三月	三八七〇〇
四月	三八八〇〇
五月	三九一〇〇
六月	三九二〇〇

印度麻袋 不申

織新直積	三三留比〇分〇
青新直積	三六留比十六分十三
爲替相場	一三四留比四分三

爲替相場(一日正午)

正金(銀勘定)

日本向參着賣(銀百)	七二圓五〇
同十五日賣(同)	七三圓七五
上海(向參着賣銀百)	七二兩〇五
倫敦向電信賣(銀)	一志五片十六分九
同二ケ月賣(同)	一志六片十六分一

正金(金勘定)

倫敦向電信賣(圓)	二志〇片十六分三
信用付二月賣(同)	二志〇片四分三
米國向電信賣(百圓)	四九弗八分一
同九十日拂賣(同)	五〇弗八分三

鮮銀(金勘定)

倫敦向電信買(一圓)	二志〇片十六分三
同二ケ月買(同)	二志〇片四分三
紐育向電信買(金百圓)	四九弗八分一

滿洲日報

科學知識

◇東洋第一 清水トンネル 岡田技師
◇天然色映畫の話 藤田
◇木炭で自動車運轉 淺川博士
◇タングステンの話 高松博士
◇自動車の變速機 藤田博士
◇電氣聽診器の發明 大川技師
◇鐵道除雪車の話 荒木技師
◇クロム鍍金法 井上博士
◇軍艦の種類と任務 池田大佐
◇ラグビーの作戰 清瀬三郎
◇毒草と殺人事件 川端
◇江戸の科學者 平賀・源内 入田學士
◇宇宙の旅 中村大尉
◇お國自慢 玄武洞の話
◇嘗百社の話
◇漢法妙藥葛根湯
◇化學と魔術
◇鹽水霧冷凍法
◇ゼラニュームの作方
◇面白い鬪魚

定價五十錢 送料二錢 半年三圓 東京丸の内二ノ六 振替東京四六六〇二 科學知識普及會

外交時報

(毎月二回) 二月上旬號 (定價五十錢 郵送料二錢)

軍縮の前途遼遠 卷頭言
軍備制限會議由來 關根郡平
軍縮會議と比島獨立 安富正造
佛國の態度を觀る 町田梓樓
軍縮會議の情勢 本社調査部
十字街頭の大英帝國 煙山專太郎
スト氏死後の獨逸外交 團地興四松
不戰條約如是觀 藤澤利喜太郎
太平洋四國條約再考 西澤英一
支那内水航行權問題 馬場鍬太郎
印度問題大觀 滿川龜太郎
ムツソリニとケマル 内藤智秀
外務大臣論 永戸政治
三民主義とは何 岡部三郎
佛國外交の基礎 カンボン

米田博士 最近世界外交 價五圓半 送料廿錢
高松大統領 フーヴァー 定價二圓 送料廿錢
立博士 松原博士 國際條約集 價二圓八十錢
前大使本多熊太郎氏著 軍縮會議と日本 (五十錢)

振東京 東京麹町區中六番町 一五一八六八 外交時報社

瑞西製

ジーラツシア

各種蓄音器 十ヶ月々賦販賣

實演其儘と器械の完全なる ジュラツシア蓄音器

一、形狀外觀最優最美實に室内裝飾品としても美術的價値充分なり
一、「ホーン」裝置は學理研究の粹を集めたるものなれば完全に明快なる肉聲を發香し聽者をして恍惚境に遊ばしむることは從來の「所謂高級蓄音器」の比に非ず
一、「サウンドボックス」は本社の最も苦心の上工夫を凝したる所なれば如何なる高低音にも雜音の混入し來る憾れ絶對になし
一、「モーター」は最も巧妙にして堅牢「ウオームギヤ」一の裝置を施しあれば回轉音、雜音、擦音等一切なし
一、學理と實際との研究の極致は今日に至り從來の蓄音器の有せる缺點の全部を改良し得て茲に本品の如き世界無比の優秀品を製作するに至れるは實に斯界のもの革命的進歩と稱すべく之れ當社の最も誇りとする所なり

連鎖申込所

連鎖商店街	榮商會	奉天	信昌洋行
沙河口	榮商會支店	奉天	ミクニヤ樂器店
旅順	高治洋行	鐵嶺	山崎商會
瓦房店	スター樂器店	同	上杉時計店
大石橋	かぎや商店	開原	甲原成美堂
鞍山	金光堂支店	四平街	東澤商行
遼陽	金光堂本店	同	中川洋行
本溪湖	弘文堂支店	公主嶺	小久保商行
撫順	石原時計店	長春	金泰洋行
同	高久商會	同	興菅時計店
同	能文堂書店	同	平本洋行
奉天	サルタ蓄音器	安東	榮商會支店
	中道樂器店		

榮商會本店 大連市浪速町伊勢町角 電話八三九〇番

正隆銀行

頭取 安田善四郎

毛皮 鞣、染色、手入保存 大連北崗子 豐田洋行 電話五五八二

金華號本店 七寶製美術品 金盃・銀盃・洋盃 金銀製寶飾品 ブロンズ工藝銅器 洋銀銅製美術品 一般彫刻彙錢 記念鍍金作品 大連市山縣通 型錄送呈

大連南山麓柳町三二 (共榮住宅電車停留所前) 永原小兒科醫院 電話七九八七

自動車界は優秀なる技術者を要望す
募集 多望なる輪轉界よ 來れ! 剛健有爲の士
内容完備 教授親切
五十頁パンフレット 無代贈呈
大連自動車講習所 大連市山縣通二〇〇 電話二一三四五番

家庭用として 幽雅で……實用向の…… 紫檀細工 各種製造販賣 日支公司 大連伊勢町(吉野町角) 電話六七四八番

高級實務算盤 滿書堂文房具部 大連市大山通り浪速町角

安田經營 海上火災保險 滿洲代理店 國際運輸 保險部 大連山縣通り 電三一五一 ◇沿線各地ノ御用命ハ最寄店所へ◇

東京本店 東京市日本橋區馬喰町 花王石鹸株式會社長瀬商會 大阪支店 大阪市東區久太郎町

一、資本金 二百萬圓 (拂込濟) 大連市西通 株式會社 大連商業銀行 電話三三〇〇四七番 五〇二二番 四八五二番
一般銀行業務確實に御取扱可申候

活版・石版 印刷所 滿日社印刷所

眞鍮看板 ネームプレート 調製 大連市淡路町十七 沖本ブリキ店 電話六二六一番

最新刊

野村證券著 經濟界の景氣變動の研究 下 賣價三圓九十九錢送料十六錢
五野三郎著 老船長の航海錄 賣價二圓九十四錢送料十二錢
浪六著 かまいたち
同 滿蒙を踏破して 賣價一圓四十七錢送料十錢
田中萬逸著 明治大正 偉人百話 賣價八十四錢送料四錢
西野喜與作著 減税の解説 賣價一圓三十六錢送料八錢
篠田六三著 大連圖繪 賣價一圓五錢送料六錢
列澤清著 巨人を語る 賣價五十錢送料四錢
伊藤清造著 支那の建築 賣價一圓二十六錢送料六錢
松崎實著 殺生關白行狀記 賣價四圓七十二錢送料十六錢
亞細亞出版協會著 支那革命の本質 賣價二圓十錢送料十錢
杉浦末郎著 麻雀の戰術 賣價二圓五十錢送料十錢
北川三著 パン、ツング—シズムと同胞の活路 賣價一圓三十錢送料六錢
境野黃洋著 支那佛教史の研究 賣價三十一錢送料四錢
賣價三圓六十七錢送料十四錢

大連市浪速町 大阪屋號書店

最新刊

渡邊政臣著 最新教育辭典 賣價七圓十四錢送料五十五錢
齋藤雅著 小説 昨日の薔薇 賣價一圓八十九錢送料十錢
山中峯太郎著 九條武子夫人 賣價二圓十錢送料十二錢
田坂數夫著 詩集 旗と影 賣價一圓五十七錢送料六錢
吉岡彌生著 安産と育兒 賣價一圓二十錢送料十錢
稲村隆一著 農村は何處へ行く 賣價一圓三十七錢送料八錢
永井亨著 社會の話 賣價一圓五十七錢送料六錢
高見物集著 繪解源氏物語 賣價一圓五錢送料六錢
李鳳祥北山惠平吉著 通俗談話篇 賣價六十錢送料四錢
下田將美著 東京と大阪 賣價八十四錢送料六錢
ヴイルヘルム・デイルタイ著 三枝博音 精神科學序説 賣價二圓六十二錢送料十錢
國民新聞編輯 伊藤博文公 賣價二十六錢送料四錢
今井新太郎著 民衆の基督教(わかり) 賣價五十二錢送料四錢
坂垣鷹穗著 伊太利亞美術史 賣價五十二錢送料四錢

大連市大山通 滿書堂書籍部

滿日地方版

奉天

奉天に必要な振替貯金主管廳
三木、遞信局貯金課長 實現に努力する旨語る

沿線各地の貯金事務視察のため卅一日來奉せる遞信局貯金課長三木宅氏に對し、野原奉天郵便局長は振替貯金に關し市民から度々主管廳の設置方を請願してゐる旨を述べた處、課長も之には同感であるが豫算の關係で一朝には實現困難である、しかし之れが實現に努力すると回答した、元來滿洲には振替主管廳が大連に置かれてある關係上、當地口座加入者は內地に振替で送金する場合は一度大連に書類を送附し、更に鐵道便奉天を經て朝鮮から內地へ行くといふ不便あり、之がためあるものは京城の振替貯金主管廳に加入してゐるものもある狀態である、今後益々發展しつゝある奉天には振替貯金主管廳が是非必要であるとし各方面でも相當考慮されてゐる

滿鐵地方委員聯合會 特別委員會開催
本月十三四日大連にて

滿鐵地方委員聯合會特別委員會は二月十三、四の兩日大連浪速ホテルに於て開催し委員附託諸決議事項を協議の上滿鐵及び關東廳各要路に陳情することになつたが、行政權移管問題に關する研究會も同時に開かれる由、猶殉職警官弔慰機關設置については卅一日大連市役所宛大體左の如き通知をなした

首題の件に關し第七回地方委員聯合會において設置に可決致候貴地に於ても本件着々御進捗の趣き拜聽致候本件の性質上之を州內外打つて一丸のものとして目的の達成に努力致し度し、來る十三四の兩日貴地において特別委員會を開く筈にて打合せ具體的案の協議致し度候

中學校女學校の志願者著しく減少
實業方面に向ふ者が多い
兩校志願者の心得

奉天中學校及び高等女學校では本年四月に入學せしむべき生徒の募集中であるが、兩校とも入學考査期日は三月四、五の兩日午前九時からで入學考査方法は昨年と同樣である、今年は從來の所謂何でもござれ中學校入學主義から目醒めて實業方面に向ふものが多くなつた模樣で、兩校の入學志願者數は昨年に比し著るしく減少するものと見られてゐる、猶兩校の志願者心得中主なるものは左の通りである

▲中學校

一、入學考査法　小學校在學中の成績、身體檢査、口頭試問(必要なるものに對しては尋常小學校卒業程度による平易なる筆答試問を行ふことあるべし)を考査して決定す

二、服裝及携帶品　洋服又は袴を着し鉛筆、小刀、辨當を携帶すること(下駄履のものは上履を持參すること)

三、志願者は入學願書に履歷書を添へ出身又は在學小學校長の入學志願者調書と共に二月十五日迄に本校に到着するやう差出すこと

四、入學を許可したるものは三月十五日頃滿鐵社報にて公示す小學校出身者に對しては該當小學校長を經て之を保護者に注意すること

▲女學校

一、入學考査法　小學校在學中の成績、身體檢査、口頭試問によつて考査決定す但し入學志願者中年齡十二歳以上のもので國語算術、國史、地理及理科につき尋常小學校卒業程度による檢定試驗受驗者は三月三日午前九時から本校に於て學力檢定試驗を行ふ

二、携帶品、辨當、上草履(但し靴を履かないもの)三月三日の學力檢定受驗者は右の外に鉛筆小刀、消ゴムを携帶すること

三、志願者は入學願書に履歷書を添へ出身小學校長を經て二月十五日迄に到着するやう本校に差出すこと

四、入學を許可せるものは三月上旬關東州內及滿鐵沿線小學校出身者に對しては本校からその小學校長を經て之を本人に通知し三月中旬滿鐵社報で公示す

日本で唯つた一つの四山坑のコンクリート製石炭捲揚櫓

苛酷な運命に虐れる哀れな女
夫と二兒を失ひ自分も重病
◇—國際結婚の末路

國際結婚の生んだ哀話……本籍神奈川縣鎌倉町鈴木愛子(三二)は今を去る八年前東都大震災當時在京米人ランベツケル(三五)と內緣關係を結び、横濱で些かながら愛の巣を作り生活してゐたが、昭和三年十二月來奉し八幡町五番地に居を構へ夫は商埠地の米商スタンダードオイル商會に勤めて生活してゐたその間

二兒を失ひ 憂ひ悲しみも忘れる暇もなく今度は主人ランベツケルが昨年の暮頃から肺患がつのり一月廿四日愛妻と愛兒を殘し黄泉の客となつた、二兒を失ひ杖とも柱とも賴む主人まで失つた愛子は三つの位牌を前に日夜悲嘆に暮れてゐた、その中又も深刻なる生活苦が迫り明日のパンにも窮する境遇に陷つた、弱い彼女はさうした精神的、肉體的兩方面の苦惱に打勝つ氣力なく遂に數日前から床に就く身となつた、外人の附合もないらしく誰一人として面倒を見てやるものもなく夫の病に感染した彼女は四十一度といふ高熱に最早九死一生の境にあり、昭和三年十二月以來

未拂のまゝ となつてゐる家賃も同家管理者林幸十郎氏も見るに見かねてその家賃は棒引にしその保護方を奉天署に願ひ出たので、奉天署では醫大醫院に交涉し施療患者として卅一日午後三時頃入院せしめ加療中である

歐洲の郵便物 第一回分到着

露支紛爭で斷絶してゐたシベリア線經由郵便物も最近の協定により復活し、その第一便が卅一日朝奉天に到着した、發送地はロンドンの十八日附、ベルリンの十九日附その他歐洲の各國を網羅せる郵便物四百七個で、その中日本內地行は百廿二個であると

町の便り

奉天郵便局における書記並に書記補の拔擢試驗は二月八日補習學校に於て行はれる事になつたが、受驗者は各沿線から四十名であると

◇

當地和合會では卅一日午後六時から八幡町みどり軒に於て義太夫大會を開催した

◇

ヤマトホテルでは三十一日午後六時から各方面を招待し新年宴を催した

◇

奉天附屬地における南部地方は近來住宅著しく增加し來住するもの多くしかも南二條通以南は洋車の停留所一ケ所もなきため洋車は到るところ徘徊し交通上多大の支障を來すので奉天署では同地方に停留所を設置すべく目下考究中

人事

▲宇佐美滿鐵々道部長　卅一日朝安東より來奉

▲淸島滿鐵人事課長　卅一日五龍背より來奉

▲川合奉天署長　卅日夜赴旅

▲本田侍從　卅一日安奉線急行にて來奉

▲太田雅夫氏(元奉天地方事務所長)　卅一日朝來奉同日安奉線急行にて內地へ

開原

新入生の身體檢査

開原小學校にては本年四月一日入學の學齡兒童七十一名に對し來る四日午前十時より同校に於て身體檢査を施行する事となつたと

神職後任協議會

三日午後二時より地方事務所樓上に於て氏子總代會を開催し後任神職決定に關する件の協議をなすと

撫順

龍鳳新竪坑に混凝土製の櫓
日本で珍しい試み
石田、池田兩氏の視察談

撫順炭礦所用特殊の石炭を供給する使命ある龍鳳新竪坑は着々その準備を進めてゐるが同竪坑の石炭捲き揚機を附設する櫓は近時世界的流行とも云へるコンクリート製櫓にする豫定でその資料を得べく炭礦工務事務所石田知義、池田忠藏の兩氏は約二週間の豫定で

日本では まだ一つしかない九州三池炭礦を視察中のところ最近歸任したが語る

何れの炭礦でも竪坑である以上石炭捲揚櫓は絶對に必要だが從來は悉く鐵製で撫順炭礦の大小幾多の櫓も原價五萬圓前後を投じた鐵製のものだ、鐵材悉くを輸入に仰ぐ日本がそれに代るべきものとして三池礦

四山炭坑 にコンクリート製で日本始めての試みとして築造されてゐるがその能率は鐵製と何等變らぬ上、施工が早く値段が安く且つ耐久力と關係ある鐵にあり勝ちの酸化する憂のない事が證明され、尠くも日本の如き鐵に乏しい炭礦では同種櫓の如きも鐵製の時代去りその原料を隨所に得られるコンクリート製になるであらうと直感された

更に兩氏は內地炭礦の勞働界現況に就き語る

內地炭山の勞働者は

傍目もふ らず懸命で働いてゐる、殊に內地の若い娘さんまでが勇敢に勞働界の第一線に立ち地下千數百尺の坑內にも這入つて働いてゐる、三池炭礦の如き年額二百數萬噸の選炭運炭の諸作業は是等娘子軍で獨占してゐる現狀で全く感心した、次に三池炭礦の社宅、娛樂機關の諸設備が悉く社會政策的に出來てゐて

上級社員 社宅は貧弱で且つ何等の娛樂機關もないが下級勞働者の宿舍が悉く二階建で諸設備亦理想的その宿舍の附近にはテニスコート、野球場、芝生の遊歩場、活動常設館等まで出來てゐる是等は勞働問題の喧しき折柄時宜を得た施設であると感じた

通化方面を脅す殘虐な不逞鮮人
良民を脅して掠奪し警官を射殺す

三十一日通化より避難し來れる某氏の談話に依れば撫順背後地たる通化、興京方面に横行する不逞鮮人の暴虐振りは實に甚だしく、最近は殊に殘忍性を帶び老幼男女を問はず良民を射殺する外、警官までも殺戮しつゝありとの事であるその一例は舊臘二十九日午後九時通化縣四道溝洵子北

在住の豪鮮農 獨孤楠(五二)方に各自モーゼル拳銃所持の四名組不逞鮮人襲ひ金品を强奪の上實母徐氏(七五)及び三男獨孤炳(三二)を無慘にも胸部、頭部に各貫通銃創を負はせて即死せしめ同居者獨孤郁の實兄獨孤郁の長男十一年並に隣家の金旋鳳の妻朴氏(二九)にも瀕死の重傷を負はせ逃走した、尚同事件後徹宵警戒中の奉天總領事館通化分館警察部勤務鮮人巡査文永善が二十三日午後六時三十分通化南關横町に差懸りたる際にも

三名組の鮮人 現はれ拳銃を亂射、同巡査を射殺同件せる同地理髮業鮮人徐光夏(三二)にも重傷を負はせ逃走、未だ犯人縛につかず同地方多數在住の鮮農は脅へ切つてゐると

漸次巧妙になる犯罪者の群
强窃盗は殆ど常習者
邦人側は賭博が增加

撫順署では四年度の各犯罪の統計とその防止上の研究に目下汗だくの態であるが同管內日支人口七萬の

この間に行はれた四年度各犯罪の特徵を見るに强窃盗最高位を占めその手段は近時頗る巧妙を極め捜査上困難且つ犯行は安全地帶に近き管外接壤地附近に多い、是等犯人は何れも數名乃至數十名の

集團を組織 し計畫的である、强盗は何れも拳銃、支那刀等の持兇器犯人多く窃盗の目差す品目は現金になり安い鐵材、高價な機械類、石炭、電線、自轉車等が多い、これ等は何れも專門である、そして次から次へ犯罪の續出するのは近所に彼等の安全地帶があるのと管外の贓物故買者や鍛冶屋等と

連絡を取り 贓品も極めて迅速に處分される、且つ檢擧犯人も送致されると故買者連がある方面へ贈賄して直に釋放して貰ひ

時にはある筋自體が犯人と結托してゐるのだから堪らない、この點で隣接せる人口五萬餘のある町は是等不良分子の巣窟の如き觀がある、强窃盗につぐ犯罪は婦女誘拐、阿片、傷害等で數に於て

智的犯罪は 尠いが近時

無一文で大盡風

手段が巧妙なのが漸增の傾向にある、尚邦人の犯罪は中流以上の麻雀、花札等に金錢を賭するものが漸增の徵があると

三十日午後十時頃市內西六條旗亭旭館で四人連れの邦人紳士が藝妓數名をあげ一時すぎまで亂痴騷ぎの五十餘圓の勘定に無一文で遂に警察の御厄介になつたが何分嚴正のことでもあり名前は當分お預りとして置く

營口

附屬地で警備演習

龍川大尉の率ゆる大石橋守備隊の下士卒五十餘名は舊年末市街警備の爲め二十九日午後七時半來營當地守備隊內に本部を設け警察署員と聯絡を執り附屬地內に於て警備演習を行ひ示威的警戒をなし同夜十一時五分發にて歸隊した

長崎縣人新年宴

當地の長崎縣人は三十日夜武藏野に於て新年宴會を開き來會者三十餘名梁瀨前會長歸國以來缺員のまゝなりしを今回滿場一致を以て大串盛多氏を會長に推戴し幹事の改選は他日に行ふことゝし盛會裡に散會した

南本街町內會總會

南本街町內會にては去る二十九日夜松月に於て新年宴會を開き來會者五十四名松本會長の挨拶、小川滿新社長の世話人に對する謝辭あり會員の隱し藝等續出し盛會裡に散會したるが每年十月に開くべき總會を一月に開會すると改めた

兩課長巡視中止

沿線巡視中の松田、有田兩課長は三十一日來營すべき豫定のところ都合により大石橋より南下歸廳し當地巡視は無期延期となつた

安東

高女校の氷滑會
各組共好記錄を作る

安東高等女學校では三十日午後零時より鴨綠江リンクに於て各組の對抗氷滑競技會を開催したが當日はソヨとも風なく絶好の日和競技種目はフイギユア用スケート使用二百五十米、二千米リレー、ロングスケート五百米、フイギユアーの四種にして競技每に各組の應援團盛んなる應援をなし白組と紫組の接戰となり遂に百六點五分にて白組が優勝し榮ある優勝カツプは白組主將横江孃の手に授與され盛會裡に散會したが全校生徒の競技が終つた後職員及び生徒の對抗二千米突リレーを行つたが元氣滿々たる生徒軍には職員軍も齒が立たず約二十米突の差を以て生徒軍が勝を得た、因に當日の各組得點及び各種目記錄左の通りである

▲フイギユアースケート使用二百五十米(五回)　紫組藤岡四九秒、赤組渡邊四二秒、赤組牛田四八秒五分ノ四、白組松原四四秒、赤組松本四一秒五分ノ四

▲ロングスケート五百米(一〇回)　赤組横本一分三一秒五分ノ一、綠組上田一分二四秒五分ノ二、紫組小島一分三二秒、白組岡本一分二七秒五分ノ四、紫組蛭子井一分二二秒五分ノ三、白組前川一分二〇秒、白組宮武、高島一分二六秒、紫組山田一分一一秒、紫組坂田一分二二秒五分ノ二、白組栗栖一分一三秒

▲フイギユアースケーチング　一等白組鹽谷、二等赤組中原、三等紫組古賀、綠組河合秉權

▲二千米リレー　一等綠組五分一六秒、二等紫組五分一九秒五分ノ三、三等白組五分二三秒、四等赤組五分四七秒

各組得點左の通り

種目	白	紫	赤	綠
フイギユアー用使用二〇米	15	10	17	7
ロングスケート五〇〇米	615	66	475	34
二〇〇〇米リレー	15	15	5	20
フイギユアー	20	10	15	0
合計	1065	101	845	61

全滿氷滑大會決勝戰

二十六日奉天にて開催された全滿氷滑大會に出場した安東市中及び安東中學兩ホツケーチームは當日各々强敵を倒し兩軍とも優勝戰迄殘つたが日沒の爲め奉天に於て試合が出來なかつたので決勝戰は二十九日午後三時半より鴨綠江リンクホツケー競技場に於て酒井、堺田兩氏審判の下に戰ひは開始されたが安中軍は鮮かな技倆を見せ第一回に貴重なる一點を先取し意氣益々盛んなるに反し市中軍は挽回に努めたが結局功を奏せず第三回目に亦もや一點を奪はれ遂に二對零を以て安東中學校チームの優勝する處となつた

海關金建の對策
商議秘密委員會

安東商議は二十九日午後六時より會議室に於て常議員並びに臨時關稅問題研究會委員の聯合にて支那海關金建に關する會議を開催したが問題が頗る重大性を含むを以て秘密會議として議事を進めたが結局帝國政府の承認前は商議としては否認的態度を以て對抗する事に決定せる模樣である

特別委員會を新に選任

安東商議常議員並に關稅研究會委員聯合會開催の結果對策決定を爲す必要上から特別委員を選任する事とし實行方法の具體案一切をあげて特別委員に委任する事となつた特別委員は議長指名に依り理事者外十名とし左記十名が依囑された

金井佐次、北村文藏、黑見圭造福田菊次郎、山下五郎、藤井泰一、池上常太郎、大津俊、永江亮二、向後新太郎

尙右十氏に荒川會頭、瀨之口、栖原兩副會頭を加へ三十日午後一時より會議室に於て第一回委員會開催愼重考究したる上頗る强硬なる態度を以て支那側に對すると共に領事を通じ外務省に對し强硬なる意見を提出する事となり場合に依つては强制通關も辭せざる態度を決定せる模樣である

新義州に公設質屋

新義州府では昭和五年度新規事業として公設質屋の設立を計畫して居つたが財政困難の爲め實現出來なくなつた模樣であるが現在朝鮮に於て公設質屋の設立されてゐる都市は京城、平壤、大邱、木浦の四府であるが新義州に設立するとなれば融通資金二萬圓、建築費八千圓、人件費三千圓としても三萬一千圓を要し融通資金は銀行から借入れ事務所建築費八千圓の內半分四千圓は國庫補助があるとしても尙七千圓の財源を要するので公設質屋は不景氣が一層深刻となり是非必要と思はれるが前記の如き有樣で今の處實現は難しい模樣である

藤澤式刺繡機械

過般安東俱樂部に於て開講し多大の好評を博したる藤澤氏文化刺繡の機械が市內市場通西小間物で販賣する事になり並に講習もする事となつた、右の機械は刺繡界の第一位と稱せられ一寸二寸の糸屑にても應用が出來家庭用品として實用的なる刺繡が如何なる初心者でも簡易に出來るもので一時間もあれば基礎綴全部が習得出來直ぐ其の場で應用が出來る至極便利な機械であると

寂しい舊正月

安東縣支那街は國民政府の命令に依り正月裝飾其他回禮まで緊縮節約の實行を布告したので正月一日は昨年の樣な活況を呈せず頗る靜かで年賀廻りも極めて少なかつたが當日は非常に暖かくまるで三月頃の氣候の樣であつた

鞍山

骸炭工場と選炭工場
擴張工事竣成

鞍山製鐵所骸炭工場及び選炭工場の擴張工事は殆ど竣成に至つたので、三日增設骸炭爐に火入を行ひ四日梶野神職を招き御祓式を擧行すると

小學校寒稽古

鞍山小學校では尙武の氣象を養はすべく每週一回體操時間を之に充て五年以上男子全部に柔劍道の稽古を行つて居るが、三十一日より向ふ十日間每朝午前七時半より一時間宛寒稽古を實施すると、猶出場希望者は柔道六十名擊劍八十名であるが寒稽古修了後武道大會を開催するので兒童は每日猛練習を續けて居る

緊縮映畫盛況

鞍山公私經濟緊縮委員會の趣旨宣傳活動寫眞大會は二十九日赤城町演藝館に於て開催され、林委員長の挨拶によりプログラム順に映畫は始まつたが、入場者多數に達し盛況裡午後十一時頃閉會した

兒童保護會幹事會

鞍山小學校では三十日午後四時より兒童保護會の幹事會を開き十週年祝賀會の決算報告及び學校狀況兒童就學狀況等に關する報告あり教師と懇談あり午後六時散會した

この頃のアメリカスケート界
在米 醫學博士滿洲醫大助教授 山口清治

(上)

米國のスケーチングも歷史的には隨分古いものですが進歩の上から觀ると、未だ搖籃時代を脫する事遠からずで、私の見た所では唯アイスホツケーだけが他國に一歩を先んじて居るのを感じられるのみです。

×

併し此スポーツの普及の上から云ふと、誠に盛なものと云ふ外はありません、殊に近來は各地に室內リンクの出來るに從つて、漸次南の暖かい國の方に及びつゝあります、そして此所數年前迄は、アメリカの先生であり、總てに於て壓倒せられて居つたカナダに對しても兎に角肩を並べ得る迄の進歩を遂げて來た事だけは事實で、單にアイスホツケーのみならず、スピードに於ても、フイギユアーに於ても中には何處へ出しても恥かしくない程度の大選手が居ます。

×

併し之だけの大きな國で、之れだけ盛んなスポーツであるのに比べては其れが到底滿足し得る程度で無い事を感じさせられます、と同時にこれ位の進歩の速度なら今にして幼稚な日本のスケートも、早晩米國の程度に迫ひつく事が出來るだらう事を心强く感じないわけには行きません。

×

米國の氷滑を概括的に批評すると

一、米國の氷滑は滑ると云ふよりも、走つたり飛んだりするに近い

之はアイスホツケーやスピードの短距離にのみ良い選手が出るのを見ても其傾向を窺はれるでせう。

一、米國のスケートは速成的な向ふ受けのする樣な方面に傾いて居る

從つて素人目には良く見えるが、スケート本來の落附きや餘裕に乏しくて、正確な事をやると完全で無いと云ふ缺點がある。

一、併し之を反面から觀ると彼等が甚だ活氣に滿ちて氷上に何もかも忘れて樂しむといふ氣分を深く現して居る

要するに之等の事柄は國民性の然らしむる所で、スケートが非常に國民の氣質を現はすものだと云ふ事を眼のあたりに見て誠に興味深く感じました。

×

便りのついでに、以下米國で見た各種のスケートに就ての少しばかりを在滿スケートフアンに御知らせして見度く思ひます。

米國のスピードスケーチングは前にも申した通り短距離的傾向を多分に持つて居ます、大きなストロークを持つた悠大なネバリ强い感じに缺けて居りますが其フアイチングなキビ／＼とした所を買つてやらねばならぬと思ひます、御承知の通りスケート其のものが既に米國製のものは比較的短い短距離的のもので長いクリスチアニアなどゝ比べてあまり私には感服出來ませんが其れでも彼等は何れも其れを使つて居る所を見ると何かに長所を持つて居るかも知れません。

×

各地に室內リンクがあり、外で練習の出來ない間彼等は其處で練習をするので鋭いカーヴを廻るのが意外に上手です、又屢々スピードレースが室內リンクで行はれる事があるので其れは彼等には必要な事と思はれますし、日本の選手たちも正規のコースばかりで無く此の程度の融通のきく樣になつて置く必要はあらうかと思ひます。

×

併し選手連の滑る所を見て日本の選手が餘り彼等に學ぶ所の無いのを感じます、要するに吾人の現在知つて居る走法を其のまゝ充分に磨き恰も水泳選手が水に慣れるが如く氷に親む程度に至れば彼等に讓る所少しも無い事を確信します、吾人の進む所は唯練習にあるのみです。

×

スピードスケーチング練習用に特別なローラースケートのあるのを見ました、長いアルミ臺のものでスピード用靴の前と後に稍大きな二輪が出る樣になつて居り至つて輕いものです、之れなどは地上でも氷上のスピードスケーチングのコンヂションに最も近い練習が出來るものゝ樣に思はれます(つゞく)

探偵小說 女妖(6)
江戶川亂步作 橫溝正史 伊藤幾久造畫

春巣街の殺人(六)

「いよう、これは／＼成瀨子爵」と聲をかけて入つて來た男、その聲を聞く等等しく今迄豪然と立つてゐた怪紳士はさつと顏色を失つた。

これはこれ、今フランスで一と言つて二と下らぬ鬼檢事、年齡はまだ三十を三つ四つ越したばかりであるけれど、その敏腕と、その冷酷に等しい取調べとは、古今にその比類なく、腹の底まで檢事となつて産れたのは此男の事だらうと言ふ評判、蛭田紫影とその名を聞くさへ慄へ上る惡黨共は少くない

檢事は扉のところでハタ／＼と外套の雪を打拂ふと鼠色の中折帽を片手に悠然と部屋へ入つて來た

「蛭田檢事遲かつたではないか」

と豫審判事はその顏を見るさへ既に不愉快らしく、氣難しさうに眉をひそめながら咎め立てするのを、相手は柳に風と受流しながら

「いや、少しばかり所用があつて遲れた、聞けば殺人事件とやら、またしても面倒な事が起つたものだ」

といふのは、暗に豫審判事に當てこすつて、お前には少し難しからうと言はぬばかりに響く。判事はそれと聞くより一層顏色を變へて、

「ナニサ、殺人事件とは言つても簡單なものさ。既に犯人さへ分つてゐる」

「さア、さう思ふのが素人の常さ。僕も道々春巣街の殺人事件といふから、どうせ有觸れた刄傷沙汰と思つてゐたが今からして此の部屋へ入つて來るや否や、その考への間違つてゐた事を悟つた。君、これはどうして仲々世の常の事件とは違ふよ」

「ヘン、碌々事件の內容も知らない癖に」

判事は愈々腹にすゑかねたものか、明らさまな反感を言葉の裏に見せながら呟く。

「いや、まだ事件の內容をよく知らないからこそ、こんな事が言へるのだ。君のやうに事件の表面ばかり見てゐるより、まだ何も知らない方がましだらうテ」

このまゝ放つて置けば、二人の間の言葉爭ひは何處迄續くかも知れぬ。元來判事と檢事は仲の惡いものとしてあるが、殊にこの蛭田檢事は、その令名があまりに天下に知れ渡つてゐるだけに、彼に反感を持つてゐる人物は仲々少くない。判事ばかりではなく、檢事仲間でさへ蛇のやうに憎まれてゐる、それでゐてどうする事も出來ないのは、つまり彼の敏腕の然らしむる所なのだ。

嚴しく睨み合つてゐた判事は、漸くそれでも氣を取直したものか、

「それにしても、君は今此處へ入つて來る時、成瀨子爵とか何んとか言つたが、あれは一體何んの事だね、見渡したところ、此處には子爵らしい人物は見掛けぬが」

と、さも不審らしく問ふのを、蛭田檢事は可笑しさうにあざ笑ひながら

「だから君は事件の表面しか見る事が出來ぬといふのだ、その子爵といふのはね、ホラ其處に……」

と、彼が怪紳士の方へ振返つた途端、今までお互に避けるやうにしてゐた視線がぱつたりと出合つたと、その瞬間怪紳士と蛭田紫影の面上には、等しく世にも激しい憎惡の色が燃え上る。あゝ、その時の二人の樣子――、それはさながら百年の仇敵にめぐりあつた如く、若し四邊に人が居ず、怪紳士の兩の腕さへ自由であつたら、彼等は必ず其場で摑み合を始め、死ぬまでその爭鬪をゆるめやうとはしなかつたであらう。

「その子爵といふのは……」

豫審檢事は解しかねるが如く、少しその場の不穩な空氣に少からず壓倒されながらさう訊ねた。

「その子爵といふのは――、子爵成瀨珊瑚！即ちその男だ」

檢事蛭田紫影がさう言ひ放つて指さしたのは其處に立つてゐた怪紳士――。

意外、この怪紳士が子爵――而もあの有名な成瀨珊瑚であらうとは！

豫審判事は思はず、「えゝ、えゝゝ」と驚いて二三歩後へよろめいた。

南征雜錄 (92)

難波勝治

ダバオと木材

それは歐洲大戰の酣な大正六年頃の事である、戰時の影響に刺戟されたヒリツピン山林局は、同島所產の木材を各地の市場に紹介すべく、米國商務官を通じてアランガ、ダンゴン、ヤカル、ギホ、モラベ、アピトン、イピル、ラワン等の見本を配布したが

當時日本 に於ては比島材は餘り知られて居なかつた、然るに其後漸く內國建築界に愛用せられ、年々輸入額を增加して米國に次で多量の消費力を示すに至つた今左に最近二箇年に於ける比島材の國別輸出價額を擧ぐれば（單位ペソ）

國別	一九二六	一九二七
合衆國	二、七三二、四三三	三、四四六、七七七
日本	五七五、〇〇八	一、〇三三、七三一
英國	一四九、四五〇	一九二、一五九
濠洲	四三七、八〇四	三三一、六五八
支那	一、〇八九、三八八	三三六、四三三
加奈陀	一八、八三三	―
其他	五三、三九	六、八六九
合計	五、〇九八、四五二	五、五四七、六四

以て一班 を概觀すべきだが、右のうち千九百二十六年度の支那輸出額が翌年度に於て激減し日本は却つて倍增したことは注目に値する、而してこの趨勢は日本投資家の企業心を唆り、數年前より處女林の多いダバオ州に指を染めるやうになつた、目下の伐採地はダバオ港を東北に距る海路一時間餘のテブンコと、約二時間餘のラサンとの兩區域にあつて前者は

租借面積 約一萬英町步、縣部、栗林、山崎、蔦屋、松本の諸君を幹部とするテブンコ製材會社の經營に係り、昭和三年六月迄定資本十六萬ペソのうち、八萬ペソの拂込額を以て登錄を完了したが、現場監督には專ら蔦屋麻吉君が當つて居る、後者は三井物產會社を背景とするラサン製材會社の租借地で、全面積約七萬英町步、同じく昭和三年から準備に取掛つたが、原木の輸出を開始したのは翌年一月からである、八月二日原瀨三井洋行出張所長の好意でラサン行を思ひ立ち、野田君と同道でダバオ埠頭に出かけたが

案內役は 日本人會專任幹部柳原隆人君と、三井洋行の山口平次君とであつた、柳原君の鄉里は大分縣、夙に笈を負ふて關西學院に學んだが、當時の校舍は未だ原田村と呼ばれた神戶市外の片田舍であつた、摩耶山下の松籟を聽きつゝ英語の學習に勉めたが、武庫の海を望む每に圖南の志勃々禁ぜず、遂に日本移民會社に入社してマニラに渡つた、それは恰も明治三十六年五月、第一回ベンゲット移民送還の時であつた、ダバオ轉住は二年後の

三十八年 で爾來年を閱すること二十有五年、その在留十六年目に一度日本に歸つたが、再渡航後は永住の臍を固め、柏原逹藏君と共同でパナパオに椰子園を經營して居る、發動機船に乘込んだのは午前十時過ぎ、瞬嵐に吹かれつゝパキプタンの狹水道も馳行したが左に打ち續く椰子樹茂る砂礫を眺め、右に丘陵起伏するサマル島を望んで景色は非常に好い、此邊水深比較的小に且つ淸澄であつて、海底に叢生する奇卉珍草は手に取るやうに見えるが

テブンコ を過ぎると水色溷濁して遠淺の灘が多いやうだ、ラサン沖に着いたのは午前正十二時、ブナウンと呼ぶ小流の入口で干潮の爲め一同小舟に乘り移つたが、漕ぐといふより泥深い淺瀨を滑り行くのだ、零時半事務所に着いて主任小澤嚴君に迎へられ、一通り各種の說明を聽いたが、同地方は曩三年前から調査の上選定されて、全面積の三分二まで伐木可能の良林である、伐採高每月約五十萬バード呎、今までに三百萬ボード呎許り船積されたが、仕向地は重に日本內地であつた

米材課稅 引揚げ問題で內地材は下落し、更に大洋材が多量に輸入された爲めに、目下の市場は餘り活潑でないが、十月頃から形勢一變するだらうと見られて居る、租借地內には隨分大木が數多く叢生して居て、中には直徑十八呎に達する良材も少くない、現在は原木の儘船積するので頗る不便多く、此障碍を除く爲に近々製材所を新設する事になつて居るそうである、晝食後一同連れ立つてトロツクに打乘り、其處から約四基米の伐木現場に辿り着いた、監督主任は野村三郎君、農林出身のキビキビした

青年技師 だが、山と積まれた原木中には赤ラワンが殊に目立つて美しい、樹種及び用途に依つて七尺乃至二十五尺の長さに分截され、一場所の集材總廟約五百米四方、汽罐は四十五馬力と六十五馬力のポータブルが二臺あつて集材は總て輕便貨車で海岸に搬出されるのである（寫眞は原木の集積）

秦晉兩地の今後の時局觀測

形勢非なる馮玉祥氏

▼…外遊を志して得ず、發展を策して得ず、快々として樂まざる馮玉祥氏に對して在野の政客は非常な同情の意を表してゐる、其結果閻錫山氏に對しては反比例に非難攻擊の聲が高い

▼…北洋派武人が國民黨治下から解放され北方は北方人の北方をモットーに政府を樹立することは、長江以北の現有勢力では易々たることであるが、老獪極まる閻氏は反覆常なく、朝には反蔣の通電に署名し、夕には中央擁護を聲明して北方派を裏切ると共に、中央擁護は看板にして陰には既に四ケ師の新兵力を增すと同時に雜軍の招撫に餘念ない

▼…陝甘二省の饑饉に泣く十六萬の西北軍が憤怒の餘り、兵を山西に進めやうとせば、馮氏を人質にして兵を黃河北岸に配備し、更に河南に進出しやうとせば、彈藥糧食を供給して援助するが如く見せつゝ、軍事行動の一切は太原から南京へ報告され、忽ちにして前線は潰亂の悲運に逢ふ等、等、閻氏の過去數ヶ月に於ける行動は之れであつた

▼…「晉人饑ゆる時には秦人之を救つたが、秦人饑ゆる時は晉人之を救はない」昔も今も變りの無い性格の持主は山西人だ、而して閻氏は其代表であつて、若し時局に閻氏が無かつたならば蔣介石氏の統一は夙に達成し或は北方派の政府も亦組織せられたであらう、然るに二つ共に實現せざるは實に同氏の爲めで十九年來の變亂は同氏一人の責であるとさへ叫ばれてゐる

▼…一方鹿鍾麟氏が總司令となつて指揮してゐる西北軍は突如一月三十日頃から潼關を撤退し隊伍を整へて陝西、甘肅へ引揚を開始した、が閻氏を惡む一派は、必らず山西の背後を衝く爲めであらうと傳へてゐる

▼…之に就いて在津の西北派要人は次の如く語つた

石友三軍事變の解決で時局は少康を得たので鹿氏は屢々和平統一を聲明した立場から今次の撤退を開始したのであらう、陝西甘肅は支那紙の傳へるやうに饑饉でなく西安附近を除く各縣昨秋の農作物は八割の收穫を得たので、給與には勿論不足であらうが、河南に於ける雜軍の將領は鹿氏の今次の擧に多大の好意を寄せ續々糧食を送りつゝあるので不足を補ふに足る、西北軍は今後時局を靜觀すると共に充分休養することにならう

▼…西北軍と密接な關係に在つた石友三氏は失敗し、韓復榘氏は個人の地盤獲特にのみ汲々として眼中何物もなく、馬鴻逵氏は完全に蔣介石派となつたので西北軍の河南進出は山西軍の脅威と共に頗る困難になつたのは事實で、鹿氏は之を看取して引揚を斷行したものであらうといふのが一般の觀測である、閻錫山氏と馮玉祥氏、山西軍十五萬と西北軍十六萬、秦晉兩地に相隣接して今後如何なる樽俎折衝が行はれるであらうか【天津特信】

家庭とコドモ

男女の協力なしに健全なる社會は造れぬ

女性を因襲的束縛より開放せよ

東京帝大教授　綿貫哲雄氏談

近年婦人の新しい立場が次第に開けて來た。それには確に或る一面に於て頽廢をも伴つては居るけれども、然し、從來の如く婦人を道具のやうに、若くは、人形の如く考へて居つた思想から脫け出で、その人格を尊重し、その眞の發達の機會が與へらるゝやうになつたのは

近代社會の遂げ得た進步の

著るしきもの〻一と云はねばならぬそれは實に人類の半數を占めて居るもの〻人間性を新たに解放しこれを教養してより意識的に、より有意義に、より重要なる社會の要素たらしむるのであるから、これによつて家庭の理想も子女教育の理想も、更に男子の理想も、社會の理想も一段と高まるのである然し、斯うした理想生活を見出す事は決して容易なものではない。

男女の職能と習俗とが

因襲的に截然と差別せられてゐる社會に住み馴れたる國民は、今日の如き婦人がより高き教養を求め或は經濟的獨立を望み、又は教育や社會事業の方面などに著るしく進出したと云ふやうな事實に對して、それは兩性間の自然の分化を傷つけ家庭生活を破壞するものと考へるかも知れない、けれども唯因襲的なる獨斷によつて唯舊來の家族生活をその儘の形に於て持續せしめんとしてもそれは最早許されない。

新しきよりよき生活の形が

見出さる〻爲には先づ自由なる實驗が試みられねばならぬ、その實驗の結果、皮相なる者、價値なきものは自然と淘汰せられ、かくて始めて眞實なる者が見出さる〻であらう、個人の發意と選擇とを基礎とする協同でなしに獨裁的なる權力の支配又は盲目的なる外面的結合の上に眞に喜びに滿ちたる生活の形を建設する事は出來ない。

婦人の肉體に現れた曲線の美

簡便な煙突掃除

煙　突掃除は滿洲の冬季に於けるいやなもの〻一つである。部屋の中を煤だらけになる塗りたての壁でもおかまひなしに汚してゆく。それに一回十五錢なり二十錢なりの掃除賃を拂はねばならないそこで完全燃燒と銘を打つたストーブが巾を利かすわけだが、それでも未だに煙突掃除を要しないストーブといふのはない。何とか簡便に煙突を掃除する工夫はないだらうかと考案されたのが煙突掃除紙であるが、それよりももつと

有　効で簡便な煙突掃除の方法があるそれは揮發油を使用するのである先づ不用のボロキレに少量の揮發油を滲ませ、曲りのところから垂直部の中に點火して落すと煙突に附着してゐる煤は完全に燃燒されて灰となる。次に揮發油を含ませた同樣のキレを水平部の口で燃すと煙突内部の煤は眞赤になつて燃えてしまふ。次にはこれと同樣な方法で外部の煙突の煤を燃すのであるが

斯　のやうにして三ヶ所で揮發油を燃やすと煙突は完全に掃除される。この方法によると揮發油一本で優に一冬の間掃除をすることが出來るのである。右の方法はストーブの中の火がオキになつた時を見計らつてすれば室内に煙も出ず、煤もよく燃えて完全に掃除することが出來るのである。

年々殖える就學兒童　今後の學校はどこに建つ？

豫定地は霞町と千草町

◇恐ろしく膨脹◇　する大連市各小學校の就學兒童、本年は一年生だけで其の數一千を越えやうといふ素晴らしい勢ひである　かくて年毎に一校宛の小學校が增加されてゆく、昨年四月は早苗高等小學校、本年は下藤小學校が開設……さて來年は？　と大連市内を見廻すと學校を建なければならぬ區域が中々多い。先づ沙河口、大正兩校に溢れた兒童を何とか緩和しなければならない。

◇星ケ浦方面も◇　年々住宅が殖えて現在では百以上の小學兒童が居るから通學距離の關係から見ても何とかしなければならない。それから大連グラウンドの東方、譚家屯に接續する土地も昨年あたりからドン〳〵家が建ち、本年末までにはあの廣大な空地も住宅を以て埋められるべく豫想されてゐるから此の區域にも是非小學校が必要となる。今一つは寺兒溝方面で、これも何とかしなければならない。そこで先づ

◇學校增設の豫◇　定について民政署學務當局の意嚮を窺ふと、先づ昭和六年度には沙河口神社前の野球グラウンド附近（霞町）に小學校が一校建ち、昭和七年度には早苗小學校と大連グラウンドの中間に當る千草町に一校增設の豫定で、星ケ浦、寺兒溝方面はまだ具體的に計畫が進んでゐないさうである。沙河口霞町の小學校がいよ〳〵出來上れば

◇膨大な兒童を◇　收容して長年喘いでゐた大正小學校が始めてホッと息がつけるわけで、千草町の小學校が出來れば伏見臺、聖德等の就學兒童は少なからず緩和される譯である。

おはなし　四十人の盜賊（4）

大瀧胖譯

アリババは桝を返しに行きました。アリババの妻が歸るとすぐカシムの妻は、大急ぎで桝の底をしらべてみますと、驚いたことには、金貨が一枚脂にひつついてゐるではありませんか。彼女はどうしてあの貧乏人にこんな金貨があるのかと不思議に思ひました。そこで主人のカシムが歸つて參りますと、直ちにこのお話を致しました。

「あなた一體どう御考へになります。アリババさんのところでは金貨が勘定し切れない程あつて桝ではかつたのですよ」と。でその晩はこの話でカシムはちつとも眠ることが出來ませんでした。カシムはたいへんうらやましく、翌朝は朝早く起き出でゝアリババの家へ飛んで行きました。

「やあアリババ、長い事お前は私をだましてゐたな。貧乏のふりをしてゐながら金貨が桝ではかる程たくさんあるさうぢやないか」

「私にはあなたの仰有ることがよく解りません」とアリババは答へました。けれども内心秘密が漏れたのではないかと心配しました。

「お前はたゞ俺を誤魔化さうとするのか、お前はこの金貨と同じ奴を何千と持つてゐる筈だ。これは桝の底についてゐたんだぞ」と怒りながら昨日の金貨を取り出しました。アリババは兄を疑はせたり不愉快な思ひをさせるよりほんとうの話をした方がよいと思ひましたので、昨日の話をすつかりいたしました。カシムはそれをきいて云ひました。

「ぢや俺もお前の云ふ場所へ行つてみやう。扉をあける文句を教へてくれ、嘘を云ふとその分には棄置かぬぞ」と、えらい見幕です。カシムは直ちに十頭の驢馬に空の箱を積んでその洞穴へと出かけました。

音樂教育よいづこへ行く（上）

猪股琢磨

成長盛りの可愛いゝ小學生

達が學校の行きかへりに五人六人が一團となつて流行歌を唄つたりしてゆくことがある。

「君戀し唇あせねど……臙脂の紅帶ゆるむも淋しや」「昔戀しい銀座の柳……一層小田急で逃げませうか」或は「紅屋の娘のいふことにゃサノいふことにゃ……十五夜お月さま薄曇り」……等々、吾人は毎日行き交ふ兒童等の群を見て居るが、こうした俗謠が兒童等によつて歌はれてゐるのをきく

流行小唄が小學校の唱歌を

壓倒するといふ聲は常に聞かされることであるが、小學校の先生や中等學校の音樂の先生の間にも期せずしてやかましく叫ばれて來た問題である。殊に此の度の全國師範學校長會議に於て、最近の音樂は兎角輕佻浮薄になつて昔の如き剛堅な思想の實質を失つて來たから之を大いに改革せねばならぬといふ意見が勢力を占めたと言はれ又一方東京音樂學校の五十年記念に當つての研究決議事項の中にも

最近の輕佻なる流行歌撲滅

の一條がある。斯くの如き意見のあるのを見ると、現代の音樂界には確にさうした意思を言はしむるに足る材料を餘りにも多分に持つてゐるのではなからうか。過般大阪市外某小學校では「紅屋の娘」の流行小唄を某教師が兒童に教へたとか教へぬとかで校長の排斥問題にからんで村會の問題にさへなつたといふことを聞いてゐる。多くの兒童は學校で

正科として音樂の先生達が

專心教へて居る所謂學校唱歌を歌はずに、誰も教へもしない流行小唄が何故に學校唱歌の方よりも多く口吟むのであるかは重大な問題であり、思想善導、教化總動員に力を致してゐる現在に於て看過すべからざる問題として研究せねばならないだらう。勿論前述せる如く昨今は關係當局は專ら撲滅せんと奔走しては居るが、然し私は壓倒され行く學校唱歌を如何にして生かしてゆくべきかを考へることも其の救濟の一つであらうと思ふ

何故學校唱歌が流行小唄に

負けるか、それは一方は時代に基礎を置く流行歌であり、一方は古來から幾度も繰返された同じものであるといふことになるらしい。一專門家許りではなく、誰しもが氣附く事ではあるが、第一に學校の唱歌は、唱歌の時間と云ふものは、僅かに一週間に一時間多くて二時間である。然るに流行小唄を之に比較するに

君ケ代の國歌を歌へない者

で流行唄を口にせない者はない、斯る俗歌は家庭内で歌つても敢て之を阻止もせず習ふより慣れろで世の中はさうした歌が歌はれるものとして敢て怪しみもしない狀態にあるので一步校門を出た兒童の耳には、何處からともなく流れ込んで來るのである。

赤ん坊を……◇　よく眠らせるには

室内の溫度は常に六七十度に

◇…多生れた赤ん坊には出來るだけ保溫の點を注意しなければなりません。早產兒には殊にそれが必要です。赤ん坊をよく眠らせるには蒲團のしき方、その他を考へなければなりません、そこでその二三注意すべき點を記しませう。

◇…先づ一番下に普通の蒲團をしいて、その上に龜甲型湯たんぽをおき周圍に毛布か何かで湯たんぽと同じ高さにして平たんにし更に蒲團をしくがよいと思はれます斯うしておけばお湯がながく冷めず一日位は保ちます

◇…普通の赤ん坊なら、湯たんぽは一つで充分ですが早生兒や弱い赤ん坊は足の邊りにも入れてやります。同時に頭部も冷さない樣脫脂綿を入れたガーゼ製の帽子を被らせます、眞綿製のものは禁物でありますから禁物であります。

◇…次に排布團は小搔卷と輕い排蒲團と二枚位で間に合ふと思ひますが特に保溫を充分にしなければならぬ時には檢溫器で蒲團の中の溫度を計つて三十七度二三分位にしておくがよいと考へられます

◇…更に、蚊帳をかけておくことも多の冷たい空氣を直接赤ん坊にふれさせぬ事になりますから良結果が表れます。出來るならば室内の溫度をつねに華氏六七十度に保たしておく方が理想的といへませう

◇…次に赤ん坊の着物は土地によつて違ひますが何れは肌ざはりよく、薄着にしても暖かなガーゼやネル製の着物が理想的で保溫が充分なら何でも結構、おむつはぬれたらきつと取りかへると取り替て居る

生活改善　強いられるお客の迷惑

日本には飲めない者に酒を強い滿腹したものに飯を強る妙な習慣がある。御馳走をすることは一つの好意であるに相違ない。しかし強ることは明かに好意を越えてゐる。客に御馳走を強る習慣は遠慮を以て禮儀と心得た時代に於ける主人側の好意の一表現であつたのであるが、現代に於て強ることはは好意となり得ない。客の迷惑となるやうなこうした傳統的習慣は早く改めたいものである。

へのものは湯たんぽの側においてあたゝめておく方が便利です。

テレビジヨン

▽佐賀縣松浦郡玉島村の料理人某（六九）は廿五日研ぎすました刺身庖丁を手にして某氏宅へ料理の加勢に行く途中轉んだ拍子に庖丁で肩先を突き刺し絕命した。

▽岡山工兵第十聯隊の新兵某は從兄姉が死亡したため歸郷したが歸隊の時間が遲れたのを苦にし鐵道自殺をげた。

▽これも佐賀縣での出來事、北波多小學校高等二年生某が學校からの歸途同級の自治會長である某が忠告をしたからとて怒り持ち合せてゐたナイフで切りつけたが被害者は生命に別條なし。

▽パリーに猛犬を使ふ恐ろしい强盜が現れる。

▽墓參りに行つて燒香中衣類に火がつき全身黑焦げとなつたお婆さんがあつた、東京市外大森での悲慘事。

▽奉公先の我子に盜みを教へ主家及隣家等からいろ〳〵のものを窃取せしめてゐた親が茨城縣にあつた。飛んだ家庭教育である

▽炬燵から發火して幼兒三名が燒死した悲慘事、それは長野縣での出來事。

▽石川縣羽咋郡邑知潟で世界的の珍鳥「朱鷺」が捕獲された。羽咋中學で目下剝製中

小兒のカン虫と虫切

（廣告）

カン虫切の治療は色々有るが中々是れが治らぬ者ですが毎日澤山の虫持小兒を治療して居る監部通三丁目松尾仙庵堂（電九四七八）の治療法は無痛で痕つかずして誠に好く効く療法と皆々不思議がられて居る

大チヤンノモウジウガリ（20）

ハルミチ作　ジラウ畫

モーターボート ハ、ナマヌルイ ミヅ ガ ド「ナニカ デテキサウダナ」大チヤン ハ ソン
ンヨリ ヨドンデヰル カハ ヲ ダンダン サ ナコトヲ オモツテ アタ
カノボツテ ユキマス。カハ ハ ノボルニ シ ミギテノ キシノハウニ、
タガツテ セマク ナリ、リヤウハウ ノ キシ ガ シテ ナン十ピキ ト
ニハ ナ モ シラナイ メウナ キ ガ オホ ニ ガ オホキナ クチ
キナ ハ ノ シゲツタ エダ ヲ ミヅノ ウ ガラ アタマヲ ナラベテ
ヘ ニ タレ テヰマス。 ススンデキマス。

味の素
味の素
なに云つてやがる
ヤア六さん御苦勞様、その姿をきのふ來たお嫁さんに見せてやりたいね
何をぐずぐずしてやがる……早く出せやい
早く歸つて飯が喰いたい
もつと押せく
まだ中があんすいてゐるぢいか
なにやな
ワー苦しい
もう駄目ですお後に願ひます
お隣で又始まつてるわ、味の素を敎へて上げやう
寄餘せまれば憐みは果てなし、みだるゝ心に映るは誰が影……
CAFE
毎度有難うござい
アラ！たのもしいわね
ちよいとあのスマートな方ね味の素を買つて行くなんて心掛けがいゝわねえ
この頃は梅の十五番までふさがるなんて味の素のおかげヨ
君……味の素を一つ奥れ給へ
ねえ山本さん御苦勞でもあの店で味の素を買つてお奥れ、私三越で買ふのを忘れたから
ハツ！
ベ、お歸りなさい味の素のは入つたおいちい御馳走があつてよ
ベラボウメいつもこんなまづいものを喰はせやがつて、犬にでも喰はせろ、何、犬も喰はない……
はんたら匂ひぢやーえと、なあ初公どうもあの匂をかぐと唯ぢや素通りは出來ねえなあ
そうともく
ありがてえ味の素の空瓶があるたア冥子の兎々だヒ、、、
こう、とつさんいつも、てめえんとこの汁は美味いが、何か秘傳でもあるのかい
いえ、皆さんがさう仰言いますが、別に何も秘傳なんてものはねえんで、たゞ味の素を入れる丈なんでさあ、エへ…
アリヤアリヤこの頃は味の素のだしで、出前が馬鹿に忙しいぞ!!
おふくろは貴女を非常に家庭的な婦人だと云つて賞めてゐましたよ、僕もすつかり安心しました
何がなんだとへゝ、何が忙しいんでえ、はばかりながら天下の勞働者たぞウーイ

日露戰役二十五年記念日に盛大なお祝ひ

畏くも聖上の親臨を仰いで 帝都の催しもの

【東京一日發電】幾十萬の生靈で滿洲を埋めた日露戰爭も青年達には傳說としての存在となりかけてゐる、當時軍司令官級で生存してゐるのは奧元帥たゞ一人で當年少尉で出征した青年士官も五十に近い將官となつてゐる

陸軍では これらの人々が現存するうちに大規模の記念事業を行ひたいと馬力をかけて恰度滿廿五年記念日に當る來月九、十の兩日にわたつて全國的な催しものをすることゝなり、一日宇垣陸相は滿鮮、臺灣を含む全國の各軍司令官に指令を發した、陸軍省のお膝元の記念計畫は九日午前に上野から日比谷まで復興地帶を通過して戶山學校軍樂隊の行進奏樂、午後は東京市主催の記念會が行はれ十日は偕行社主催の二十五年記念祝典を戶山學校に開いて

天皇陛下 の親臨を仰ぐほか、立川飛行五聯隊、所澤、下志津兩飛行學校の飛行機約百機が午前、午後の兩度東京上空で編隊飛行を行ふことになつてゐる、またこの祝典には當時の從軍記者犬養毅、德富猪一郎、光永星郎、田山花袋氏等も招待されることになつてゐる

製鋼所候補地 州內を第一に

村井會頭當局に陳情

【東京特電一日發】村井大連商工會議所會頭は卅日夜入京、一日午前十一時關東廳出張所に西川財務部長を訪問し約一時間に亙つて昭和製鋼所の滿洲設置に關する各種の說明をなし諒解を求むる所あつた、尙同氏は太田長官にも面會し陳情をなし、三日は仙石總裁を訪問し第一候補地として關東州內、第二候補地として鞍山說を力說し當局の意嚮を質す筈であるが、更に關係官廳たる拓務、大藏、外務陸軍の各省を歷訪し運動する豫定になつてゐる、氏は語る

滿洲の經濟的開發を唯一の使命とする滿鐵が肝腎の滿洲を除外して朝鮮內に設置することは何うしても **不合理な** 話だ、故に我々在滿邦人としては飽くまでも滿洲內設置を主張し、その目的貫徹に努める積りである、滿洲設置については關稅問題や製鐵獎勵金の問題など相當面倒な問題があり、殊に州內設置については特惠關稅解決を必要とするから此點却々困難だが、滿鐵當局の主唱が既に **滿洲設置** に傾いて居る以上解決は必らず出來ると思ふ、我々は飽くまでも州內設置を力說するが、若しそれが駄目ならせめて鞍山に置いて貰ひたいと思つてゐる

金解禁に關する不穩文書事件

【東京一日發電】金解禁に關する不穩文書事件は東京地方檢事局北條檢事が主任となつて取調を進め一味の黑幕と見られる北一輝の訊問を見るに至つたが今日までの取調の結果は、世間を騷がした事件も法律が不備のため結局刑事事件としてはものにならぬものらしく只その發端ともなるべき安田銀行恐喝の佐藤障ほか二名を恐喝罪として起訴に決定したのみで、最初非常な意氣込みで檢擧收容した首謀者西田稔、增田一悅の二人も一兩日中に釋放となる模樣である

醫大不戰一勝

瑞西におけるスケート大會

【東京特電一日發】雪解けで延期されたスヰス・シヤモニーに於ける世界スケート選手權大會は三十一日より開催、同日滿洲醫大アイス・ホツケーチームは不戰一勝なる旨當地に入電があつた

△温室から……櫻草と水仙△

映畫になつた劍道の型◇◇ 宮內省皇宮警察部では劍道範士高野佐三郎氏が帝國劍道統一の型創設者中唯一の現存者である處から、その型を保存するため廿八日午後二時から宮內省濟寧館道場に於て中山博道氏を相手に劍道の型大小十本を活動寫眞にをさめた、寫眞は撮影中の右高野氏、左中山氏

製糸工場の操業短縮で女工六萬人の整理

社會問題惹起のおそれありと 農林省や社會局が對策考究

【東京一日發電】製糸工場の女工賃金不拂に加へて製糸家は一日から操業短縮のため一齊に約二割の釜を封ずる事となつてゐるので、全國の三千二百十八の工場に從業する三十萬の從業員中約二割の六萬人は解雇又は一時休養の形式で整理され社會問題化する恐れあり農林省及び社會局に於ては對策を研究してゐる

保證法の發動を製糸家側で要求

だが農林省では拒む

【東京一日發電】長野、群馬兩縣始め全國製糸工場中約八割が市價慘落のため工場の賃金を支拂はず各所に爭議を起し重大な社會問題化して來たので、農林省は內務省社會局と協力して實情調査を行つてゐる、製糸側は市價慘落による金融難を理由に保證法の發動を要求してゐるが、農林省は之を拒否してをり結局は共保積立金の認可とならうが、農林省側は金融難を利用して保證を得んとする策動の現はれではないかとも見てゐる

神明高女の氷滑大會

學年リレーに三年梅組優勝

大連神明高女では一日午前九時から鏡ケ池リンクに於て全校總動員の校內スケート大會を催したが、各回とも白熱的レースを見せ應援團の應援も物凄く、學年對抗リレーレースには三年梅組が優勝し優勝旗を獲得し正午十二時盛會裡に終了した、優勝者及びレコードは左の如くである

▲百米（一着）一年竹内貞子二二秒、二年貝塚郁子二五秒四、三年小島榮子二八秒六、四年間瀨成子三三秒一▲二百五十米（一着）一年倉井多惠子四一秒、二年津久井久子四七秒六、三年岩間タミ子三八秒▲千米（一着）二年金井綱二分三六秒六▲千米學級對抗リレー（一着）一年菊組二分五〇秒八（倉井、守瀨、三木、富永）二等竹組二分五一秒四（金井、矢野、須永、松村）三年梅組二分四三秒八（岩間、三根、北代、片岡）四年菊組三分二〇秒八（横山、小泉、清水、丸山）五年竹組四分七秒〇（吉田、加藤、藤田、濱田）▲千米學年對抗リレー（一着）三年梅組二分四四秒五岩間タミ子、三根淑子、一北代弘子、片岡フミ子

月餘に亙つたGM爭議解決す

漸やく妥協成立して

【大阪一日發電】大阪市港區鶴町日本ゼネラルモータース會社では舊臘來從業員二百五十名の解雇から全從業員一千二百名との間に爭議を續け國際的爭議と化して各方面から注目されてゐたが、一方勞資雙方會見の結果、雙方とも解雇を認めるほか解雇手當等の妥協成立し月餘にわたる爭議も茲に漸く解決した

來る十一日に全滿洲卓球大會

敷島町青年會館で

滿洲卓球協會では例年の如く本社後援の下に來る二月十一日の午前九時より敷島町青年會館に於て左記の規程に從ひ全滿洲卓球選手權大會を開催する事に決定した、例年參加チーム四十といふ大多數を含む大會のことであるから白熱戰を演ずる事と思はれる

▲申込締切期日　二月八日迄
▲申込場所　滿洲日報社內滿洲卓球協會
▲一チーム五名を明記すること
▲參加料　一チーム一圓五十錢

氷滑練習中の二高生 十數名、湖水に墜つ

數名救出され、二死體を發見 他は救助頗る困難

【仙臺一日發至急報】一日午後二時頃仙臺市外小田原良平沼で二高生徒數十名がスケートを練習してゐたが前日來の暖氣に氷の解けてゐるのを知らず十數名は滑走を續けたまゝ水中に陷沒した、急を聞いた附近青年團、消防隊員等總出で救助に努め漸く五、六名を救ひ出したのみで六時に至り理科二年生西秀臣、同一年生間庭正の二死體を發見したのみで他は發見されない、なほ夜に入ると共に寒氣を增し湖水は結氷し始めたので救助作業は頗る困難となつてゐる

青島に洋車罷業

自動車と交通事故が發端で 榊丸がもたらした話

一日午後二時青島より入港した榊丸の齎すところによると、同船が卅一日上海より青島に入港した際自動車と人力車の交通事故に端を發し、自動車側に有利な判決を與へたとの理由から人力車夫側では頗る激昂し遂にストライキとなりさしも群をなしてゐた洋車の姿が一時に青島市中から消えて無理に乘車を迫れば車を打壞すといつた暴行すら行はれる始末に、市民は如何になるかと不安のうちに過したが、三十一日夜に至り自動車運轉手側もこれに拮抗して兩者の爭ひはいよいよ重大化さんとした、然るにこれに驚いた市當局では八方斡旋の末、三十一日午後漸く話が纏まりどうやら車が街上に散見する樣になつたと

吉敦線木材運賃割引

【吉林特電一日發】吉敦鐵道の木材運賃は建築材、枕木、坑木は共に四級品とし滿鐵、吉長の例に倣つて二割五分の割引を行ふことゝなつてゐるが滿鐵所要の枕木、坑木等に限り特に半額徵收即ち五割引と協定されてゐる、然るに吉敦側は收支相償はぬを理由として右の協定を無視して一般と同樣に運賃を徵收してゐるので滿鐵は吉敦側の反省を促す意味でもあり又相場が不引合ひのため坑木は昨年より大量の購買を見合はせたのみならず枕木は今年は一切購入せぬことになつた爲め同鐵路は昨秋來月々收入激減し益々經營難に陷つたそこで吉敦局に流石に其非を悟つたものゝ如く這回遂に木材運賃割引を發表するも至つた、それによれば枕木は約四割、坑木は約三割五分、薪材類は四割の引下げとなつた

舊正が祟つて榊丸淋しく入港

お客さん僅かに四十二人 支那人乘客はなし

大連汽船の上海、青島線定期船榊丸は一日午後二時入港したが珍しく定員百廿二名といふのに、その半數にも足らぬ四十二名といふお客さんを載せて來た、これは支那正月のため支那人乘客がないためであるが、船側では これじや商賣になりませんよ上海から青島まではどうやらお客もありましたが大連上陸客は御覽の通りの始末です、まあ舊正月に彼方を出たんですから仕方ありますまいが、傳統つて面白いもので支那人のお客は五人しかないのには驚きました

英國人絹會社が操業時間短縮

勞働者は脅威

【ロンドン卅一日發電】英國一の絹糸會社コートー・オールゾ・リミテッドは人絹市價慘落に一層生產制限をすると發表した、このため四千名の勞働者は操業時間短縮に依る賃金低下の脅威を受けてゐる

米中尉の放れ業

【レークハースト三十一日發電】米國海軍中尉ラルフ、バーナビー氏は本日三千呎の高空から發動機なしの飛行機を操縱し美事着陸した

ノッポの……マネキン嬢

巴里で大もて

身長五呎四吋或はそれ以上のノッポのマネキン嬢が目下パリでは大持てゞある、之れは此のシーズンに入つてからパリの流行界は短いスカートの夜會服がすつかり跡を斷ち長いスカートが之に代つて專ら用ひられる爲めチビさんのマネキン嬢では役に立たぬといふ譯、昨年のやうにスカートの短い子供つぽい服裝の流行した時代にはやせ形の丈けの低いマネキン嬢が一番いゝ給料を取つて大いに幅を利かしてゐたものだが今では之等チビさん達は工場の隅で針を動かすか賣子にでもならねばならぬとは何處も同じ浮世の定めである【巴里時信】

大井辯護士

保釋され出所

【東京一日發電】山梨大將事件に連坐して瀆職罪を以て起訴され、市ケ谷刑務所に收容されてゐた辯護士大井靜雄氏は一日午後保釋を許され出所した

尺八の獨奏會

支那各地古名刹に高楠順次郎博士畢生の大集成「大正新修大藏經」寄贈の願主福田宏一氏に共鳴、援助の爲めの谷狂竹氏の獻山普化尺八獨奏會は、愈々今二日午後正六時半より市內天神町常安寺に於て開會の筈である

村岡氏宅の初午祭

村岡藥童氏宅に於ける恒例に依る初午祭りは大連に於ける藝術關係者間に最も愉快なる年中行事として毎年破天荒の趣向を以て繰返されてゐるが今年は午年であるので一層馬力をかけ來る二月十三日同氏宅に於て盛大に擧行の筈だと

寒稽古納會

小崗子署では一日午後一時より同署構內振武館において寒稽古を行ひ柔劍道の紅白試合をなした

志村令孃逝く

南滿瓦斯會社專務取締役志村德造氏長女富貴子さん（二）は、かねてから感冒にかゝり自宅にて保養中のところ俄に急性肺炎に變じ、家人の看護も空しく遂に一日午後一時夭折した、追つて葬儀は途中葬列を廢し二日午後三時若草山本願寺に於て執行されることゝなつた

戀と地獄（30）

三上於菟吉作　鶴田吾郎畫

敵地へ（二）

もう世の中はいつの間にか明るい麗夏で、その輝かしい巷を行くひとに似合はしく、綾子は、荒い麗織のお召の單衣に、涼しげないろの帯を締めて、華やかなパラソルを翳して來た。

彼女はもう百たびも訪ねて來た部屋でもあるかのやうに、階下のおかみさんの取次もなくぢかに藤田の居間の障子の外へ立つたのだつた。

そして、お義理ばかりに聲をかけたが、返事も待たず遠慮なしにはいつて來た。

「藤田さん。こんな美い日に、何だつてそんな陰氣臭い顏をして考へ込んでゐらつしやるの？」

それが部屋の主と顏を見合せた時の彼女の言葉だつた。

藤田はあまりに突然な、あまりにほがらかな、あまりに遠慮のない娘の笑顔にすぐには返事も出來なかつた。

「外には綺麗な夏の日が溢れてゐるわ──ひかりははげしいけど、まださう暑くはないの……ごらんなさい。わたし、ちつとも汗をかいてゐないことよ」

綾子は藤田の机の側へぺたりと座つて、美しい媚らしく肉付いた二の腕までまくつて見せた。

藤田は思はず綾子の手を見てしまつて、紅くなつて目を反向けた。

「今日は二つの用を兼ねて伺ひましたの。ひとつは、先達拜見した原稿をお返しする用。それから、今ひとつは──」

と、綾子はさう言ひかけて、側に置いた赤い袱紗包みを開いて、藤田の處女作の稿本を取り出した。

「ほんたうに面白うございましてよ。わたし、二度も讀みましたわ──わたしたちの田舍がすつかり書いてあるんですもの。どんなになつかしく拜見しましたか……でも、村の三五郎さんの無邪氣な醉つぱらひのはなしなんか讀むと、吹き出してしまひましたわ──それで、A子つてのはわたしね──わたし、この小説で讀むと、ずゐぶんお轉婆な娘ね。A子があなたにおんぶしたまゝよく眠つてしまつて、おろすと目が醒めさうなので、いつまでもおろさせなかつたと書いてあるのを讀んだ時には、をかしいやうな、悲しいやうな何だか妙に胸が一ぱいになるやうな氣がしましたわ……」

藤田はちよつと綾子の顏を見て笑つた。

「藤田さん。こんなに大きくなつてしまつたわたしでも、あなたおぼへる？」

綾子は急にいたづらさうな目付で、揶揄むやうに青年を眺めて、言葉をついだ。

「兄もときどき出て來ますのね。それで、わたし、あなたにあとで叱られるか知らと思ひましたけど兄にもこの原稿を見せましたの。すると、兄も大變よろこんで──これを讀むと、昔のことを思ひ出すと言つては、役所から歸ると始終拜見してゐたやうですわ……」

藤田はギクリとしたが、それを顏にはすこしも表はさなかつた──

綾子の兄が、警部としての兄が、たゞ故郷の思ひ出だけに興味を抱いて讀んだであらうか？

藤田は暗くなつてゆく氣持を綾子に見られまいとするのであつた

滿日文藝

滿日柳壇

滿日新年句會
餘興 角力吟　五選　長介

一勝　戳（右の句勝）

その涙やがて汝を玉にする　新生
茶
茶柱が矢張り嬉しい朝にされ　洋底
牛可通論理を越えた茶を濁し　青甫
白
白むくへ無情の風を知つてくる　木の葉
雪景色顏も馬糞も厚化粧　蠻十
二勝　戳
腕
又しても聞きたゞされる腕の疵　和泉
いゝ女兄さんのある凄い腕　水母
金
金入歯氣にした樣た笑い樣　佐々市
白金を臺なしにして指され
軸
なぐり書軸になつてほめられる　木の葉
勿體をつけて選者は軸をよみ　青甫
欄
欄の詰め今日は乞食も寒さ　和泉
欄立に來て股覗きさせられる　新生
欄に脱いで青大將涼し　青若蛙

代數でしくじりました青い顔　長介
初日の出水平線へ皆驚ぎ　水連樂
闘士水水鐵砲と子供云ひ　青龍刀
迷宮に入ると讀者は齒がゆがり　迷三郎
迷はせる氣でダンサーのすねて見せ　深犀

◆三勝戳
土俵際行司の聲へ焦りぎみ　焦連樂
焦れて居たあの頃がなつかしい　三郎
野菜賣り水をかけては又生かし　生木の葉
一年生手を振り切つて前進し　新生
運轉手横に叱つて向き直り　運若蛙
運勢が諦められぬ神參り　和泉
板塀の穴を覗いてあやしまれ　板水母
板塀のポスター見直す當選ビラ　喜一
牛鍋をたゝいて歌ふ應援歌　肉蠻十

肉つきをはつきり見せる處の女肩　百穴

滿洲柳界消息

△過日いろは本店で開催された滿日新年句會の餘興として若八氏考案になる川柳編引中は何れも抱腹絶倒のもので却々の好評であつたが二三本最も猛烈なる末番の句があつたのでうとは思はなかつた」と△一時衰退した奉天川柳會も田中通樂氏の熱心なる斡旋によつて去十九日開催した處通樂、詩園、福來、木耳香平、三宵の古顔に白洋、南陽、西州、水月、いたえ、照太郎、志都鼓、笑鬼、新朗等新進作家も來會され頗る盛會であつた△尚ほ太田三宵氏は花嫁お出迎ひのため内地へ歸られ二月下旬歸奉の由△大連沙河口麗吟社の一月例會は二十六日滿鐵クラブに於て開き洋底、喜一、牛可、福次、水母、玉江、青南、五南、若葉冠、萬洲女、木の葉、雅宏、可居、天悟、巴、無六、若八、新生の諸氏來會あり西部大連の實權を握る△同吟社は機關誌「筏克」第五號を發行す菊版二十二頁にて内容整然、佳句滿載ジヤンクに過重の積荷であつた次號寄集吟は澁醫選「男泣き」青龍刀選「切れ目」二月十日締切譛町八丁目三四同社宛の事△京都葵川柳社撫順支部は今度解散して福井古刀氏を中心に「川柳蛇味線吟社」を創設して柳誌「蛇味線」を近く發行の由課題月南選「菓子箱」澁醫選「歩く」雜吟二月五日締切撫順南臺町三丁目五ノ三福井古刀宛のこと（月南記）

米作多收穫に成功　反二十二俵の増收

昭和四年度の全國米作多收穫共進會の成績によると千葉縣の北田倫三郎氏は反八石八斗三升八合即ち反二十二俵強を増收し、埼玉縣で青木萬助氏の七石九斗一升弱、廣島縣で小川馬太氏の七石五斗四升強、岩手縣で眞籠喜一氏は七石四斗三升強を增收し共に稻作多收穫に大成功した。

今同氏等の稻作法を見るに、同氏等は豐沃素式稻作法を行つて居る豐沃素式とは豐沃素と云ふ一種の原素を各肥料に用ひて行ふ稻作法であつて、此豐沃素を用ひて肥料の自給法を行へば今迄使つて來た何百圓と云ふ金肥は殆んど半額で足り、尚收穫の增收も出來るので今各地で大好評である。

豐沃素の發明者は東京小石川大塚仲町日本土地改良研究所であるから詳しき事柄は同所宛ハガキで申込めば豐沃素に對する説明書や實驗成績書類の參考書類を無料配布する筈なれば早速申込がよい。

中風病者に告ぐ　私はかくして全快せり

昭和三年十一月、長れ多くも不肖御大典の光榮に浴し、感泣措く能はざるに突然、腦溢血にて倒れ、醫師をかへる事六人、藥を服する事十數種、あらゆる治療に手を盡せしも、はかばかしからず、半身不隨にて苦しむこと百餘日、一時は危篤とまで傳へられしが、ふと百齡堂の動脈錠の偉効ある由を聞き、最後の試みとして試用せし所、効果著しく次第に回復し、服用二ヶ月餘にして遂に全く全快せり。以來、前に倍する體力と精力とを得て、かくの如く元氣よく日夜社會事業に盡力し得るは、實に動脈錠のお蔭と感謝に堪えず廣く同病者に發表して、良藥の所在を明らかにし其服用をおすゝめする次第である
國産奬勵愛國同盟會理事長　正八位勲六等　山口好惠

尚同病に苦しむ方は東京麻布笄町一八〇番地百齡堂製藥株式會社へ手紙で申込めば内容を詳しくお知らせする出

新刊　和洋四季　花卉園藝の經營

片山熊太郎氏著（新刊四六判美裝三五〇頁餘）定價二圓八十錢　送料十八錢

新刊　トマトの栽培と調理

片山熊太郎氏著（四六判美裝一〇〇頁餘）定價八十錢　送料四錢

産業圖書目錄送呈
東京・京橋・北紺屋町十四　振替東京七〇一五九番　有誠堂

鼻の病

革命的新療法新發見

新案特許　湊式吸癒療法

鼻汁が澤山出る人、鼻のつまる人、香氣や臭氣の分らぬ人、頭が常に重く頭痛勝ちの人は鼻の病氣のある人である。是等の人は重くならぬ中に早く根治の方法を採らぬと、だんだん惡しく神經衰弱や憂鬱症に陷り遂には低能となる憂がある。湊式吸癒療法は是等鼻病一般の理想的新療法としてドクトル湊謙治氏の多年苦心研究の結果完成せるもので、其方法頗る簡單で自宅では勿論執務勉強中でも出來其の効顯著しいものであるので、蓄膿症、肥厚性鼻炎等鼻病患者の一大福音として大評判である。詳細は説明書御一覽を乞ふ。ハガキで新聞名記入御申込次第無代進呈いたします。

東京市麹町區下二番町十　電話九段二三八三番　明光社

りん病

自家浸透療法　人々は之で救はる　治るのは數日中に

創製　ドクトル北野豐次郎先生
實驗　醫學博士鹽崎喬先生
　　　醫學博士小林三先生
　　　ドクトル中村達哉先生
推奬　ドクトル中澤重友先生

自分の大切な局部を破壞せらる、淋病の危險が潛在する淋病菌に傳染する罪深き…

名稱　ゴノザリン

淋病、膀胱の子宮へ生れる悲慘な淋病を…日數と時日を省き、治療費を緊縮し、簡單に自分で秘密に、眞に治癒し得る「時」が來ました。

症狀の一例　去る十日御送り下され候（ゴノザリン）早速服用致し候ところ二日目より膿も止り（あれ程の疼痛も拭ふが如く消散仕り候此の趣味をあまねくこの病の人々に知らしめ不幸なる人々を御助け下されたく候　京都區新伯西町一ノ一九　市〇男

定價　一ヶ月分　三十錠入　金八二圓
　　　二百四十錠入　金三十五圓
　　　代金引換注文の方は送料を内地十錢外地二十五錢加へて送られたし、代金引換注文の方は定價の一割增しの事

發賣元　東京神田仲猿樂町二番地（振替東京六三七六一番）　春秋藥院

飲んで効く眼病藥　そこひ

眼病專門の内服藥！白内障、黒内障、夜盲症、鳥目、内障性眼病等凡ゆる眼病に偉効あり。治療方法の詳しい説明書を無代進呈

兵庫縣明石市仲町　加古眼科藥本家

辻利茶店

イカ鹽辛　ハゼ佃煮
カツヲ鹽辛　アミ佃煮
鮎ノ春日漬　蛤時雨煮

辻利食料品部
電話三四七一・八七六番

溫泉旅館　保健浴場

御保養に御入浴に永滯在の御客樣にも樂しい遊び場所です

貸間娯樂室の設備もあります
撫順東二條　電話二四五六番

近藤病院

內科、小兒科
外科、花柳病
X光線科

病室完備　入院應需
大連市三河町四
院長　ドクトル・メヂチーネ　近藤寛次郎
電話五四六九番

肺病、肋膜には　眞正 獺の肝

（御注意）大連市榮町二
發賣本舖　佐々木洋行

大連工業株式會社

專賣特許　耐寒防水覆布
上等背廣三ッ揃服　三五・〇〇──三七・〇〇
是非一度御覽の上他店の品と御比較下さい
學生服・外套　一四・二〇　以下各種
ラシヤ服、紺、小倉服格安品豐富
洋服　家具　室內裝飾
大連市橋立町二　電話 8238 8441 8162 4162

御知せ

英國製　毛織敷物　新着
耐久力絶大、體裁優美、價格至廉の三幅揃日本座敷、洋間に相應しい新柄多數

寸法	値段
七尺×九尺	（自二二八〇〇 至二六〇〇〇）
九尺×九尺	（自三〇〇〇〇 至四〇〇〇〇）
九尺×十二尺	（自四二六〇〇 至五五〇〇〇）

大連　山葉洋行　電話四一四八番

全 島谷汽船大連出帆

●南鮮裏日本北海道行　長成丸　二月十一日
大成丸　二月十四日
鮮海丸　三月四日
（寄港地）仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽　各等客室設備あり
●北陸行　明石丸　二月十五日
（寄港地）境、敦賀、伏木、新潟
●九州行　須磨丸　二月十三日
（寄港地）鹿兒島、三角、長崎
●各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所
大連山縣通一五三
代理店　大三商會　四七一一・三四八二番

日本郵船出帆

●歐州行　敦賀丸　二月廿一日漢堡行
でらごあ丸　二月廿日李浦行

近海郵船大連出帆

●神戸、大阪行　宮浦丸　二月四日
淡路丸　二月七日
●横濱行　安武丸　二月六日
●天津行　淡路丸　二月六日
玄武丸　二月十日
相模丸　二月十二日
●上海青島行　神州丸　二月九日

朝鮮郵船大連出帆

●青島仁川行　會寧丸　二月二日
●仁川、長崎、鹿兒島行（經由）　南丸　二月廿日

貨物受證發行
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地
右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係により變更することも有之候
水路圖誌　海圖　販賣所
キューナード汽船會社
朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店　船客業務代理店
日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通電話三七三九番　七八四六番
專屬客取扱店　丸二商會
電話四二六四・五八八八番

にんしん按腹

乳もみ其他腰痛手足の痛む御方樣は御來堂下さい
ハリ灸マツサージあんぷく
大連市美濃町二五電六六八八
辨天堂主　風呂崎

大阪商船出帆

●門司 神戸 大阪行　うらる丸　二月二日
亞米利加丸　二月五日
ばいかる丸　二月八日
はるびん丸　二月十日
●香港行　　丸入渠中
●上海福州基隆行　盛京丸　二月三日
長沙丸　二月九日
福建丸　二月十五日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行　長東丸　二月十二日
●北米シヤトル、タコマ行　ばりい丸　二月廿四日
●紐育行（神戸四日市横濱經由）船客お斷り
（上海神戸四日市横濱經由）
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客お斷り
はんぶるぐ丸　二月十五日
あとらす丸　二月一日
●天津行　武昌丸　二月三日
天津迄測航　河南丸
●滿濱直行　河南丸
貴州丸
武昌丸
午後三時出帆　貴州丸
大阪商船株式會社大連支店　電話四一三七番

●專屬船客案内所　滿洲旅館協會
信濃遼東ホテル内電七五七四番
●乘船切符發賣所
大連市伊勢町　ジヤパン、ツーリスト、ビユーロー
大連案内所（電話五五四番）
大山通出張所（電話七〇三四番）
沙河口出張所東莱洋行內（電話九五〇六番）
專屬荷扱所大連市山縣通　國際運輸株式會社大連支店
（電話三一五一番）
ニホーム荷扱所（電話四八〇二番）

日清汽船大連出帆

●青島上海行　華山丸　二月二日
唐山丸　二月五日
代理店　大阪商船株式會社大連支店　電話四一三七番
專屬荷取扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社　電話三一五一番

政記輪船出帆

公利號　二月四日芝罘
永利號　二月三日南京
成利號　二月四日龍口
有利號　二月五日登州
純利號　二月十日上海
得利號　二月三日後六時芝罘
週安號　二月四日正午青島
泰利號　二月十日汕頭
茂利號　二月五日青香廣
政記輪船股份有限公司　電話四一四一〇

大連汽船出帆

●青島上海行　大連丸
奉天丸
●天津行　天潮丸
天津迄測航　天潮丸　二月四日
●登州府龍口行　龍平丸　二月五日
●香港廣東行　東洋丸　二月四日
●阪神行　長順丸
●名古屋行　大星丸
專屬荷取扱店（大連敷島町）
大連汽船株式會社　電話番號代表四一八五番
阪神航路專屬荷扱店（大連須磨町）
澤山兄弟商會　電話七二七五・七八六八番
乘船切符發賣所（大連市伊勢町）
ジヤパンツーリスト・ビユーロー大連案內所　電五五四番
永和公司　電話五二六五・四六八一

阿波共同汽船

●芝罘、威海衛、仁川行　第廿六共同丸　二月一日
●芝罘、威海衛、青島行　第一共同丸
●威海衛、青島行　長山丸
●芝罘、青島行　第六共同丸
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地李浦行
阿波國共同汽船會社大連支店　電長六八九一・五〇〇一

高橋汽船大連出帆

●登州府龍口行　海壽丸
●芝罘行　大連芝罘間命令定期船
海壽丸定期修繕休航
大連加賀町三〇
代理店　松浦汽船株式會社　電六一一七・三八五一番

夕刊
滿洲日報
二月一日

總てを考慮したる日本の轉換融通案
わが全權會議に提出

【ロンドン卅一日發電】艦種の類別並びに艦種間の轉換融通に關し我全權より本日會議に提出された日本案の内容左の如し

第一 一、主力艦一、航空母艦一、八吋砲巡洋艦(口徑八吋以下且つ六吋を超える砲を搭載する巡洋艦)

以上三種はそれ〴〵他艦種への融通を認めず、又他艦種よりの融通も之を認めず

第二 一、輕巡洋艦(口徑六吋以下の砲を搭載する巡洋艦)及び驅逐艦一、潜水艦

以上二種は相互に融通を認む、而して其融通量は各國の保有量に關係あり、其量の具體的決定は之を後日詮議すること

第三 各國の各艦種夫々の保有量は雙數に據らずして噸數に據ること

日本案は右の如きものであつて其作成に當つては總噸數主義と艦種別主義と融通主義とも總て考慮に入れたものである

第一委員會を變更

【ロンドン三十一日發電】三十一日午後三時よりセントジエームス宮殿に開かれる第一委員會(即ち各國全權のみより成る委員會)は第一委員會を全院委員會とする事に改められ從つて日本側からは若槻、財部、松平、永井の四全權が出席することゝなつた

宇垣陸相位階陞敍

【東京一日發電】宇垣陸相は一日午前十時十分宮中に參内の上位階陞敍の御沙汰を拜し午前十一時五十分退下した

陸軍大臣陸軍大將正三位勳一等功四級 宇垣一成

叙從二位

六吋以上巡洋艦融通艦種を除外
我全權委員會で主張

【ロンドン三十一日發電】全員委員會に擴大された本日の第一委員會は午後三時十分開會、總噸數主義艦種別主義の問題を含むスチムソン決議案の審議を開始し英佛全權の夫々自國の立場を主張する演説に次ぎイタリー全權シリアーノ氏はイタリーの總噸數主義を説明し必ずしも之を固執せずとの妥協的口吻を示した次で若槻全權は一定の制限範圍内で噸數轉換に賛するも口徑六吋以上の砲を有する巡洋艦は融通艦種外とし度い、と表明した米國は又艦種主義を執るもジユネーヴ會議當時程頑固な要求はしないと述べ次回は二月四日と決定し四時半散會した

兩女史ロンドン着
戰爭防止案を携へて

【ロンドン三十一日發電】アメリカ婦人團體の國際平和促進運動參加のため渡米中なりし林歌子、ガントレツト恒子兩女史は戰爭防止決議案を携へアメリカ婦人代表三名と共に本日ロンドンに着いた

ブリアン外相歸國

【ロンドン卅一日發電】フランス次席全權ブリアン氏は本日午前十一時ロンドン發パリーに向け一時

選擧革正審議會
近く第一回幹事會

【東京一日發電】政界革正のために選擧制度の根本的改正を審議すべく過般設置された選擧革正審議會は總選擧のため委員を任命したまゝ今日に至つたが、來週火曜日又は水曜日に第一會幹事會を開くことに決定し、委員長潮内務次官以下大塚、次田、泉二、篠原、關屋、金森、村瀬各幹事初顏合せをなして審議會の調査項目たる

一、政治教育の普及に關する調査
二、投票の棄權防止のため強制投票損失補償、不在投票の範圍擴張等に關する調査
三、比例代表制度採用に關する調査
四、選擧公營に關する調査
五、衆議院議員選擧法の改正に關する調査

等について各幹事の分擔を決定し其の手許に於て各事項を細目に亘つて專門的に研究の上大體案を作成し總會に附議することゝなつた而して第一回審議會總會は選擧後に開くと

候補の黨派別
昨日午後迄に六百五十一名

【東京一日發電】第十四回立候補屆出で黨派別一覽表(一月三十一日午後三時)

黨派	人數
民政黨	二九八
民政贊成	二六
政友會	二二五
政友贊成	九
革新	六
國民同志會	一二
明政會	一
中立	二四
社會民衆黨	二三
社民贊成	一二
日本大衆黨	一九
勞農黨	一〇
全國民衆	四
地方無産	一四
合計	六五一

選擧區有志が中島氏推薦

【東京一日發電】刑事被告人の立候補に關する輿論の攻擊に一旦立候補を斷念した東京府第五區中島守利氏は三十一日夜選擧區有志に此旨を宣明したが支部有志は之を承諾せず飽くまで氏を推薦するに決し一日氏のために供託金を納附立候補屆出をなした

山本条太郎氏出馬斷念

【東京一日發電】政友會山本条太郎氏は立候補斷念の噂あるに對し氏は左の如く語つた

自分は近ごろ健康を害してゐるのと福井の選擧區の同志の爲め愈々今回は斷念することに決心した、然し政界を引退する譯ではなく暫く靜養する積りである

立候補斷念聲明

【東京一日發電】政友會の山本条太郎氏は三十一日午後犬養總裁を訪問し立候補斷念を聲明した

閣僚推薦問題

【東京一日發電】渡邊法相は一日午前八時半濱口首相を官邸に訪ひ目下輿論の非難を受けてゐる濱口首相以下閣僚の刑事被告人推薦狀が出版法第十六條に觸るべきや否やにつき卅一日午後大審院檢事局が調査研究した結果につき詳細報告懇談の上九時半辭去した

滿洲關係の立候補既に廿三名に上る
この他日和見の野心家も多數

【東京特電三十一日發】滿洲關係者にして今回の總選擧に立候補確定せるもの左記廿三名にして内新顔六名、舊顔觸れ十七名中十六名は前代議士にして元代議士一名である

東京一區(民前) 櫻内辰郎(五品理事長)
同五區(政前) 佐藤安之助(元滿鐵囑託陸軍少將)
神奈川縣三區(右同) 胎中楠右衛門(元滿日重役)
兵庫縣三區(政新) 小林絹治(元滿鐵社員)
千葉三區(右同) 北田正平(元滿鐵社員)
茨城二區(政前) 山崎猛(前滿日社長)
栃木一區(右同) 森格(搭連炭坑關係)
靜岡三區(民前) 永田善三郎(關東報社長)
長野四區(右同) 降旗元太郎(元五品重役)
岩手二區(右同) 檜瀬軍之佐(南滿製糖關係)
青森二區(政元) 乘田秀雄(元滿鐵秘書役)
福井(政前) 山本条太郎(前滿鐵總裁)
山口二區(政新) 松岡洋右(前滿鐵副總裁)
同(政前) 兒玉右二(利權關係)
福岡一區(右同) 野田俊作(元滿鐵社員)
大分一區(民前) 一宮房次郎(元盛京時報重役)
佐賀一區(政新) 稻葉俊太郎(元關東廳事務官)
同二區(民前) 森峰一(奉天關係)
館同(民新) 岩永浩(哈爾賓文化協會)
同一區(政前) 松野鶴平(元五品重役)
同二區(右同) 上塚司(元滿鐵社員)
同(右同) 中山貞雄(元東洋證券重役)
宮崎(政前) 平島敏夫(元滿鐵地方課長)

各候補の形勢觀測

之を黨派別とせば政友會十六名、民政黨七名にて滿洲關係は

政友會の

絶對多數なるが右の内前代議士連は概ね優勢にて落選者は目下の所豫想し難きも佐藤安之助氏(東京第五區)が民政黨の高木正年、鈴木富士彌兩氏に對抗し且つ無産派から大山、加藤、松岡氏等の猛者連が飛び出し候補者多數で混戰狀態となり苦戰と見られ、山本条太郎氏(福井)は苦戰なるも先づ大丈夫と見られてゐる新顏連中では小林絹治氏(兵庫第三區)は青木前代議士(第三區)が引退せば實業同志會から一名飛出す模樣があるけれども定員三名の所へ三宅利平、山本唯三郎前代議士共に大物ならざれば先づ〳〵當選確實と見るべく北田正平氏(千葉第三區)は萬年候補なるが餘程馬力をかけねば覺束なし又元代議士乘田秀雄氏(青森第二區)も

競爭激甚

にして苦戰である、松岡氏(山口第二區)は兒玉右二氏と衝突する虞があるが當人は七萬票を取つて全國第一の得票者となるといふ意氣込だから激戰は免れぬが概ね當選しやう却つて兒玉氏が危ふくなるが斯界の猛者だけにこれ亦何とか切り拔けるだらうといはれてゐる稻葉俊太郎氏(佐賀第一區)は故川原茂輔氏の地盤から出るので同じく常吉德壽氏(政新)が出るといふから苦戰は免れまい、平島敏夫氏(宮崎)は頗る有力であるが候補濫立の弊ある同縣のことゝて混戰狀態となるらう、其他立候補を傳へられてゐる人々には木下謙次郎(大分第二區)淸瀨規矩雄(同上)門田新松(廣島第三區)相川米太郎(長崎第一區)諸氏があるが木下氏が出れば淸瀨氏はやめる筈であるし共に未定である、又門田、相川兩氏は共に

有力候補

者が多くて難戰であり結局やめることにならうといはれ其他星野桂吾氏が茨城から民政黨の編入候補者として出る筈だつたが斷念し、内海安吉氏は宮城第二區から出る筈の處推薦者の矢本前代議士の譴を激して公認漏れとなつたので矢本氏は憤慨し民政派へ逆戻りしたといふ、尙長野第一區から出る筈の前關東長官秘書官春日善之助氏も令兄俊文氏の事件で遠慮し立たぬと又元滿鐵情報課長櫻井俊一氏は名古屋市(愛知縣第一區)より中立にて立候補し、出馬の噂あつた哈爾賓加藤明氏は斷念したと、尙選擧間際までには多少の異動があらうが、小泉策太郎氏(靜岡縣第二區)は隱退すると

『滿洲と滿鐵』座談會傍聽記
(五)

時 昭和五年一月二十日
場所 東京麻布 滿鐵社宅

出席者(順序不同)

來賓側
長谷川如是閑氏
堀口九萬一氏
大場鑑次郎氏
高久甚之助氏
有島生馬氏
上田恭輔氏
金子茂氏
東榮子氏

滿鐵側
支社長 入江正太郎氏
庶務課長 平山敬三氏
庶務課 岡田卓雄氏
運輸課 川西泰一郎氏
案内所 坂本政五郎氏

上田氏 金子さん、御婦人として何う思はれる?

金子氏 中國筋その他地方出の婦人は自分の故郷以上に文化的設備があるので一般に謳歌して居られる、然し東京や大阪に住んで居た、都會生活者は知識的の設備や娯樂設備が十分にないので何んだか物足らぬやうに思はれて居るらしい

入江氏 滿洲の婦人の生活を覆はす方法に就ての御意見は

金子氏 忌憚なく云ふと多少の偏差し障りがあるかも知れぬが、滿鐵の社宅政策などに就ては考慮すべき點が多い、滿洲で設備を聞くと、教育などでも小學時代は高級社員の家庭も下級社員の家庭も差して違ひを感じないが中等學校以上になると高級社員の家庭のかたが下級社員の家庭のかたに比し贅澤過ぎる、随つて下級社員の家庭のかたは非常にみぢめな感じがする、然う云ふやうな事實もあるらしい、また高級社員の家庭の方は女學校を卒業すれば更に内地に來て一層高級な學校に入るなり、或は種々の稽古をするなり出來るが、下級者の家庭の方は卒業の後職業婦人となる、これ等は何も滿洲に限つた現象でもあるまいが矢張り相當眼につくらしいところで社宅に就いて見ると、下級社員の社宅は外部から見た體裁は相當立派であるが一歩内に入ると狹い部屋に子供が澤山ゴロ〳〵して居る、おしめなどが澤山乾かしてある、甚だお氣の毒に感ずる點が勘くない、社宅などは何うしても人數に比例して割りあつべきものであらう

長谷川氏 僕を案内した人もわざ〳〵「これを見て呉れ」と悲慘な所を見せて呉れたが確にその感はある

金子氏 娯樂設備に就てもいろ〳〵見せて貰つたり聞いたりしたが然う大して感心する程のものはなく、却つてお氣の毒に思ふことさへあつた

入江氏 先程、家庭の内部に就いてお話があつたが、日本人は矢張り永年の習慣で疊の上でないとくつろがぬ、日本の勞働者はドテラを着て長火鉢の前で一杯—と云ふので其日の疲れを忘れる、何分何千年來の習慣で何うもアノ變態的設備も已むを得ぬやうだ

長谷川氏 それは然うだらう、勞働者のことは全く然うに違ひない、僕の云つたのは主として感想だ、料理屋などの樣な設備に就ての感想だ、相當紳士の家庭であつたが座敷の隅でストウブが洗沒して居るのがあつた、アレなど感心せんね(笑聲)

入江氏 金子さんは何う思はれた?

金子氏 旅館などで疊の傍まで來て靴を脱いであがる「まるでお芝居のやうね」と話し合つたことだつた、然しあれは何うも實際上の便宜によつたものではないか知ら

入江氏 東サン御感想は?

東氏 私・感想と言ふ程遠く

長谷川氏 行つて居りませんでしたわ

長谷川氏 あちらの服裝に就ては何う思はれた?

東氏 支那服はトテもハイカラでしたわ、ほんとにモダンでいいと思ひましたわ

長谷川氏 日本婦人の服裝は?

東氏 何んだか斯う垢拔けのしない、田舎臭い感じが多う御座いましたの……

入江氏 向ふに居る婦人に支那服を着さすことにしたら何うだらう?

金子氏 妾はそのことを滿洲の御婦人に屢々言つた、大分贊成してる方もあつたが然う急に悉くの婦人が支那服を着ける譯にも行かないと見える、だが支那服は實にいゝと思ふ、シンプルでしき緊つた感じがない仕立方も頗る簡單らしい、妾も一着買つて來たが仕立方に就ては只今研究中である、それに色彩も一色の單純な所がよい、老人も若いものも共通なあいい話がある——と云ふのは或時、むかうから青い地の色にいろ〳〵な模樣のついた着物をきた婦人がやつて來るので、面白いと思つて待つて居ると、それがまあ何うでせう、つぎはぎだらけの着物を洗濯して着て居るのでした、そんなことは日本の衣服には見られぬ面白さだ、滿洲の普通の民衆が着て居るのはな色の服も却々感じがいゝ、所で——一たい日本婦人は背丈がないから支那服は何うだらう、と云ふ意見もあるが

大場氏 私は永らく旅順に居た關係上、肅親王家の人々とよく會つたが、支那貴人の服は長くて直線的である、故に背丈のない日本婦人でも、あれなら多分似合ふだらう

上田氏 支那の服裝の變遷といふものは近來甚しいものだ、近年流行る短いモダン的な、服は支那の舊い人に言はせると異端だきうだ、元來短い服は藝者などが着るべきものだ、と言はれて居たんだが……

堀口氏 日本でこそ然うも思はぬが、外國で見ると日本服が一番みすぼらしい、先日ダグラスなどが日本服を頼りに賞めて居たがあれは單に異國趣味を語つたお世辭に過ぎない、あんな話を讀んで日本服がいゝなど、自惚れたら大間違ひだ

長谷川氏 何處で見ても然うだ(日本服の缺點に就いて、一と頻り饒談の花が咲く——)

廿一年の官界を去つたさびしさ
市政に對する抱負は無い
市長になる田中千吉氏談

大連市長を受諾した田中大連民政署長は病氣引籠中であつたが一日醫師から面會の許しが出たので松山臺の官舍は朝から訪問客で雜踏した、卿を通ずると和服姿の氏は心好く應接間に請じて「市長としての抱負はまだ考へて居ないが官界を去るに就いては感慨無量で

す」と前提し

私は明治四十三年十一月三十日警視總監部を拜命して今日まで全十九年、足掛け二十一年になる、關東廳には

大正二年 八月赴任して來たが、關東廳の勤めだけでも十六年五ケ月になる、固より市長にならう等の野心は毛頭なかつた、尤も適任でもない、自分は自分を好く知つてゐるのでこの前も交渉を受けてあつたが斷つた事でした、東京の兄も市會の事情斯くの如き經緯なれば憤重考慮して善處した方が好いだらうと云ふ意見で別に勸めても來なかつたが、周圍の事情が變にコンがらかつて止むなく受諾したやうな譯である

二十一年 間の官界生活を去るに臨みなんだか然う疲勞したやうな妙に淋しい感じが起るが言ひ換れば感慨無量とでも言ふのでせう、其麼工合で別に市長としての抱負もまだ考へてないい、勿論後任助役の事など頭に入れてない

と寂寥を語つてゐた

石本市長辭表けふ申達

大連市長石本鏆太郎氏の辭表は田中大連民政署長の手許まで提出保留されてあつたが一日正式に田中民政署長の手から關東廳へ申達された

工務委員會議
來廿、廿一兩日

工務委員長に任命された宇佐美鐵道部長は昭和五年度に於ける滿鐵指定請負人決定のため第一回工務委員會を來る二十、二十一の兩日に亘つて開催する、現在の指定請負人は土木建築を合し百名餘であるが多分現在員の五分減位で落つくだらうと

工務委員會長

滿鐵工務委員會の委員長は地方部と鐵道部と交互に任命されてゐる關係から今度保々地方部長氏が委員長を免ぜられ宇佐美鐵道部長がその委員長に任命、一日の社報を以て發表された

張作相氏赴奉期

【吉林特電一日發】舊正月明け赴奉すべしと傳へられた吉林總辦張作相氏は東北邊防軍司令部要人に對し來る五日頃愈々赴奉すべしと語つた由

人事

▲宇佐美寬爾氏(滿鐵々道部長)安東出張中の所一日八時着急行にて歸連

大觀小觀

山本条太郎氏、今回の立候補を斷念すると、但し政界からは隱退せぬと。

◇

血壓たかく、少しく靜養を要する態で。

◇

一月三十一日現在、立候補六百五十一名。

◇

これを黨派別にすれば民政、政友、民政系、政友系、革新、國同、明政、中立、社民、社民系、日本大衆、勞農、全國民衆、地方無産など、民政、政友以外はドイツのそれの如く小黨分立。

◇

いはゆる無産派の分立、理論鬪爭に共倒れとならねば幸ひ。

◇

市長有給、大に可なり。勞に報ゆるに有給を以てす、當然のこと

天氣豫報

一日(北西の風)一時曇り

各地の溫度

地名	十一時	昨日最低
大連	零下六、九	零下六、〇
旅順	同 四、七	同 四、四
營口	同 九、三	同 一四、〇
奉天	同 九、六	同 一六、六
長春	同 一二、五	同 一七、〇

選擧畫報

(上)は東京府第五區から出馬した社民黨公認候補松岡駒吉氏の選擧事務所(下)民政黨本部から全國支部に發送する法被

立候補

【東京一日發電】
北海道第五區 加藤英治(中新)
靜岡縣第二區 松城兵作(政元)
愛知縣第四區 岡田菊次郎(政新)
千葉縣第三區 山浦茂三郎(中新)
同 横堀治三郎(政前)

近藤氏公認辭退

【東京一日發電】福島縣第一區より出馬せる政友會公認候補近藤達兒氏は今回公認を辭退し獨力で戰ふことゝなつた

駐支米公使國書捧呈

【南京一日發電】新任駐支米國公使ジヨンソン氏は昨夜上海より來京今朝十時蔣介石氏に國書を捧呈した

孝宮樣の御尊影

孝宮和子内親王殿下には御誕辰後極めてお肥立ちおよろしく御誕二十八日を以つて百二十日を迎へさせられたので、宮中大奥に於いては同日午前十一時より目出度き御箸始めの儀が行はせられた、寫眞は初めて拜す殿下の御尊影(御誕十二月八日謹寫、宮内省御貸下)

多數の鮮支人が入亂れて大格鬪
十餘名の負傷者出づ
目下双方睨み合つて形勢險惡

三十日午後二時市内青雲臺二三番地鮮人李淳寄方前において十數名の鮮人と二百數十名の支那人との衝突事件があり、双方入亂れて爭鬪の結果十二、三名の重輕傷者を出した、原因は當日青雲臺金富成方へ高麗人會庶務部委員金鎭百、夜業部委員金煥碩、監督部委員金龍水外七、八名が集合しての歸途、前記場所にて支那人王福滿外數名が鮮人に對し侮辱的言辭を弄したことより喧嘩となり、支那人王福滿を毆打中、急を聞いて馳けつけた附近支那人二百數十名は前記鮮人を包圍し双方入り亂れて格鬪の結果、鮮人李宅畯、李淳寄外數名は輕傷を負ひ支那人王延章は頭部を割られて瀕死の重傷、外數名は輕傷を負ふた、この椿事の報に接した大連署では警官隊十數名現場に急行鎭壓させたが、支那人側では復讐の形勢あり一方高麗人會でもこれに設へつゝあるので大連署では双方の妄動を警戒中である

皇后陛下
多摩陵御參拜

【東京一日發電】皇后陛下は久邇宮邦彦王薨去に依る御服喪期を終へさせられたので、一日午前十時十分宮城御出門原宿驛發列車で東淺川驛御着多摩御陵に御參拜あらせられ、午後二時五分原宿驛御着還啓あらせられた

平漢線復舊す

滿鐵々道部に達した情報によれば不通であつた平漢線は三十一日より開通、旅客、貨物の取扱をなすことになつたと

尙貨幣交易市場は二十七日より來月五日迄九日間といふ長い間休場する、其他吉林水道管理局に於ては二十九日より五日迄一般に倣つて時間を限つて斷水することを通告した、獨り其れのみならず吉長鐵道は毎年の例に倣ひ三ケ日の間發着列車の一部運行を休止する、即ち客車は平常三往復を三十日(元旦)には吉林發着とも各一回となり、卅一日二月一日の二日間は發着共各二回となつてゐる、如斯にして國民政府の舊曆禁止は此の僻地の吉林には少しも徹底してゐない

國際列車は今日着いた
七ケ月ぶりで哈爾賓へ
露國要人多數を載せて

【ハルビン特電一日發】露支紛爭以來七ケ月振で第一回の歐亞連絡列車は豫定より約一時間遲れて三十日午前十時四十分滿洲里から着乘客はロシア側代表各地の領事館員數名で、多數は國境八六待避驛にて支那側の爲め前進を禁止されたと

露の猜疑心漸く顯著
反露陰謀頻發に

【モスクワ三十日發電】近時國內に於ける對外猜疑心は次第に顯著なるものあり、メキシコの對露國交斷絕、ドイツに於ける新聞紙の反露的論調、更にハルビンに於ける反露的活動等いづれも國際的反露陰謀の表現であるとしてゐる

而して青年共產黨中央委員會は此等國際的反露陰謀に對する返答として宜しく潛水艦を建造すべしとして基金募集の運動を開始した

徹底しない舊曆禁止
官廳さへ休み

【吉林發】國民政府では新曆勵行舊曆廢止を喧しく高唱し殊に吉林省當局に於いても舊曆の印刷物を販賣することすら嚴重に取締つたくらゐであるが、一般に多年の習慣は容易に改むること出來ず、商民は舊正月を實施するに例年と何等變化はないのみならず、吉林省政府以下各官衙公所に於いても處理すべき公務なしとの理由で一月三十日即ち舊曆元旦より五日間休

白露人指導者逮捕方說
モスクワ露字紙

【モスクワ卅一日發電】當地各新聞紙は頻りに今尙支那が露支協定を忠實に履行し居らざる事を指摘して速かに支那が其實に任ずべき事を論じつゝある、プラウダ紙は曰く

ハルビンにおいて依然白系露人の活動しつゝある事實は是れ彼等のリーダー今尙ほ放逐せられ居らざる證左である、支那は宜しく此等リーダーを逮捕し邊境地方に在る白系露人を芟除すべきである

水夫長火夫長を監禁し船長を威し付く
平龍丸下級支那人船員十九名が洋上でグルになつて

船舶の航行中待遇上の不平問題から水夫長、火夫長を船艙内にぶち込み悲慘事を捲き起さんとしたが船長の適宜の處置で大事に至らず安全な航海を遂げたと云ふ近來珍しい怪奇的な物語りが一日入港平龍丸によつてもたらされた、田中商事會社所有大連汽船傭船平龍丸(千二百廿三噸)は日本人船員の補充として支那人下級船員十九名を港々で拾ひあげ收容天津、上海、青島、大連等の不定期航路に就いてゐたが、これ等下級支那船員中には素質の頗る惡いもの多く、ともすれば不穩な行動に出づる模樣があり常々警戒されてゐた、然るに一月五日同船が天津より上海への航海の洋上でこれ等の惡分子の煽動により端なくも水夫長平躍東(三三)並に火夫長黃雲標(三〇)の兩名を引捕へ、仲間を賣る者だとの理由で船艙深く閉ぢ込め、惡漢共は武器を携へ仕事を放棄せるため船は空しく洋上に流れるに任せる始末となつた、而も狂暴性になつた支那船員十九名は船長に面談を强要し「今度一ケ年の間には無斷で解雇せず」との誓言書に署名を強い、漸く旅順經由一日大連に入港したものであるが、右事件を耳にした當地水上署高等係では事件を重大視し乘組員一人々々につき嚴重な調査を續行中である

航海の安全を圖り一時要求を容れた
◇―百合草船長語る

右につき當の百合草船長は語る

實は本船の支那船員に日本人船員の補充として雇傭したもので給料は他船に比較して頗る多かつたものだが今度これを水火夫長に相談してある程度まで引さげてはどうかと云ふやうな意見をもつてゐたところ、これをどこから耳にしたか下級船員等は黨を組んで自分達の親分たる兩名を船艙に幽閉し、ストライキを演じて果ては日本人船員にも危害を加へやうとする形勢となり、結局私から誓言をとる樣な不穩な態度に立いたつたのだが私としては他の船員の安全のためと船の航海の安全を計るためとにかく港につくまではとの考へから判を押したのである、何れにしても素質の惡い支那船員達で困つたものである

工專職業教育部が生徒募集

南滿洲工業專門學校附設職業教育部では來る四月新學年度より收容すべき左官、鉛工、塗工、木工、電工の各科生徒十二名宛を募集することゝなつたが、何れも修業年限は電工科(一ケ年)を除き二ケ年、資格は高等小學卒業者で希望者は三月十五日迄に願書を工專附設職業教育部宛に出されたいと

電氣從業員養成機關
電氣協會で設置

滿洲電氣協會は客年創立以來斯界のため種々活動を續けてゐるが今回電氣從業者養成機關經營の計畫を樹て關係各方面に委員を囑託し先般第一回委員會を開催し種々協議を行ひ具體的準備に着手しつゝあるが來る八日第二回委員會を開催すると

珍しい展覽會
玄人と素人が無鑑査で出品

【東京一日發電】二科會主催の日本アンデペンデンスは愈々二月一日から十四日までの期間で上野公園美術協會に開かれた、無鑑査で誰でも出品が出來るとの呼聲に集まつた作品は繪畫五百三十八點、彫塑十八點で之れがデパート式に陳列されて、無名作家の粗雜な繪が東郷青兒等玄人の繪と肩を並べてゐる處が面白く見られる

理髮

東京にて多年實驗を積みたる手腕家理髮師を今回數名招聘し御客樣各位の御希望に添ふ樣致します
同理髮師は御客樣の御望みに從ひまして御指命下されば同人に勤めさせます
理髮及び顏剃の御手數のかゝる御方を特に御待ち致します

大山通正隆銀行前
衞生軒
電二一三三七

吉林交涉署存續再請願

【吉林特電一日發】吉林省政府は吉林交涉署存續方國民政府に請願中であつたが、最近之に對し外交部より全國各省交涉員撤廢は領事裁判權取消、不平等條約廢止の道程であり、殊に領事裁判權回收の聲明を發した程であるから前令の如く撤廢し今後の對外交涉は一律に中央に於て辦理すべしとの回答に接したが張作相主席は猶再び吉林省は特殊の關係を有するのであるから是非とも存續ぜられ度しと折返し東北政務委員會經由國民政府に電請したが、省政府側では存續されるものと信じてゐる樣である

高師專攻科卒業生に學士號

【東京一日發電】三十一日樞府精査委員會は高等師範學校專攻科卒業生に學士の稱號を許す勅令案を可決した

遊戲場を取消

最近に小崗子署にて盛廻し賭博にて檢擧された市內西崗街二七遊戲場經營者中上ミカは、二月一日附を以て右遊戲場經營を取消された

滿洲短歌會

二月二日(日曜)午後一時より滿鐵社員會にて短歌例會を開催、一般の參會を歡迎すると

日曜の催物

▲日本メソヂスト大連教會　午前十時より「題未定」山下幹事、午後七時より「題未定」細萱庫三氏
▲大連日本基督教會　午前十時より「基督を賣りし後」白井牧師、午後七時より「わが聖書觀の變遷」小河內教師
▲大連ホーリネス教會　午前十時より「基督の教會」午後七時半より「十字架の秘義」吉津福音使
▲聖公會會館　午後一時半より少年禁酒軍活動寫眞會
▲本願寺關東別院　午後二時より「光明讃歎」福永布教使「往生の一大事」井藤布教使
▲救世軍南滿大隊本部　午前十時より大連小隊「能力ある祈禱」長井大尉、午後八時より「道を求める熱心」長井大尉、沙河口小隊午前十時より「主の前に大いなる者」佐々木大尉、午後八時より「富者とラザロ」中島少尉
▲第七回全滿洲劍道段外者優勝刀爭覇戰　午前八時より大連滿鐵道場にて
▲南山楠町妙心寺專門道場　午前九時より山下牧雲老師の圓悟心要提唱に次いで有志參禪の設けあり
▲大連靜座會例會　午前九時より橋本先生指導の下に常安寺にて

けふから新入生の受附
嬉しさうな坊つちやん嬢ちやん

恨を呑んで上海方面へ
東支鐵から馘れた白系の露人連が

一日上海に向け出帆した奉天丸で又東支鐵從業白系露人が恨みを呑んで二名三名宛一團となり淋しげに旅立つて行つた、彼等は口々にどうも政府と政府が手を握つちまつたんぢやお話になりませんよ、だが一度に五百人も六百人もの首を切ると云ふ事は人道上好い事でせうか?殊にルーデル局長のやりかたは慘酷ですよ、ピタ一文呉れないのですからねだけど何時までもソウエートの鬼等が威張つちやあ居られませんよ、その時こそあいつ等に復讐でさあ、まあ今度は上海に行つて從業中の給金を支拂つて貰ふ樣に同志と運動を起す手筈になつてます

藝妓の晴衣を竊んだ曲者

卅一日午後三時頃市內伊勢町四八番地大川友太方の不在中へ何者か忍び入り同人の內緣の妻藝妓邊席藝妓春千代こと友田ハル(二〇)の銘紗着物外十七點時價七百圓を竊取一日午前四時大連署へ屆け出た內偵の結果犯人は東京生れ市內寺內通四五番地無職松井辰雄(二七)と判明、一日午前十一時飛驒町街頭中を吉岡、岩田兩刑事が逮捕した、取調の結果、同人は昨年三月前記被害宅にて衣類百圓を竊取したこともあり其他餘罪多數の見込み

交通事故二件

市內若狹町第一タクシー綿村勇(二二)は三十一日午後一時三十分信濃町百四十番地先を自動車を操縱疾走中、前方を橫斷せんとした市內愛宕町十九番地飯田倉吉二女薫和子(六)を突倒し、左足及右肩に治療一週間の擦過傷を負はせた

◇

三十一日午後一時市內近江一八四番地で馬車夫王中錫(三四)が客五名を乘せて進行中、馬が何事かに驚き狂奔越後町より近江町に疾走し通行中の人力車席道存(三〇)を轢倒して、電柱に衝突停止したが、幸ひに乘客は無事であつた

强盜の一味か怪しい支那人

一日午前三時ごろ市內小崗子阿片屋において湖北省生れ小崗子日新街居住の無職吳啓平(二六)を警戒中であつた沙河口署の島飼刑事が

台所メモ

品名	單位	價格	價格
鯛(氷)	百匁	三五	三〇
まぐろ	同	一、〇〇	六〇
ほーぼ	同	｜	一五
いか	同	五五	三〇
たこ	同	四〇	｜
かながしら	同	｜	一三
えび	同	｜	五〇
ひらめ	同	二〇	一五
すゞき	同	二五	｜
さはら	同	四五	三五
かれい	同	二〇	一〇
さば	同	三五	三〇
いわし	同	一五	｜
うなぎ	同	一、八〇	｜
あなご	同	三五	｜
かに	同	三五	｜
赤貝	同	一〇	八
かき	同	一五	｜
なまこ	同	一五	｜
にんじん	同	三	二
ごぼう	同	七	五
れんこん	同	一二	九
せうが	同	八	五
じやが芋	同	四	三
さと芋	同	六	四
やまと芋	同	一二	八
さつま芋	同	三	二
白菜	同	三	二五
ほうれん草	同	七	四
せり	同	六	三
みつば	同	七	三
玉ねぎ	同	六	三
ねぎ	同	六	四
大根	同	四	二
りんご	同	一二	一〇
すゐくわ	同	一〇	七

艶色生膽秘譚（13）

伊藤松雄作　河原塚亀太郎畫

血卍組（三）

土埃をあげ、一散に驅け出してゆく隼の長太、四の職三も遅れじとこれにつゞいた。

「なンだ、なンだ」

「捕物に違えねえ」

「いつて見ろ、いつて見ろ」

時は白晝、物見高い江戸、しかも雷門前だ。

「やい職三、野次馬をよせつけちやアいけねえぞ、こんなことがおうつぴらになつて見ろ、とんでもねえことにならうもしれねえ」

云ひすてゝ長太、庫裡の薄暗い土間へとびこむ。

「おお、親分、さ、ずつとお上り下さいまし」

かねて顔を見知つてゐる番僧が、まちかねたらしく奥へ誘ふ。おもひなしか、その顔は暗い。

「とんだことが起つたもんだな」

「さ、ずつと奥へ」

「さ、それがだ……」

得雲は、一層、憂はしげな眉をひそめ、

「御直參の御旗本布施甚十郎樣の御墓所でな」

長太もギヨツとした。

「町方ならば格別、御目付の布施樣とあつちやア、容易ならぬこつて……とにかく現場を一應見せて頂きやせう」

得雲も氣が氣でないらしく、長太の後を隨いてゆく。

「職三、手をかしてくれ」

布施家の墓所は、枳殻の生垣をめぐらし一際眼につく構へだつた。

長太は例の寺男をヂロリと見やつて、

「お前が怪しいと睨んで掘返した時、幾鍬いれたい？」

「さア、二つか三つでやすよ、埋めた時にやア、あれで四五尺は掘りやしたがね」

「御免なすつて……おい職三、眼を配つてるんだぞ、ぬかるなよ」

長太は奥の書院へと上つてゆく。明窓の下、淨机によつた得雲老師は、微かに搖ぐ香煙を見詰めて事件の成行を思ひ惱んでゐるらしい。

「お迎ひをうけました長太で」

挨拶をうけると得雲は早速に云つた。

「なるべく穩便にな、ならうなら内聞に極秘にすませたいもんだが……」

「へい、御もつともで」

長太は、さしまねかれるまゝに遠慮もなく、ズイと寄つた。

事件の顛末はかうである。

今朝のこと——寺男の吉兵衞が、墓場掃除にかゝると、三日前に葬つたばかりと云ふ新佛の土饅頭が亂暴にも掘散らかされ、墓標や塔婆も傾いてゐるのを發見した。

番僧に立合つて貰ひ、二鍬、三鍬いれてみると、わけもなく棺の蓋へ掘あてたもの、、屍體は影も形ちもなくなつてゐる。

更に奇怪なことは、棺の蓋をはじめ、墓標にも塔婆にも、血で卍がかきのこされてあることだつた

「で、そのお墓はどちらさんの……」

「チヨイと蓋をとつてくんねえ」

寺男の吉兵衞と職三とが、血卍をしるした棺の蓋をとる。

「佛樣の外に何か紛失したものはねえか」

訊いてから長太は苦笑を洩らした。

「こいつア布施樣で伺はなくちやア譯りつこねえ話だつけ……おい職三、そこん處におかしな紙片が入つてるぢやアねえか、ちよいととつてくんな」

あごで教へられた職三がとつて渡したを、長太はチラリと眺めるや、

「いけねえ、こいつア内聞や極秘ですまされつこねえ話だ。早速寺社方へお屆け申さなくつちやア……それに第一當の布施樣へ御しらせしなくつちやア……こいつらまだやる氣でゐやアがるんだ、これを見とくんなさいまし」

みんなの前へ差出されたその紙片には、

「第一番受領」

とある。

映畫と演藝

日活トーキーと各社の動き

トーキー界に興味深し

我國のトーキー界は今のところ未だ日和見的で、獨り日活が米國からトーキー機數臺を輸入して全國的にトーキー網を張らんとしてトーキーに對して進んだ營業方針に出たが、他はマキノも昨年四、五本のトーキーを撮つたきりで其の後何等意見の發表を見ないし東亞も一本撮り始めたと思つたら中止となり松竹は城戸蒲田撮影所長がヨリよき發聲映畫でなければ製作しないと言明して以來、その機運に達せず立花良介氏もトーキーに乘り出す話があるが何れも實現されてゐない、然し日活がトーキー興行に對して力を入れだした以上各社も何んとか對策を講ずるであらうし、延いては外國トーキーに對戰する本邦トーキー界の活躍も開始さるべく、トーキー界の將來の動きは興味深い問題である

キネ旬で首位を爭ふ『四人の惡魔』

ムルナウが作る人生如實詩

いやしくも映畫ファン、映畫人と云はれる資格の一つとして持たねばならぬかの如く思はれて居る程映畫界に力を有して居るキネマ旬報が、毎年、其の前年度に於ける外國映畫、内國映畫各々優秀作品を投票によつて決定して居るが、本年募集中の昨年度作品中、日本映畫で大體其の一位につくと思はれる物はマキノ映畫「首の座」で外國映畫で今その首位を爭つて居るものはパラマウント映畫の「紐育の波止場」と目下本社主催で常盤座に開催して居る名畫鑑賞會に上映中のフォックス映畫「四人の惡魔」である、前者は未だ大連に上映されて居ないので其の藝術價値については噂に聞くのみであるが、後者「四人の惡魔」は目下上映中の事とて吾々は確實に其の映畫藝術としての眞價を知り得るのである、其の豐澤なキャストにしろ、巧なるキャメラワークにしろ全く感覺的な醍光にしろ……此の「四人の惡魔」こそはF、W、ムルナウが作り出した一篇の人生如實詩であり、描き出された一幅の感覺派的名畫である、此の映畫が大連に於て上映された事は滿洲映畫界にとつて一大收穫であらねばならぬ

映畫レコード

ますく増加

日活作品「東京行進曲」が昨春レコードに吹き込まれ當りを取つてから映畫のレコードはメッキリ殖えて昨今では全く旺盛となつてしまつた、松竹蒲田の特作品は殆ど全部と言つていひくらゐレコードに吹き込まれてゐる、外國映畫でも可成り多くあつて日本物は主として現代物が九割を示し今が最も賣れ行きがよい時でレコード會社

◇◇明眸禍◇◇（帝國館）松竹蒲田特作映畫、婦女界連載小說菊池寛原作、池田義信監督、愛する者を義理にせかれて愛し得ず、愛し得ぬ者よりは愛され惱みぬいて遂に夕闇にせまる頌天主教會にのがれ入る。そは彼女の罪か、誰が罪か、夢と幻の浮世にこそその罪はある。岡田時彥入社第一回作品オールスターキャスト（寫眞は上段右より高田稔、渡邊篤、岡田時彥、下段岡田文子、粟島すみ子、川崎弘子）

名映畫『四人の惡魔』讀者優待割引券（階上八十錢階下六十錢）於常盤座　主催滿洲日報社

名映畫『四人の惡魔』讀者優待割引券（階上八十錢階下六十錢）於常盤座　主催滿洲日報社

スタヂオ便り

側の觀測では映畫レコードの需要者は矢張り若い人々が多く賣れ行きも地方、東京向なので一般に賣れるのであらうと言ふことである何時まで映畫レコードが流行をきたしてゐるかは疑問であるも當分は續くであらうといふ

日活現代劇部は新春以來多忙を極めてゐるが、その動靜は左の如きものである

▲村田監督　海軍省御後援になる日本海々戰記念映畫「擊滅」を指揮中

▲溝口監督　「唐人お吉」を延期してトーキー「ふるさと」を二十日より撮影開始

▲阿部監督　次回作品として片岡鐵兵原作、木村千疋男脚色の（女性讃）を二月上旬よりオールスターにて着手すべく準備中

▲三枝監督　「火刑」完成後次回脚本選定中である

▲木村監督　「さよなら」を完成すべく鋭意製作中

▲伊奈監督　内務省一等當選映畫「靜かなる歩み」近日着手

▲德永監督　「至誠の輝き」は月末完成の豫定である

▲田阪監督　「この母を見よ」を引續きセットにて撮影中

▲内田監督　メーテリングの（青い鳥）を準備中

▲木藤監督　次回脚本選定中

▲東坊城監督　「女」を引き續きセットにて撮影中

▲長倉監督　「擊滅」を應援監督中

映畫界東西

正式の直屬契約をした俳優はハリウッド丈で四十七人だが、その中の三十一人迄何れも舞臺經驗を持つた人達である。

◇

パラマウント撮影所には故ウオーレス・リードやルドルフ・ヴアレンテイノに對して世界各國から憧れの手紙が續々到來してゐる。

喋話

策動、流言の亂れ飛ぶ大連映畫街のことゝて各館主の動靜は或る一部の人々には大臣の動靜以上注意に價する、そこで一まとめにして云ふと▲相前後して歸國した帝國館南館主と浪速館吉田館主は近日中に某映畫會社との交渉をすませて歸連する▲常盤座の小泉氏は昨日朝の列車にて京城へ、何かうまい話でもあるらしい▲ところで今度は大日活の長館主が又二三日中の定期船で内地へ歸り▲演藝館の英澄さんも近々内地より上海へ行くと▲解氷期の映畫街にどんな映畫がかゝるか各館主の活動に望みをかけ得よう▲大日活がトーキーを一ト月間上映したが帝國館でも林長二郎の時代劇トーキー「切られ與三」を上映するとの噂がある▲大日活へ來る白藤斐光は三日の船に乘るとの事

ラヂオ

大連（二日）　自午後〇時三十分ニュース▲自午後三時三十分ニュース▲自午後六時ニュース▲自午後六時廿三分（内地中繼）▲室内音樂三重奏曲作品九〇ドゥムキー（五ッの樂章より成る）ドヴオルザーク作曲、遠山トリオヴアイオリン遠山芳藏、チエロ多忠紀、ピアノ遠山ツヤ▲落語淀五郎三遊亭圓遊、唄杵屋勘次、杵屋廣次、杵屋由喜次▲長唄石橋三味線今藤綾同今藤長春、同今藤長壽、笛望月長子　小皷望月初子　大皷望月太伊、太皷望月せい子、▲說教節景清一代記日向島親子對面の段若松築太夫　ツレ彈藤本政次郎、以下大連放送局より▲料理獻立▲天氣豫報

廿九日より公開　入場料最低廉　雜誌「富士」所載佐々木邦先生名著　帝キネ撮影權獨占　次男坊　喜劇覇王杉狂兒入社第一回主演　麒麟兒曾根純三入社第一回監督

フォックス社男性惱殺映畫　踵の魅惑　モガの典型　明眸マッチ・ベラミー孃主演　ある百貨店に働いて居る朗らかな三人のモダン・ガールのお話です　原作高井清太郎・監督佐藤樹一路

赤穗浪士　足輕吉右衛門　松本田三郎一世一代の熱演

演藝館

三十一日封切公開　特別　料金階下＝六拾錢＝　パラマウント特作映畫　ローランド・レ・リー氏監督　ポーラ・ネグリ孃主演　鐵條網　戰亂を背景に描き出さるゝ人間爭の血記錄、戀と愛と憎惡と愛國心の力強い物語り……

問題の大作日活特作品　大佛次郎原作　志波西果監督　赤穗浪士（堀田隼人の卷）　大河内傳次郎主演　伏見直江、梅村蓉子、光岡龍三郎助演

日本最初のフイルム式トーキー　水谷八重子の　大尉の娘　＝次週愈々大公開＝

大日活

二十八日より公開　松竹キネマ提供　カマタスタヂオ作品　愛戀行進曲　結城一郎、築波雪子主演

マキノキネマ御室超特作　地獄劍　南光明主演映畫

マキノ現代コメデー　永公の死　新見映郎主演

料金相變らずの二十錢　下階

浪速館

三十日です公開　常盤座　四人の惡魔　晝は一時二十分　夜は六時十分

一九三〇年の驚異　フォックス社　ジヤネット・ゲーナー孃主演　巨匠ムルナウ監督の　明快物語　淵々の情緒

マキノ現代劇部作品　夫婦　秋田伸一、岡島艷子主演　同時封切

二日より　文明の復讐史　次週愈々公開　維新前後　河合映畫　墨井龍之介主演　俠魂　正宗新九郎、鈴木澄子主演

階下二十錢　解放

日本キネマ社作品　村越章二郎監督　大空の凱歌　靜香八郎、佐々木清野主演　ツエッペリン伯號に刺戟されて製作せし愛國的發奮の理想映畫

河合特作　監督丘虹二　怪盜懺悔　嵐山純之助主演　劍戟！亂鬪！織り出された人間的矛盾を見た怪盜が赤裸々の告白……

南座館

三十一日より更に皆樣への捧げもの　母は連日勤任的な御樣に依り滿員を續け厚く御禮申ます

明眸禍　婦女界連載　菊池寬原作　岡田時彥（二役）入社初出演　高田稔、渡邊篤、齋藤達雄、川崎弘子　粟島すみ子主演

何處　あはれにも荊棘多き彼女の辿る路　林長次郎初めての公卿姿　狂へる明君　井上金太郎入社第一回作品　若水絹子、湊明子助演

次回はいよく　阪妻の裏切義十郎

帝國館

江川金細工店　大連市浪速町四丁目

裝身具の御製作は安くて早い技術本位の江川へ

江戸前料理　御定食　金五十錢　櫻正宗（突出付）　金貳十錢　小鉢もの　金十五錢　天ぷら　金四十錢　おでん　金二十錢　鍋物　金五十錢

御前は迅速に御屆け申上ます　浪速町三丁目一ノ瀬商會前　ふくべ　電話七四二九番

自轉車界の權威

A號ナイト　B號ナイト　ケンネット號　キフト號　ペトリス號

大連山縣通　田村商會本店　電話三九〇七、六二五二番

支店　旅順乃木町　電話三九七番　沙河口大正通　電話五三一〇番　奉天宇治町　電話一四九〇番

花環　花籠　ばら屋花環店　大連西廣場近江町角　電話三九一〇番

マスく流行の　フランス刺繡草履表　スマート新圖案付生地　タクサン用意シテゴザイマス。　トキワ橋　まるひ屋　電話八五〇八番

弊店儀各位格別の御引立と御同情により日に增し繁榮致し居候段深く感謝仕り併さて各位の御贊同を蒙り時勢に伴ひ本年も引續き

一月四日より本年中

菊正宗（一合入銀銚子）一本　金二十錢

富久娘

白雪（二合入同）一本　金四十錢

十人以上の御客樣には御希望に依り呑放題喰放題で御一人前金二圓（但しビール、サイダー煙草は別）として奉仕可仕候材料の選擇には特に留意致し殊に弊店獨特の稚鷄肉は各位より常に御贊辭の譽に有之本年も一層の吟味仕り候間一層御愛顧の程御願申上候

大連市愛宕町　菊水　電話四五四〇六六九三番

ラヂオ

内地聽取最適　高級セット各種

交流式＝電池のいらぬ電灯線より聞ける

蓄音機＝電氣擴大裝置　映畫館に＝ダンスホールに

大連西通四番地　内藤商會　電話四二五二七番

時代は移る

色々の煩雜な健康法より簡易な健康法に

蜂ブドー酒一杯の

美味滋養

蜂ブドー酒

發賣元　東京市日本橋區本町　近藤利兵衛商店

釀造元　東京淺草　神谷傳兵衛本店

支那の窮狀に同情して海關金單位徵收を承認

公約の釐金內地稅は撤廢すべし　奉天商議から當局へ陳情決議す

【奉天特電一日發】[illegible]

……前に國定稅率を……率を變更するが……と、又はその條……は必ず日本より……重要品目及び支……出する重要品目……稅率の協定を行……時に釐金又は之……一切を完全に撤……張するものにし……依て政府は支那……本位制度を採用……立を期せられむ……に深く稽へ出來……那が今日の銀價……に今次實施を發……の金單位による……同意を與へられ……るものなり……の我商工業者を……決議を經て申達

國民政府財政の基礎確立を援助

この意味で賛成した　庵谷會頭語る

[illegible]……の之を償還するに……なければならぬ等……せざるを得ないも……國議所は支那政府……同情し國家財政の……援助する意味に於て……決議を爲したのであ……於ても我々の公正……なる心境に鑑みて現行差等稅率……の獨斷的變更を爲さゞるやう、……また十月一日より國定稅率を實施するに當りては豫ての聲明の如く釐金その他の一切の內地稅を完全に廢止するやう希望するものである

○の割合夫れ以後は一、七五〇の割合で海關稅を徵收すると云ふことに極めた、この金單位を各國の貨幣に比較して見ると英國貨幣一磅の純金量は七・三二二三九一六グラムだから一志七片七二六五に當り、米金の

純金量は　一・五〇四六六五六グラムだから恰度四十仙に相當し、邦貨は七五センチグラムの含金量を有するから八十錢二四八八に相當することになる、此の金單位の出所は恐らくケンメラー委員會が將來支那貨幣統一の理想的根據として決定したもので現行の弗銀から金弗への變化に激動を與へぬ心遣ひと想像することが出來る、海關一兩に對する金單位の比率を一・五〇としたり又一・七五と定めたりした根據を研究して見ると三月十五日迄は昨年三ケ月間の爲替の

平均相場　二志二片半を基礎としたと云ふから
(2/2.5×114.4)÷1/7.7265=1.4065
（註）一一、四は海關兩と上海兩との差と云ふ答が出るから之を大ざつぱに海關兩一兩につき金單位一、五〇と定めたものであらう
（一）三月十五日と云ふものを置いたのは海上貨物の到着迄を過度期としたもので激變を與へぬために最近の爲替相場を採用したものと思はれる
（二）次に三月十六日以降は昨年一月中の

平均相場　二志七片を根據としたと云ふから
(2/7×111.4)÷1/7.7265=1.7506
と云ふ比率を採つて一・七五と決定したものらしい、昨年一月相場を基礎にした理由は舊稅率五分に七種差等附加稅を加へたる改正輸入稅を實施したのが昨年の二月一日であるからその直前の爲替相場を採つたものだらう、然らば實際問題として若し二月一日から新稅法によつて輸入稅を徵收せばどれだけの增稅に當るかと云ふに金建を發表した一月十六日の市場相場は倫敦向二志一片であつたから三月十日迄の

過度期は　六パーセントの增稅と云ふことになり又三月十六日以後は二十三パーセントの增稅になつて來る、此の增稅によつて本邦貿易の蒙る負擔を計算して見ると昨年中の對支輸出貿易總額五億二千五百萬圓を基礎にすれば一ケ年間に約七百八十萬圓許り增稅されることになる尙今回の改正によつて貿易業者の蒙る損害は六分及び二割三分

我國の損害七百八十萬圓

海關金建徵收の結果　◇――正金銀行の調査

……が一大的意題によつて……観して關稅その他の課稅を增徵した例は一再に止まらない二五附加稅の如き安東の陸境減稅撤廢の如き或は當地に於ける銷場稅、放行單問題の如きその顯著なものでその都度我々は正當の權利を主張して決議したり運動したりしたのである、しかしながら今度の金單位徵稅は條約違反とは言へ事實的見地から考察すると現に海關收入が外債の擔

國民政府今日の海關金單位徵收に關して橫濱正金銀行では左の如く云つてゐる

支那の關稅收入の大半は外債の支拂に充當せねばならぬ窮狀にあるから國民政府は近頃の如き

銀塊暴落　に因つて蒙る苦痛から脫して之の損害を輸入商品に轉嫁しやうと案出した策で又關稅自主の實施により一石二鳥の案とも云へやう、國民政府の發表によると新に純金量六〇・一八六六センチグラムと云ふ金單位を設け三月十五日までは海關兩一兩に對して金單位一、五

經濟雜叢

金輸解禁と銀價の下落　哈爾賓經濟界に及ぼしたる影響（1）

昭和四年七月十日に勃發した露支紛爭事件（東支鐵道問題を中心とせる）に關聯し、爾後各種事件の誘發したる後を受け銀價下落及我國の金解禁の反動を見た爲め之等の各種事情錯綜し、金解禁及銀價下落の影響を識別することは頗る困難であるが露支紛爭事件以後に於ける各種事件の影響を概察し、之れが槪要を說明するに左の如くである

露支紛爭事件發生以後に於ける財界變動の要因

昨年七月より同十二月末迄に於て哈市經濟界に與へた主なる變動原因としては、露支紛爭事件を第一とする、此の事件に關聯し、東支鐵道從業員中赤系露人の馘首、辭職引揚等人事の大變動を見せ、是れが爲め東支を相手とせし商人は固より、該鐵道從業員を顧客とせる店舖は何れも大打擊を蒙り破產せるものもあつた、續いて生じたる在哈勞農商務機關卽ち通商代表、極東國營局、極東銀行、蘇聯商船隊、全露石油「シンジカート」蘇聯紡織「シンジカート」「レーニングラード」煙草「トラスト」「アムール國立汽船會社支部、國營保險」「ウラル金屬工業「トラスト」蘇聯映畫「トラスト」蘇聯第一運送株式會社全露護謨「トラスト」外國貿易局全露金屬「シンジカート」烏蘇商業部出張所等の閉鎖、引揚は事急なりし爲め影響する所頗く且つ深く此の閉鎖引揚は哈市財界に一大ショックを與へ、殊にダリバンク（極東銀行）の閉鎖は該行が閉鎖前目覺ましき活躍振を示し露支人の間に勢力を扶殖し居たる丈け、夫れ丈け深刻なる反動を與へた、該行閉鎖後の貸金回收が官憲の壓迫を蒙らず銀行の方針通り決行することが出來たとすれば露商、支那商中の大小の店舖が破產を見るに至るべき事を暴露した、幸ひ官憲干涉の爲め倒產者を出すに至らなかつたが該行の閉鎖により金融の途を絕たれ窮地に陷つた商店は可成りに多いと聞いて居る、次に露支事件に關聯し露支國境が封塞され且つ其の國境地帶に於て小規模乍ら戰鬪が開始されたことは、直接國境地帶都市の經濟組織を破壞したのみならず、對露通商及對外國との通商を阻止し、北滿經濟界の心臟部たる哈爾賓に甚大なる影響を與へ、更に支那軍隊の出動に伴ふ人心の不安、食糧穀類の輸出禁止、貨車の軍事徵發により東支貨車配給の不圓滑續いて食穀類に對する貨車配給停止、軍用物資、軍用馬車、軍用人夫の徵發は都鄙の別なく影響する所甚だしく、農民及地方中央の糧棧は食穀の徵發を憚れ市場への之れが搬出を避け、又持出すと雖も輸出禁止令にて放資不能に在りし爲め換價の道なく甚しく所藏を餘儀なくせしめられた、是れが爲め奧地の購買力を殺いだ事は甚だ大なるものがあつた、倚又馬車の徵發は奧地との交通に支障を與へ輸出入貨物共衝動きを鈍らせた點も認められる、次に支那官憲が軍費調達の手段として加重なる軍事附加稅を强徵し、哈大洋を始め各種通貨の亂發を敢行し事哈大洋市價の低落を誘致せしこと甚だしい、加之に一面世界的不安の煽りもあつて哈大洋は益々利に導かれて行つた、殊に哈大洋の足取りが亂れ、暴落甚だしく極めて不安定の狀態を續けたことは對外貿易に甚大なる影響を及ぼした。金解禁期の豫告は右の如く市經濟界が混亂せる時に見たのである又銀價の下落も上述の如き時に來たので金解禁の反影及銀價落の影響を抽出することは頗難である（哈爾賓日本商議調査）

第二次ヘーグ賠償會議

ドイツの賠償支拂方法を決定

三、ドイツが故意に賠償支拂義務を怠つた場合の制裁に關し同意した事

右は會議開會當初から佛、獨兩國代表間の紛議となつてゐたが、ドイツ側が讓步してフランスの主張通り「日、英、佛、白、伊の五ケ國は若しヘーグ國際司法裁判所がドイツの故意に賠償義務を怠つた事を確認した場合は完全な自由行動を取る」事に同意した

四、ドイツの國立銀行が國際決算銀行に參加協力し、同銀行に對し無利子で一億マルクを預金する事となつた事

右は最初ドイツ國立銀行總裁シヤハト氏が國濟決濟銀行創立委員會に對し、第一次ヘーグ會議で改訂されない前のヤング案　卽ちパリ賠償專門委員會の手で出來上つたまゝのヤング案が承認されなければ、ドイツ國立銀行は國際決濟銀行と協力しないやうな事を申送つた爲め、債權國側は勿論、ドイツ政府代表も一時非常に當惑したが結局シヤハト氏は、第一次會議に於いてイギリス側の提議によりヤング案が修正された結果賠償上幾分ドイツの不利となつた事を殘念に思つてゐたのである。

五、ヤング案による賠償金支拂が停止されるやうな場合、ドイツはアメリカに對し單獨支拂を爲さず、又アメリカと私的條約を締結しない事

アメリカに對するドイツの賠償協定はヤング案によらず別に締結されてゐる、この米獨協定中にはドイツが義務を怠つた場合の制裁規定もなく、モラトリアム設定の餘地も講ぜられてをり、ドイツに頗つて著しく有利となつてゐる、尤も金額は極く僅かである

◇

尙は墺、匈、勃三國の賠償義務に關する部分もそれ〴〵決定を見その結果ハンガリーは一九二三年以來受けてゐた國際聯盟の財政管理から解放される事となつた

◇

第一次會議と同樣イギリス側首席代表スノーデン氏が常に會議をリードし、ドイツや小協商國の代表等が理窟をこねまはして討議に暇取るのを再三叱り飛ばして解決を急がせ、協定を非常に捗取らせた事も注意を惹いた（了）

不安定な

……は勿論であるが之れ以外に最も苦痛を感ずるのは從來海關兩と通貨との換算率は大體一定して居た處が金建に變更の結果は常に

不安定な　る銀相場變動の危險に晒されることになるから對支貿易は一層困難なことになるだらう

兩外國銀行また現送　四百四十萬圓

【東京一日發電】ナショナル・シチー銀行は三十一日日銀で四百萬圓を兌換し蘭印商業銀行と四十萬圓の兌換を行つた、何れも一日發タイピアン號で桑港に現送する筈となつた

敦賀、浦鹽間配船を減少　東支線復舊で

【敦賀三十一日發電】露支紛爭以來增發されてゐた浦鹽、敦賀間の配船は東支線復舊と共に不必要となり二月二日より原狀に復する事となつた

一月中對外貿易　生糸は輸出減少し綿糸布は輸出激增

【東京一日發電】一月中の對外貿易は

輸出	一四四、一一四	
輸入	一七五、三八九	
入超	三一、二七五	

となり昨年同期に比較すれば輸入五千五百四十七萬圓、輸出三千五百十九萬圓を夫れ〴〵減少し又入超額に於ても二千二十八萬圓を激減してゐる、而して之が理由としては

一、金解禁に依る爲替高
二、金解禁前の生糸の見越し輸出が多かつたので仕向け國に於ける在貨多く需要が割合に尠い上に市價低落のため受取金額が減少し五千八十四萬圓と昨年同期に比して約千三百萬圓を減少した

こと等であるが之に反し下旬に至り綿糸布の輸出が千六百萬圓に激增したのは支那が金建採用に決定した爲め事實上の關稅引上げとなるので此の見越し輸出が多かつた結果である

下旬貿易　重要輸出入品

【東京卅一日發電】大藏省發表＝一月下旬に於ける主要十三港の對外貿易は入超五百六萬圓と前年同期より一千二百八十七萬八千圓の減少を示した、卽ち（單位千圓）

輸出	六二、九二七	
輸入	六七、九八七	
合計	一三〇、九一四	

で入超五百六萬圓である、之を前年同期に比すれば

輸出	一一、四八八
輸入	二四、三六六

の各減少してゐる、尙ほ重要貿易品の輸出入は（單位千圓）

△輸出

品名	金額	前年同期との比較
生糸	二二、〇〇九	三、九八九減
絹織物	二、七七一	八二六減
綿織糸	七二四	三二〇減
綿織物	一五、三四一	一、六六八增

△輸入

品名	金額	前年同期との比較
棉花	二二、四五六	九、四二一減

滿鐵の……大阪築港　市川鐵道次長が交涉の爲め赴阪

滿鐵では撫順炭の販賣政策から大阪へ築港の計畫を進められつゝあることは屢報の通りであるが同築港に對する一齊の調査書類はこの程纏められたので大阪市に對する築港豫定地一萬六千坪の借入れ交涉その他の要務を帶び市川鐵道部次長が二日出帆のうらる丸にて赴阪することゝなつた

關東廳に陳情

大連商品信託會社では旣報の通り三十日同社の重要問題につき大株主會を開き秘密協議會を開いたが三十一日には遲子祥、辻井桑太郎、井上輝夫の三重役が關東廳を訪問し同社の重要問題について陳情するところがあつた

綿糸布商聯合總會

滿洲綿糸布商聯合會では一日午前十時から市內敷島町五品取引所會議室において春季總會を開催した

東京瓦斯常務　鈴木氏辭任

【東京一日發電】東京瓦斯常務取締役鈴木定彥氏は豫て氏が其の衝に當つた增資問題一頓挫を來し解決されないので今同鄕黨より推されて立候補したのを機に常務取締役を辭任することに決定した

大連製氷總會　佐藤至誠氏社長に就任

大連製氷會社では三十日定時總會を開催し昨年度下半期決算の承認を求めたが當期も依然として成績良好で純益金として十五萬四千餘圓を計上し株主配當も前期同樣年一割に決定倘前取締役兒島幸吉氏の死去に因る補缺選擧では養子兒島卯吉氏選任され更に現青島支店長倉脇武治氏を取締役に新任し役員一名の增員を行つたが三十一日重役會の結果社長として佐藤至誠氏が就任することに決定した利益金處分を示せば左の如し（單位圓）

當期純益金	一一四、九二三
前期繰越金	九二、三九五
合計	二〇七、三一九

內處分▲法定積立金六、〇〇〇▲缺損補塡積立金二、〇〇〇▲別途積立金六、〇〇〇▲退職手當積立金二、〇〇〇▲株主配當金六六、六六六▲役員賞與金六、一〇〇▲後期繰越金一一八、五五二

津久井三井支店長

過日の總會に於て新に三井物產大連支店長に任命された津久井誠一郞氏は來る十二日着任の筈

手形交換高（一日）

	枚數	金額
金	八八二枚	一、六三〇、一三一圓
銀	三枚	一、五一三〇圓

黃塵

◇……竹田狂の佐藤至誠君商議會頭を隱退し財界世話業を廢業して所謂林下に逃れ竹田と語り悠々自適するかとみたら最近故兒島幸吉氏の遺業大連製氷社長に就任。

◇……由來佐藤君煙草と石炭の本業を持ち世間を煙に卷き蓄財を爲し地位を造り老年その圓熟振りは却つて世人をして煙の如く綢りない人と嘆聲せしむ。

◇……ところが今度は氷屋となり冷凍の氣を世間に發散して水の如く淡々として味のないところをお目にかけると言ふ。

◇……壯年にして石炭に據つて世間に熱を與へ老ては氷で冷凉の氣を吐く火と水の使ひ分けは單に仕事の上のみならず緊縮一番冷熱水火の中にも投じ社會奉仕に邁進するやう心掛けられよ。

市況

株式　內地變らず五品小締り

今朝大阪諸株は小鞘り新東短期の寄十錢安と內地は保合商狀を傳へたが五品は氣配稍鞘りで五品は一二十錢高に引締つた他株は變らず現物の大新は三十錢安新東は一二十錢高鐘新十錢安出來高定期四百七十枚現物五百四十枚

前場

[illegible]

後場（弱保合）

[illegible]

株式出來高（一日）

定期	六九〇枚
現物	七六〇枚
合計	一、四五〇枚

五品雜觀

◇今朝內地の短期は東西ともポヤリに寄つたが大阪の定期は小鞘り東京短期の五品も八圓三十錢と鞘りを入れたので當市も氣配稍好化し五品は一二十錢高と引締つた。

◇五品も拂込を割つてから低落の一途を辿り殊に嫌な特殊材料續出で一時は五六圓臺を豫想されたが昨今は問題に對する感受性も鈍くなり稍人氣も落着き模樣となつた。

◇こうなると新規に買はぬまでも早耳筋のマバラは可なり買込んでゐる模樣であるから一寸戾しをみせるかも知れない

◇しかし何と言つても問題が問題であるから單なる値頃觀位で買つて出る時期ではあるまい先づ今後の善後策でも決定してから出動した方が賢明であらう。

◇無論五品もこゝまで落せば下値寂しいとみるは當然であるが上に伸びる氣力もなさそうだ今後暫くは如何にしても整理時代に直面せねばならぬことは知つて置く必要がある。

爲替相場（正午）（一日）

正金（銀勘定）

日本向參着賣（銀買）……
同　十五日買（同）……
上海（向參着賣銀買）……
倫敦向電信賣（銀）一志六片六分一
同　二ケ月買（同）一志六片六分一

正金（金勘定）

倫敦向電信賣（圓）二志〇片六分三
信用付二ケ月（同）二志〇片八分三
米國向電信賣（百圓）四九弗八分一
同九十日拂買（同）五〇弗八分三

鮮銀（金勘定）

倫敦向電信賣（同）二志〇片六分三
同　二ケ月買（同）二志〇片八分三

市場電報（一日）

銀塊及錢

[illegible]

棉花

[illegible]

大阪株式　前場寄・前場引

[illegible]

東京株式　前場寄・前場引

[illegible]

大阪期米　前場寄・前場引

[illegible]

東京期米

[illegible]

大阪三品

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

橫濱生糸

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

印度棉花

[illegible]

社說

青年の志すべき方向
在滿知識階級へ

この春、大連の二中を卒業するもの百十三人中、百四人すなはち九十二%は上級の學校を志望し一中の方も殆んど同率の九十%の卒業生が上級學校へと志してゐる。何と盛んなことではないか。誠に聖代の盛事といふべきである。われもわれもと普通教育から中等教育へ、それからまた高等教育專門教育へと志望することは、個人としても、また國家としても大に賀すべきことである。天下の文章布衣に落ちたともいふべく、學問の民衆化、知識の普及化であつて國家の隆昌は、かくの如き向學心理からも原因してゐるといふことも出來やう。

◇

ところが一歩、退いて熟ッと考へると、かくの如く押すな／＼で、があるのである。中學までたのだ、今すこし辛抱して學校、專門の學園へ押し寄せ校を、大學をといふのは親の饑鬼は、一體、何と捌けるのであらうか、といふことあり、また當世の子心でも折角こんな成績で中學を出めて居りその配置は下の如し、と、少しく寒心せざるを得ないのである。先生などの心理でもあるには、もう一ト奮發といふことなく、とにかく、かくの如くしるるといふのが、學校の門前は市を現象であつたのだ。

◇

併し世の中は、大臣大將ばかり博士や學士ばかりでも立つては行かぬのである。いやこの頃のやうに、大學や專門學校の門から、數限りなく知識階級、インテルゲンチヤを吐き出すことになると、そこには知識階級の失業群、インテルゲンツチヤの求職群といふものを發見せざるを得ぬことになるのである。入るを計つて出づるを制する會の需要に顧みることなく、只管校舍の制限から已むことを得ずして入學志望者を嚴選する、それにも拘らず求職群、失業群は先は問へ、後からは押す、押すな／＼の悲鳴のあがるのも、全く無理からぬことゝいはねばならぬ。

◇

學士が巡査になるといふて一時は、新聞の記事となつたものであるが、巡査どころか今日では自動車の運轉手でも何にでもならうといふ勢ひ。背に腹は替へられず三年、五年と、いはゆる螢雪の功を積んでも、貰つた卒業證書は不渡手形同然とあつては腹の膨れる筈なく、高等の學問よりも直ぐにパンになる手職といつたものに限るといふやうなことになり、向學者の心理も、時代と共に多少の變遷を來してゐるやうにもある。すなはち觀念的な抽象論理は、現實の社會に處する場合、何の役にも立たぬといふやうなところに氣付いたものといへやう。そこに泣けない悲劇があるのである。

◇

折角、苦心慘澹して學資を投じても年利五分とは廻らず、學士様は玉を抱いて閑居するとあつては家庭としても、國家としても社會上の一大事であるに相違ない。これ資本主義社會組織の行詰り、過渡期の現象なりといへばいへぬことはないが、それなりに抛つて置く譯にも行かず、委員會ぐらゐを設定して、何とか調査攻究するの

價値は充分にある。日本內地の生計は、何といふても滿洲人のそれなどとは異り相當に行詰つて來たから、誰いふともなく相應の方向轉換を示してゐる。ところが在滿邦人にあつては、何といふても植民地氣質といふものが膠びりつき無自覺に子供を高等學校へと志望させる。尤も今日の中學といふものは帶に短し襷に長しといふ程度のものであり、それに社會が日進月歩、停止するところを知らぬ物質文明と來てゐるから、かわいゝ子には學問をさせねばならぬが、さりとて、その學問なるものも、現實の社會と飛び放れてはパンにもあり付けず、子は自分のこと故、親は子ゆゑに餘程、考へて向學心理の方向を誤らぬやうに仕向けねばならぬであらう。

◇

徒らに虛榮のために、彼もやるから我もといふぐらゐの淺薄な考へでは、群衆心理、社會心理に動かされてはならぬ。五年後、十年後の社會の動きを明察せねばならぬ。而して青年諸君は如何に生くべきか、青年諸君の父兄は、その子弟をして如何に生かしむべきの方向を確指してやるの覺悟洞察がなくてはならぬ。

南京政府は哈府協定を正式會議で承認に決定
今月中に莫德惠氏を全權としモスクワへ派遣せん

【南京一日發電】國民政府は莫德惠氏入京以來ハバロウスク奉露假協定を研究の結果、東北政權の措置を一概に越權不當なりと非難し得ざるを諒解し、同假協定は正式會議にて承認するに決し、今月中に莫德惠氏全權としてモスクワに派遣する事となつたが莫氏も全權たるに異存なく昨夜張學良氏に電請した

國境の露支兩軍
今尙全部は撤退せず

【奉天特電一日發】露支國境東西兩線に於ける軍狀次の如し、即ち奉天軍は漸次撤退しつゝあるが、吉林軍は依然として國境守備に努めて居りその配置は下の如し、ポグラニチナヤ七十四團一箇大隊、穆稜十八團一箇大隊、密山騎兵一箇大隊、穆稜綏芬河子間七十七團一面坡綏芬河子間四十一團、ウジマ・アミフエ間六十團で西部線には黑龍江軍尙少數居殘り海拉爾方面には巡警隊を置きイルクテの砲兵に第一線を置き布哈爾其他には現存してゐる、尙ロシア側は撤退した如く傳へられてゐるが、議定書の實行如何を監視のため飛行隊全部をグロデコウに集中の飛行機三十五臺を擁してゐる

民政黨公認候補
第五回三十五名發表
計二百五名

【東京卅一日發電】民政黨は卅一日午後選擧委員會を開き午後七時過ぎ左の如く第五回三十五名の公認發表をなした、これで累計二百五名である

選擧區	氏名
茨城縣第一區	中崎 俊秀（前）
同	石橋 茂（元）
同 第二區	長塚 忠策（新）
同	小峰 滿男（前）
同	高瀨 梅吉（新）
同 第三區	原 脩次郎（前）
同	海老澤爲次郎（前）
同	風見 章（新）
福島縣第三區	比佐 昌平（前）
同	氏家 淸（新）
大阪府第一區	石原善三郎（元）
千葉縣第一區	多田 滿長（新）
千葉縣第二區	篠原 陸郎（新）
同	鵜澤 宇八（前）
同	篠田 有德（新）
同 第三區	土屋淸三郎（前）
同	安田 正男（前）
石川縣第一區	永井柳太郎（前）
同	武谷甚太郎（新）
同 第二區	櫻井兵五郎（新）
同	戶部 良祐（新）
高知縣第一區	濱口 雄幸（前）
同	富田幸次郎（前）
同 第二區	下元鹿之助（前）
同	大西 正幹（前）
兵庫縣第二區	前田房之助（前）
同	中馬 興丸（元）
同 第一區	齋藤 隆夫（前）
同	田 昌（前）
栃木縣第一區	高田 耘平（前）
同	高橋元四郎（前）
同	齋藤太兵衛（前）
同 第二區	神田 正雄（前）
同	阿由葉勝作（元）
同	粟原彥三郎（前）

ゐたが三木武吉、細川光行兩氏は

卅一日の立候補

【東京三十一日發電】

選擧區	氏名
長野縣第二區	小山邦太郎（民前）
富山縣第二區	松村 謙三（民前）
東京府第一區	森原 嘉造（民新）
石川縣第一區	關戶 寅松（民元）
同	武谷甚太郎（民新）
愛知縣第一區	荒谷宗二（大衆新）
長崎縣第二區	古賀 政一（民新）
大分縣第二區	淸瀨規矩雄（政元）
愛媛縣第一區	高山 長幸（政前）
山口縣第一區	安良淺之助（政新）
廣島縣第三區	岩田 仙宗（民新）
神奈川縣第一區	本田與太郎（民新）
大阪府第四區	大橋治房（無產新）
同	名越民次郎（民新）
兵庫縣第二區	山本平三郎（民新）
同 第三區	內藤 濟次（民元）
德島縣第一區	生田 和平（政前）
山口縣第二區	兒玉 右二（政前）
同 第一區	久原房之助（政前）
愛媛縣第一區	須之內品吉（政前）
大分縣第二區	元田 肇（政前）

民政被告候補
公認辭退

【東京三十一日發電】刑事被告人の公認に關する輿論の非難に鑑み政府及び民政黨首腦部は兩三日來極度に緊張して善後策を考究して

安達內相の推薦狀
違反として研究

【東京三十一日發電】三十一日政友會幹部會は安達內相が民政黨公認候補のため推薦狀を配布せるは選擧法に違反する嫌ひあり今後研究調査を行ふ事を決定した

三十日午後七時半民政黨本部に東京支部長賴母木桂吉氏を訪問し公認を受けたる爲め民政黨に累を及ぼすは堪へざる處なりとして公認を辭退し擲力を以て戰ふべしと公認辭退の意を表明し直ちに承諾を得た

政友第二回公認候補
一兩日中發表

選擧區	氏名
新潟縣第一區	山本悌二郎（政前）
青森縣第二區	鎌田 秀雄（政元）
北海道第一區	高島 晴雄（中新）
長野縣第一區	小坂 順造（民前）
岐阜縣第三區	平井信四郎（政前）
千葉縣第三區	北田 庄平（民新）
千葉縣第一區	鈴木 隆（政前）
同	石橋源四郎（民元）
同 第二區	鵜澤 宇八（民前）
靜岡縣第一區	深澤豐四郎（政新）
福島縣第二區	金澤安之助（政前）

【東京一日發電】政友會の選擧委

全國民に愬へる政友會の重要政策
卅一日幹部會で決定

【東京三十一日發電】政友會は總選擧に際し國民に愬ふべき政策案につき三十一日幹部會にて左の如く決定發表した

一、金解禁善後措置及び不景氣對策

金解禁に關する我黨の主張は曩に之を公にしたるところなるも政府彼に解禁を妄斷し國決斷に實施せられたる今日にては我黨多年の主張たる産業立國の對策に則り全力を生産の興隆増大に傾注し殊に國際重要工業の助成農村經濟及び水産業の發展に努め金融機關及び交通機關の整備改善に關する施設を行ひ科學的經濟研究を督勵する共に一面消費經濟の各般に亘り其改善を圖り以て國民經濟を充實して解禁の打擊を緩和し極力國際貸借の均衡を得るに努むるの一途あるのみ、而して現下の深刻なる不景氣に對し左の各項の善後策を緊急實施するの要ありと認む

一、不合理なる消費節約强要の打ち切り

一、國民經濟の發達に資する事業に關しては積極的施設をなすこと

一、中小農工商に對する資金融通

一、關稅改正其他の方法に依る重要工業の助成

一、國産品使用に關する組織的獎勵策の實行

一、産業振興上必要なる稅法の改正

一、輸出保證制度の制定

一、産業金融の改善

一、國防經濟化

國防整理の目標は國家の自衞を確保し且つ努めて國防施設と經濟力との調和を圖るにあり而して之を達成する根本要件としては陸海軍の對立的觀念を打破し兩者を調和して眞の國防統制を確立するを要す、國防整理の具體的項目は軍縮會議の推移を待つて決定すると妥當とし其陸軍に關するものは大體左の如し

一、平時兵員の整理

一、在營期間の短縮

一、青年訓練の充實

一、特科隊の整理

一、要塞、用地、職用貯藏品の整理及官衙學校工場の改廢

一、防空施設及び兵器改良

一、行政改革

行政改革の目標は行政組織と行政運用とを簡易ならしめ以て行政の能率を增進し冗費を廢除するにあり其主なる事項左の如し

一、事務の系統的分配に依る者の配置分合

一、各省事務組織を改革し事務の統制敏活簡明を圖る事

一、事務官の機能を純然たる事務の範圍に局限すると共に其範圍內に於ける職權と責任とを擴充し且つ其身分を安固ならしむる事

一、行政の經濟化を目標とする諸制度改正及び諸機關の聯合、經理の改善其他行政事務の徹底的整理

一、地方自治體の權限擴張

一、恩給制度の改正

一、官業整理

官業整理の目標は事業發達の過程に依り官營を繼續するの要なきもの經濟的經營の見地より民營を適當とするもの又は民業發達の促進上官營を廢止するを適當とするもの其他經營方法の根本的改革を要するものとを事業の性質と種類とに應じ或は國有民營に、或は官民合資に或は純然たる民營となす等適宜整理をなすにあり官業整理に依り生ずる資金及び國有財産整理に依り生ずる資金の運用は有力なる審議機關に附議することゝなすべきも大體左の使途に充當す

一、重要産業の助成道路港灣治水の促成その他産業政策遂行の資源（公私事業の交流に依つて努めて失職を生ぜざらしむ）

一、社會政策の實施殊に中小産業擁護施設の資源

一、減稅

國防行政の改革に依り生ずる恒久的餘裕財源を以て凡そ五千萬圓程度の減稅を行ふ其要項左の如し、尙は兩稅委讓の實現と共に地方稅の根本的整理を實行す

一、地租輕減

二、營業收益稅輕減

（イ）免稅點引上

（ロ）稅率引下

三、鑛産稅牛額委讓

四、消費稅輕減

一、米價安定

政府の買上げ貯藏する米穀の數量一定限度に達し尙は過剩あるため米價慘落し農村の疲弊甚だしき場合に於ては特に買上げ數量を增加して之を外國に輸出し之に依りて生ずる損失は米穀法の運用に依り國庫の負擔となる而して一面に於ては植民地産米につき適當なる統制を圖り且つ米價問題の根本策として特に農家の生産費を低減するため肥料政策を確立す

一、産業統制

各種重要産業の生産の增大及び生産費の低減を圖るため非經濟的競爭の防止、規格統一、生品の單純化標準化、電力統一等を實現せしめ産業機能を充實せしむるに適當なる制度の制定及び施設を行ふ

一、選擧法の改正

選擧の革正は今や國論の赴く處にして選擧法の改正は國家の急務なり而して本問題は特に政派の立場を超越し左の諸點につき愼重公正なる研究を重ね適切なる解決を期せんとす

一、買收行爲の防遏

一、選擧費の輕減を目的とする公營施設

一、中央及び地方官憲の選擧干涉の嚴禁

一、比例代表法

一、參政權擴張

對日關係を重要視する米國の軍縮具體案
主役ロビンソン全權

【ロンドン三十一日發電】最近アメリカ全權一行は非常な緊張振りを示しプラット大將、ジョーンス少將以下專門委員は毎朝十時から午後六時過ぎ迄ぶつ通しで會議に沒頭し各全權も他國全權との會見以外の時は會議に參加して公式以外の社交は謝絶してゐる、右は米國の具體案作成の爲め特に對日折衝の主役ロビンソン全權の如き昨夜十時迄執務した事は對日關係に最も力を入れてゐる證據と認められるが案の纏まる迄には兩三日かゝらうと言はれてゐる

佛から提出した艦種區別の覺書
主張を一層明かにす

【ロンドン三十一日發電】軍縮方式に關し各國の主張を一層明確にするため佛國顧問マッシグリ氏は三十日全員委員會で佛國の覺書を提出する旨を聲明した後事務局を通じて左の如き覺書を各國全權に配布した

佛國は艦種の區別を左の如く規定せんと欲す

一、噸數一萬噸を超え或は八吋以上の砲を塔載する艦

二、六吋を超ゆる砲を塔載する輕水上艦

三、六吋を超えざる砲を塔載する輕水上艦

四、潜水艦

五、航空母艦

六、水雷敷設艦、練習艦其他の雜艦艇

各國代表は右艦種別表に列んで設けた空白欄に各自國の總噸數必要量、艦種別必要量を記入して示され度い

佛國は艦種融通を實行せんとする時は他國に對し一年前に之を豫告し建造開始後一月以內に排水量艦型を其の後更らに武裝の詳細を通知すべし

各國全權は二月四日の會議前に意見を事務局に提出され度い

軍縮會議の經過說明
幣原外相閣議で

【東京三十一日發電】軍縮問題につき幣原外相は三十一日定例閣議にて特に三十日の本會議につき詳細報告した、即ち伊國全權グランヂ氏の比率及び各國總噸數案は各國案の後廻しとするに承認され米國全權ギブソン氏は佛國案につき討議したいと語り佛代表タルヂユ氏は英佛妥協案につき述べた、而してスチムソン氏提案の總噸數方式と述べ喝采を博した

記者の使命重大
記者協會招待晩餐會席上の若槻全權の演說好評

【ロンドン三十日發電】本日ロンドン在外國記者協會主催軍縮全權招待午餐會に若槻全權は各國全權を代表して演說を試み新聞記者の使命は單に輿論を反映するのみならず輿論を構成し指揮するに在る、最初の海軍々縮會議たる華府會議がハーヂング大統領に依り、第二回目の今次ロンドン會議がマック首相に依り共に曾て新聞記者たりし人によつて招集されたことは眞に理由のあることである、現に新聞事業に携はる諸君は世界平和の障害となる凡ゆる偏見狹量な軍國主義に勇敢に戰つて既に多くの收穫を得てゐる、今回の會議の成功は諸君の協力に俟つことが多い、實に諸君は我々の仕事仲間なのである、予は各國全權の熱誠と諸君の協力とに依り會議をして大成功を收めしめ度いと述べ喝采を博した

と艦種別方式検討に關する委員會は日本側より左近司佐藤兩氏が之に加はることゝ思ふ、而して一方各國間の非公式交渉は續けられるもので若槻全權も近くスチムソン氏と會見する筈である

投票當日の全休決定
陸軍所管工場

【東京三十一日發電】陸軍省所管官業職工約四萬の選擧投票につき當局は研究中であつたが投票日の二月二十日には全工場共臨時休業し次の公休を廢止することゝなつた

洮海線貨車不足
撤退軍輸送は四月まで特産物は野積のまゝ放置

【奉天特電一日發】國境出動の奉天軍の撤退輸送は洮海線の車輛不足のため一日二列車ぐらゐづゝ輸送し今日までに僅かに四分の一だけ輸送せるに過ぎず、この狀態では全部の撤退を終るには四月一杯かゝる見込みである、これがため洮海沿線の特産の輸送の手が廻らず野積みのまゝ放送されてをり雪解けに會へば腐敗する處があると氣遣はれてゐる

關稅引上休止
會議代表決定

【東京三十一日發電】三十一日の閣議決定事項

一、壽府に開かるゝ關稅引上休止國際會議參列帝國代表委員人選の件（吉田トルコ大使、伊藤大使館參事官任命）

西北軍隱忍

【北平三十一日發電】西北軍は將來中原進出の目的を達すべく當分隱忍し陝西、甘肅、新疆に確固たる基礎を固むる方針にて鹿鍾麟氏は頻りに韓復榘、石友三氏各方面と聯絡し食糧其他物資の供給を受け西安兵工廠は迫擊砲製作の準備を進め他日に備へてゐる

內海氏出馬
宮城第二區から

大連市會議員內海安吉氏は愈々宮城縣第二區より立候補に決し一日左の電報を在滿有志に寄せた
立候補した、各位の熱烈なる御後援を請ふ

本多青山兩氏
立候補斷念か

【東京一日發電】政友會は犬養總裁の嚴命により政界淨化・選擧革正のため絕對に刑事被告人たる候補者を公認せざることゝなつた、從つて既に立候補者同黨の千葉縣第一區本多貞次郎、石川縣第二區青山憲藏氏は結局立候補を斷念すべしと見られてゐる

山田氏出馬取消

【名古屋三十一日發電】愛知縣第二區から立候補した山田佐一（政友）氏は病氣のため立候補を取り消した

中島守利氏斷念

【東京卅一日發電】三十日政友會が公認候補として發表した東京府第六區立候補者中島守利氏は卅一日午前十時犬養總裁を四谷の私邸に訪ひ公認を辭退し合せて立候補を斷念する旨決意を披瀝して諒解を求めた、氏の斷念は刑事被告人として自發的に行はれたもので犬養總裁も之を承認し直ちに本部選擧委員に報告した

選擧ゴシップ
【東京特電三十一日發】

青森縣第二區小野謙一君（民政新）のところへ「貴下の公認取消す」と電報非常に驚き本部に照會すると僞電と判明、今度は八戶政友會支部に「近藤出馬」との電報また僞電かと高を括つてゐると翌日、東京から近藤歸京した、何分宜しく」支部の連中、全部僞電ばかりとも限らねー

◇

南支那で活躍してゐた菊池良一君、青森縣第二區より立候補すべく歸朝、選擧區では「菊良」が支那から以の倍の金を持つて來たといふ評判、菊池君、この噂を聞いて困り切つてゐる

◇

千葉縣第三區から立つた尾崎陽君、選擧民が泣かんばかりとあつて二十日の投票日の天候が惡ければ當選確實だと空を仰いで聽かれと祈つてゐる

◇

選擧も二週間に入つた今日このごろ政、民兩黨本部にはまだ金策も出來ず猶蹰つてゐる候補者がゐる、早く國に歸つてはといふと顧かざること山の如しと泰然たり矣

◇

やッかり歸へれぬ

◇

東京府第四區から立候補した擴招次郎君のところへ勸當うけて十年にもなる三宅島で村長してゐる親爺から長い／＼戒めの手紙が來た、曰く應援者に對するには丁寧を旨とすべし、卑汚き恰好すべからず、目出度く當選すれば一生無産運動に携はること及び勘當を許し立派な嫁を迎へてやる

◇

北海道第四區から立つた菅原英君、常の坊さん、演壇に起てば集まつた善男善女一齊に南無阿彌陀佛と合掌拜禮

◇

て來ても歸らなければ

商工省の實行豫算

【東京一日發電】商工省の昭和五年度實行豫算は三十一日俵商相の決裁を受け即日大藏省へ廻附された豫算總額は一千七十三萬四千圓で貿易新設費は追加豫算に計上する筈

拓務省の警告說
事實無根と判る

拓務省では滿鐵會社が規定の報告手續きを怠つたとの理由で警告を發したと一部新聞紙上に報道されたにつき滿鐵東京支社では一日拓務省に對し斯かる警告を發し、又は發する意嚮ありやを訊したる所全然さる事無しと言明した旨同日滿鐵本社に通知があつた

る、之を要するに今後の會商に依り我全權は會議の目的達成に就て總噸數主義、艦種別主義に對する最善の意見を開陳して行くと信じてゐるから目下の處本國政府より何等の指示訓令は必要なしと思ふ

と詳述諒解を求むる處あつた

先輩鄕黨から推されて宮崎縣から立候補した平島敏夫氏のため滿鐵社內にその後援會が組織された▲その顏觸れは保々地方部長、宮永用度事務所長、山崎文書、白濱會計、酒井鐵道部庶務課長等二十名の世話人である▲政派は別として初陣の平島君のため寄附金額隨意、後援贊成者は現金を二月十日までに――の回覽が社內各課所に持廻されつゝある▲特に青年社員に人氣を持つてるただけ頗る好感を以て迎へられ意外な寄附が集まらうといふので世話人連は自分のことのやうに大ホク／＼▲然し同君が滿鐵在職中オレは將來第一働籍から…

だ」といふ大元氣だつたのに反し政友會から立候補したのでケシからぬといふ少數の反對者もあるやうだ▲山口縣から立候補した松岡洋右氏の後援會もまた社內に近く生れることだらう

神戸特產（一日）

銘柄	値
大豆現物	六二〇
豆粕現物	五二〇
先物	一八〇
滿洲小麥	三九二
豆油現物	六二七

東京株式（長期）

銘柄	前場寄	後場引
東株新	一一七一〇	一一六九〇
東新	一〇三五〇	一〇三五〇
五品	不	一一〇三
中	不	八三三〇
先	一八〇	八二〇〇

東京株式（短期）

銘柄	前場	後場
豆信中先	不	不
豆新中先	不	不

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	七一五〇	七一六〇
大紡新	五六九〇	五六九〇
鐘紡新	二二五〇	二二五〇
日郵船	九七六〇	九七六〇
東新	不	不

大阪期米

限月	後場寄	後場引
二月	二七九七	二七九六
三月	二八一九	二八一九
四月	二八四一	二八四一

神戸期米

限月	後場寄	後場引
二月	二七九一	二七九一
三月	二八一九	二八一九
四月	二八四九	二八四七

東京期米

限月	後場寄	後場引
二月	二七四九	二七四八
三月	二七八六	二七八四
四月	二八二九	二八二三

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
二月	一七六〇	一七六〇
三月	一七六〇	一七六五
四月	一七九〇	一七九〇
五月	一八一〇	一八一〇
六月	一八三〇	一八三〇
七月	一八四〇	一八四〇

滿日地方版

奉天

奉天に必要な振替貯金主管廳
三木、遞信局貯金課長 實現に努力する旨語る

沿線各地の貯金事務視察のため卅一日來奉せる遞信局貯金課長三木宅氏に對し、野原奉天郵便局長は振替貯金に關し市民から度々主管廳の設置方を請願してゐる旨を述べた處、課長も之には同感であるが豫算の關係で一朝には實現困難である、しかし之れが實現に努力すると回答した、元來滿洲には振替主管廳が大連に置かれてある關係上、當地口座加入者は內地に振替で送金する場合は一度大連に書類を送附し、更に鐵道便奉天を經て朝鮮から內地へ行くといふ不便あり、之がためあるものは京城の振替貯金主管廳に加入してゐるものもある狀態である、今後益々發展しつゝある奉天には振替貯金主管廳が是非必要であるとし各方面でも相當考慮されてゐる

滿鐵地方委員聯合會 特別委員會開催
本月十三四日大連にて

滿鐵地方委員聯合會特別委員會は二月十三、四の兩日大連浪速ホテルに於て開催し委員附託諸決議事項を協議の上滿鐵及び關東廳各要路に陳情することになつたが、行政權移管問題に關する研究會も同時に開かれる由、猶殉職警官弔慰機關設置については卅一日大連市役所宛大體左の如き通知をなした

首題の件に關し第七回地方委員聯合會において設置に可決致候貴地に於ても本件着々御進捗の趣き拜聽致候本件の性質上之を州內外打つて一丸のものとして目的の達成に努力致し度し、來る十三四の兩日貴地において特別委員會を開く筈にて打合せ具體的案の協議致し度候

中學校女學校の志願者著しく減少
實業方面に向ふ者が多い 兩校志願者の心得

奉天中學校及び高等女學校では本年四月に入學せしむべき生徒の募集中であるが、兩校とも入學考査期日は三月四、五の兩日午前九時からで入學考査方法は昨年と同樣である、今年は從來の所謂何でもござれ中學校入學主義から目覺めて實業方面に向ふものが多くなつた模樣で、兩校の入學志願者數は昨年に比し著るしく減少するものと見られてゐる、猶兩校の志願者心得中主なるものは左の通りである

▲中學校

一、入學考査法 小學校在學中の成績、身體檢査、口頭試問(必要なるものに對しては尋常小學校卒業程度による平易なる筆答試問を行ふことあるべし)を考査して決定す

二、服裝及携帶品 洋服又は袴を着し鉛筆、小刀、辨當を携帶すること(下駄履のものは上履を持參すること)

三、志願者は入學願書に履歴書を添へ出身又は在學小學校長の入學志願者調書と共に二月十五日迄に本校に到着するやう差出すこと

四、入學を許可したるものは三月十五日頃滿鐵社報にて公示す小學校出身者に對しては該當小學校長を經て之を保護者に注意す

▲女學校

一、入學考査法 小學校在學中の成績、身體檢査、口頭試問によつて考査決定す但し入學志願者中年齡十二歳以上のもので國語算術、國史、地理及理科につき尋常小學校卒業程度による檢定試驗受驗者は三月三日午前九時から本校に於て學力檢定試驗を行ふ

二、携帶品 辨當、上草履(但し靴を履かないもの)三月三日の學力檢定受驗者は右の外に鉛筆小刀、消ゴムを携帶すること

三、志願者は入學願書に履歴書を添へ出身小學校長を經て二月十五日迄に到着するやう本校に差出すこと

四、入學を許可せるものは三月上旬關東州內及滿鐵沿線小學校出身者に對しては本校からその小學校長を經て之を本人に通知し三月中旬滿鐵社報で公示す

日本で唯つた一つの四山坑のコンクリート製石炭捲揚櫓

町の便り

奉天郵便局における書記並に書記補の拔擢試驗は二月八日補習學校に於て行はれる事になつたが、受驗者は各沿線からで四十名であると

◇

當地和合會では卅一日午後六時から八幡町みどり軒に於て義太夫大會を開催した

◇

ヤマトホテルでは三十一日午後六時から各方面を招待し新年宴を催した

◇

奉天附屬地における南部地方は近來住宅著しく增加し來往するもの多くしかも南二條通以南は洋車の停留所一ヶ所もなきため洋車は到るところ徘徊し交通上多大の支障を來すので奉天署では同地方に停留所を設置すべく目下考究中

人事

▲宇佐美滿鐵々道部長 卅一日朝安東より來奉
▲淸島滿鐵人事課長 卅一日五龍背より來奉
▲川合奉天署長 卅日夜赴旅
▲本田侍從 卅一日安奉線急行にて來奉
▲太田雅夫氏(元奉天地方事務所長)卅一日朝來奉同日安奉線急行にて內地へ

苛酷な運命に虐れる哀れな女
夫と二兒を失ひ自分も重病 ◇…國際結婚の末路

國際結婚の生んだ哀話……本籍神奈川縣鎌倉町鈴木愛子(三?)は今を去る八年前東都大震災當時在京米人ランベツケル(三?)と內緣關係を結び・橫濱で些かながら愛の巣を作り生活してゐたが、昭和三年十二月來奉し八幡町五番地に居を構へ夫は商埠地の米商スタンダードオイル商會に勤めて生活してゐたその間

二兒を失ひ 憂ひ悲しみも忘れる暇もなく今度は主人ランベツケルが昨年の暮頃から肺患がつのり一月廿四日愛妻と愛兒を殘し黃泉の客となつた、二兒を失ひ杖とも柱とも賴む主人まで失つた愛子は三つの位牌を前に日夜悲嘆に暮れてゐた、その中又も深刻な生活苦が迫り明日のパンにも窮する境遇に陷つた、弱い彼女はさうした精神的、肉體的兩方面の苦惱に打勝つ氣力なく遂に數日前から床に就く身となつた、外人の附合もないらしく誰一人として面倒を見てやるものもなく夫の病に感染した彼女は四十一度といふ高熱に最早九死一生の境にあり、昭和三年十二月以來

未拂のまゝ となつてゐる家賃も同家管理者林幸十郎氏も見るに見かねてその家賃は棒引にしその保護方を奉天署に願ひ出たので、奉天署では醫大醫院に交渉し施療患者として卅一日午後三時頃入院せしめ加療中である

歐洲の郵便物
第一回分到着

露支紛爭で斷絕してゐたシベリア線經由郵便物も最近の協定により復活し、その第一便が卅一日朝奉天に到着した、發送地はロンドンの十八日附、ベルリンの十九日附その他歐洲の各國を網羅せる郵便物四百七個で、その中日本內地行は百廿二個であると

撫順

龍鳳新竪坑に混凝土製の櫓
日本で珍しい試み 石田、池田兩氏の視察談

撫順炭礦所用特殊の石炭を供給する使命ある龍鳳新竪坑は着々その準備を進めてゐるが同竪坑の石炭捲揚機を附設する櫓は近時世界的流行とも云へるコンクリート製櫓にする豫定でその資料を得べく炭礦工務事務所石田知義、池田忠藏の兩氏は約二週間の豫定で最近歸任したが語る

日本では まだ一つしかない九州三池炭礦を視察中のところ何れの炭礦でも竪坑である以上石炭捲揚櫓は絕對に必要だが從來は悉く鐵製で撫順炭礦の大小幾多の櫓も原價五萬圓前後を投じた鐵製のものだ、鐵材悉くを輸入に仰ぐ日本がそれに代るべきものとして三池礦

四山炭坑 にコンクリート製で日本始めての試みとして建造されてゐるがその能率は鐵製と何等變らぬ上、施工が早く値段が安く且つ耐久力と關係ある鐵にあり勝ちの酸化する憂のない事が證明され、尠くも日本の如き鐵に乏しい炭礦では同種櫓の如きも鐵製の時代去りその原料を隨所に得られるコンクリート製になるであらうと直感させられた

更に兩氏は內地炭礦の勞働界現況に就き語る

內地炭山の勞働者は

傍目もふ らず懸命で働いてゐる、殊に內地の若い娘さんまでが勇敢に勞働界の第一線に立ち地下千數百尺の坑內にも潛入つて働いてゐる、三池炭礦の如き年額二百數萬噸の選炭運炭の諸作業は是等娘子軍で獨占してゐる現狀で全く感心した、次に三池炭礦の社宅、娛樂機關の諸設備が悉く社會政策的に出來てゐて

上級社員 社宅は貧弱で且つ何等の娛樂機關もないが下級勞働者の宿舍が悉く二階建で諸設備亦理想的その宿舍の附近にはテニスコート、野球場、芝生の遊步場、活動常設館等まで出來てゐる是等は勞働問題の喧しき折柄時宜を得た施設であると感じた

通化方面を脅す殘虐な不逞鮮人
良民を脅して掠奪し警官を射殺す

三十一日通化より避難し來れる某氏の談話に依れば撫順背後地たる通化、興京方面に橫行する不逞鮮人の暴虐振りは實に甚だしく、最近は殊に殘忍性を帶び老幼男女を問はず良民を射殺する外、警官までも殺戮しつゝありとの事であるその一例は舊臘二十九日午後九時通化縣四道溝洵子北

在住の豪鮮農 獨孤楨(五?)方に各自モーゼル拳銃所持の四名組不逞鮮人襲ひ金品を强奪の上實母徐氏(七?)及び三男獨孤炳(?)を無慘にも胸部、頭部に各貫通銃創を負はせて即死せしめ同居者獨孤楨の長男十一年並に隣家の金旋鳳の妻朴(九?)にも瀕死の重傷を負はせ逃走した、尚同事件後徹宵警戒中の奉天總領事館通化分館警察部勤務鮮人巡査文永善が二十三日午後六時三十分通化南關橫町に差懸りたる際も

三名組の鮮人 現はれ拳銃を亂射、同巡査を射殺同伴せる同地理髮業鮮人徐光夏(三?)にも重傷を負はせ逃走、未だ犯人縛につかず同地方多數在住の鮮農は脅へ切つてゐると

漸次巧妙になる犯罪者の群
强窃盜は殆ど常習者 邦人側は賭博が增加

撫順署では四年度の各犯罪の統計とその防止上の研究に目下汗だくの態であるが同管內日支人口七萬この間に行はれた四年度各犯罪の特徵を見るに强窃盜最高位を占めその手段は近時頗る巧妙を極め搜査上困難且つ兇行は安全地帶に近き管外接壤地附近に多い、是等犯人は何れも數名乃至數十名の

集團を組織 し計畫的である、强盜は何れも拳銃、支那刀等の持兇器犯人多く竊盜の目差す品目は現金になり安い鐵材、高價な機械類、石炭、電線、自轉車等が多い、これ等は何れも專門である、そして次から次へ犯罪の續出するのは近所に彼等の安全地帶があるのと管外の贓物故買者や鍛冶屋等と

連絡を取り 贓品も極めて迅速に處分される、且つ檢擧犯人も送致されると故買者連がある方面へ贈賄して直に釋放して貰ひ時にはある筋自體が犯人と結托してゐるのだから堪らない、この點で隣接せる人口五萬餘のある町は是等不良分子の集窟の如き觀がある、强盜につぐ犯罪は婦女誘拐阿片、傷害等で數に於て

智的犯罪は 尠いが近時手段が巧妙なのが漸增の傾向にある、尚邦人の犯罪は中流以上の麻雀、花札等に金錢を賭するものが漸增の傾があると

營口

附屬地で警備演習

龍川大尉の率ゆる大石橋守備隊の下士卒五十餘名は舊年末市街警備の爲め二十九日午後七時半來營當地守備隊內に本部を設け警察署員と聯絡を執り附屬地內に於て警備演習を行ひ示威的警戒をなし同夜十一時五分發にて歸隊した

無一文で大盡風

三十日午後十時頃市內西六條旗亭旭館で四人連れの邦人紳士が藝妓數名をあげ一時すぎまで亂痴騷ぎの五十餘圓の勘定に無一文で遂に警察の御厄介になつたが何分警正のことでもあり名前は當分お預りとして置く

長崎縣人新年宴

當地の長崎縣人は三十日夜武藏野に於て新年宴會を開き來會者三十餘名梁瀨前會長歸國以來缺員のまゝなりしを今回滿場一致を以て大串盛多氏を會長に推薦し幹事の改選は他日に行ふことゝし盛會裡に散會した

南本街町內會總會

南本街町內會にては去る二十九日夜松月に於て新年宴會を開き來會者五十四名松本會長の挨拶、小川滿新社長の世話人に對する謝辭あり會員の隱し藝等續出し盛會裡に散會したるが每年十月に開くべき總會を一月に開會することに改めた

兩課長巡視中止

沿線巡視中の松田、有田兩課長は三十一日來營すべき豫定のところ都合により大石橋より南下歸廳し當地巡視は無期延期となつた

安東

高女校の氷滑會
各組共好記錄を作る

安東高等女學校では三十日午後零時より鴨綠江リンクに於て各組の對抗氷滑競技會を開催したが當日はソヨとも風なく絕好の日和競技種目はフイギユア用スケート使用二百五十米、ロングスケート五百米、二千米リレー、フイギユアの四種にして競技每に各組の應援團盛んなる聲援をなし白組と紫組の接戰となり遂に百六點五分にて白組が優勝し殊勳ある優勝カツプは白組主將廣江孃の手に授與され盛會裡に散會したが全校生徒の競技が終つた後職員及び生徒の對抗二千米突リレーを行つたが元氣滿々たる生徒軍には職員軍も齒が立たず約二十米突の差を以て生徒軍が勝を得た、因に當日の各組得點及び各種目記錄左の通りである

▲フイギユアースケート使用二百五十米(五回) 紫組藤岡四九秒、赤組渡邊四二秒、赤組牛田四八秒五分ノ四、白組松原四四秒、赤組松本四一秒五分ノ四

▲ロングスケート五百米(一〇回) 赤組橫本一分三一秒五分ノ一、紫組上田一分二四秒五分ノ三、白組小島一分三二秒、白組岡本一分二七秒五分ノ四、紫組蛭子井一分二二秒五分ノ三、白組前川一分二〇秒、白組宮武、高島一分二六秒、紫組山田一分一一秒五分ノ二、紫組坂田一分一二秒五分ノ二、白組栗栖一分一三秒

▲フイギユアースケーチング 一等白組鹽谷、二等赤組中原、三等紫組古賀、綠組河合棄權

▲二千米リレー 一等綠組五分一六秒、二等紫組五分一九秒五分ノ三、三等白組五分二三秒、四等赤組五分四七秒

各組得點左の通り

種目	白	紫	赤	綠
フイギユア用使用二〇〇米	15	10	17	7
ロングスケート五〇〇米	615	66	475	34
二〇〇〇米リレー	10	15	5	20
フイギユアー	20	10	15	0
合計	1065	101	845	61

全滿氷滑大會決勝戰

二十六日奉天にて開催された全滿氷滑大會に出場した安東市中及び安東中學兩ホツケーチームは當日各々强敵を倒し兩軍とも優勝戰迄殘つたが日沒の爲め奉天に於て試合が出來なかつたので決勝戰は二十九日午後三時半より鴨綠江リンクホツケー競技場に於て酒井、堀田兩氏審判の下に戰ひは開始されたが安中軍は鮮かな技倆を見せ第一回に貴重なる一點を先取し意氣益々盛んなるに反し市中軍は挽回に努めたが結局功を奏せず第三回目に亦もや一點を奪はれ遂に二對零を以て安東中學校チームの優勝する處となつた

特別委員會を新に選任

安東商議常議員並に關稅研究會委員聯合會開催の結果對策決定を爲す必要上から特別委員を選任する事とし實行方法の具體案一切をあげて特別委員に委任する事となつた特別委員は議長指名に依り理事者外十名とし左記十名が依囑された

金井佐次、北村文藏、興見圭造、福田菊次郎、山下五郎、藤井泰一、池上常太郎、大津俊、永江亮二、向後新太郎

海關金建の對策
商議秘密委員會

安東商議は二十九日午後六時より會議室に於て常議員並びに臨時關稅問題研究會委員の聯合にて支那海關金建に關する會議を開催したが問題が頗る重大性を含むを以て秘密會議として議事を進めたが結局帝國政府の承認前は商議としては否認的態度を以て對抗する事に決定せる模樣である

尙右十氏に荒川會頭、瀨之口、栖原兩副會頭を加へ三十日午後一時より會議室に於て第一回委員會開催愼重考究したる上頗る强硬なる態度を以て支那側に對すると共に領事を通じ外務省に對し强硬なる意見を提出する事となり場合に依つては强制通關も辭せざる態度を決定せる模樣である

新義州に公設質屋

新義州府では昭和五年度新規事業として公設質屋の設立を計畫して居つたが財政困難の爲め實現出來なくなつた模樣であるが現在朝鮮に於て公設質屋の設立されてゐる都市は京城、平壤、大邱、木浦の四府であるが新義州に設立するとなれば融通資金二萬圓、建築費八千圓、人件費三千圓としても三萬一千圓を要し融通資金は銀行から借入れ事務所建築費八千圓の內半分四千圓は國庫補助があるとしても尙七千圓の財源を要するので公設質屋は不景氣が一層深刻となり是非必要と思はれるが前記の如き有樣で今の處實現は難しい模樣である

藤澤式刺繡機械

過般安東俱樂部に於て開講し多大の好評を博したる藤澤氏文化刺繡の機械が市內市場通西小間物で販賣する事になり並に講習もする事となつた、右の機械は刺繡界の第一位と稱せられ一寸二寸の絲屑にても應用が出來家庭用品として實用的なる刺繡が如何なる初心者でも簡易に出來るもので一時間もあれば基礎繡全部が習得出來直ぐ其の場で應用が出來る至極便利な機械であると

寂しい舊正月

安東縣支那街では國民政府の命令に依り正月裝飾其他回禮まで緊縮節約の實行を布告したので正月一日は昨年の樣な活況を呈せず頗る靜かで年賀廻りも極めて少なかつたが當日は非常に暖かくまるで三月頃の氣候の樣であつた

鞍山

骸炭工場と選炭工場
擴張工事竣成

鞍山製鐵所骸炭工場及び選炭工場の擴張工事は殆ど竣成に至つたので、三日增設骸炭爐に火入を行ひ四日梶野神職を招き御祓式を擧行すると

小學校寒稽古

鞍山小學校では尙武の氣象を養はんべく每週一回體操時間を之に充て五年以上男子全部に柔劍道の稽古を行つて居るが、三十一日より向ふ十日間每朝午前七時半より一時間宛寒稽古を實施すると、猶出場希望者は柔道六十名擊劍八十名であるが寒稽古修了後武道大會を開催するので兒童は每日猛練習を續けて居る

緊縮映畫盛況

鞍山公私經濟緊縮委員會の趣旨宣傳活動寫眞大會は二十九日赤城町演藝館に於て開催され、林委員長の挨拶によりプログラム順に映寫は始まつたが、入場者多數に達し盛況裡午後十一時頃閉會した

兒童保護會幹事會

鞍山小學校では三十日午後四時より兒童保護會の幹事會を開き十[illegible]會の決算報告及び學校狀況兒童就學狀況等に關する報告あり教師と懇談あり午後六時散會した

この頃のアメリカ スケート界 (上)

在米 醫學博士滿洲醫大助教授 山口淸治

米國のスケーチングも歷史的には隨分古いものですが進步の上から觀ると、未だ搖籃時代を脫する事遠からずで、私の見た所では唯アイスホツケーだけが他國に一步を先んじて居るのを感じられるのみです。

×

併し此スポーツの普及の上から云ふと、誠に盛なものと云ふ外はありません、殊に近來は各地に室內リンクの出來るに從つて、漸次南の暖かい國の方に及びつゝあります、そして此所數年前迄は、アメリカの先生であり、總てに於て壓倒せられて居つたカナダに對して兎に角肩を並べ得る迄の進步を遂げて來た事だけは事實で、單にアイスホツケーのみならず、スピードに於ても、フイギユアーに於ても中には何處へ出しても恥かしくない程度の大選手が居ます。

×

併し之だけの大きな國で、之れだけ盛んなスポーツであるのに比べては其れが到底滿足し得る程度で無い事を感じさせられます、と同時にこれ位の進步の速度なら今にして幼稚な日本のスケートも、早晩米國の程度に追ひつく事が出來るだらう事を心强く感じないわけには行きません。

×

米國の氷滑を概括的に批評すると

一、米國の氷滑は滑ると云ふよりも、走つたり飛んだりするに近い

之はアイスホツケーやスピードの短距離にのみ良い選手が出るのを見ても其傾向を窺はれるでせう。

一、米國のスケートは速成的な向ふ受けのする樣な方面に傾いて居る

從つて素人目には良く見えるが、スケート本來の落附きや餘裕に乏しくて、正確な事をやると完全で無いと云ふ缺點がある。

一、併し之を反面から觀ると彼等が甚だ活氣に滿ちて氷上に何もかも忘れて樂しむといふ氣分を深く現して居る

要するに之等の事柄は國民性の然らしむる所で、スケートが非常に國民の氣質を現はすものだと云ふ事を眼のあたりに見て誠に興味深く感じました。

×

便りのついでに、以下米國で見た各種のスケートに就ての少しばかりを在滿スケートフアンに御知らせして見度く思ひます。

米國のスピードスケーチングは前にも申した通り短距離的傾向を多分に持つて居ます、大きなストロークを持つた悠大なネバリ强い感じに缺けて居りますが其フアイチングなキビ〱とした所を買つてやらねばならぬと思ひます、御承知の通りスケート其のものが既に米國製のものは比較的短い短距離的のもので長いクリスチアニアなどゝ比べてあまり私には感服出來ませんが其れでも彼等は何れも其れを使つて居る所を見ると何かに長所を持つて居るかも知れません。

×

各地に室內リンクがあり、外で練習の出來ない間彼等は其處で練習をするので鋭いカーヴを廻るのが意外に上手です、又屢々スピードレースが室內リンクで行はれる事があるので其れは彼等には必要な事と思はれますし、日本の選手たちも正規のコースばかりで無く此の程度の融通のきく樣になつて置く必要はあらうかと思ひます。

×

併し選手連の滑る所を見て日本の選手が餘り彼等に學ぶ所の無いのを感じます、要するに吾人の現在知つて居る走法を其のまゝ充分に磨き恰も水泳選手が水に慣れるが如く氷に親む程度に至れば彼等に讓る所少しも無い事を確信します、吾人の進む所は唯練習にあるのみです。

×

スピードスケーチング練習用に特別なローラースケートのあるのを見ました、長いアルミ臺のものでスピード用靴の前と後に稍大きな二輪が出る樣になつて居り至つて輕いものです、之れなどは地上でも氷上のスピードスケーチングのコンヂシヨンに最も近い練習が出來るものゝ樣に思はれます(つゞく)

探偵小說 女妖 (6)

江戸川亂步作 橫溝正史 伊藤幾久造畫

春巢街の殺人(六)

「いよう、これは〱成瀨子爵」と聲をかけて入つて來た男、その聲を聞く等等しく今迄蒙然と立つてゐた怪紳士はさつと顏色を失つた。

こはこれ、今フランスで一と言つて二と下らぬ鬼檢事、年齡はまだ三十を三つ四つ越したばかりであるけれど、その敏腕と、その冷酷に等しい取調べとは、古今にその比類なく、腹の底まで檢事となつて產れたのは此男の事だらうと言ふ評判、蛭田紫影とその名を聞くさへ慄へ上る惡黨共は少くない

檢事は扉のところでハタ〱と外套の雪を打拂ふと鼠色の中折帽を片手に悠然と部屋へ入つて來た

「蛭田檢事遲かつたではないか」

豫審判事は不愉快らしく、氣難しげに眉をひそめながら咎め立てをするのを、相手は柳に風と受流しながら

「いや、少しばかり所用があつて遲れた、開けば殺人事件とやら、またしても面倒な事が起つたものだ」

といふのは、暗に豫審判事に當てこすつて、お前には少し難しからうと言はぬばかりに響く。判事はそれと聞くより一層顏色を變へて、

「ナニサ、殺人事件とは言つても簡單なものさ。既に犯人さへ分つてゐる」

「さア、さう思ふのが素人の常さ、僕も道々春巢街の殺人事件といふから、どうせ有觸れた双傷沙汰と思つてゐたが今からして此の部屋へ入つて來るや否や、その考への間違つてゐた事を悟つた。君、これはどうして仲々世の常の事件とは違ふよ」

「ヘン、碌々事件の內容も知らない癖に」

判事は態々腹にすゑかねたものか、明らさまな反感を言葉の裏に見せながら呟く。

「いや、まだ事件の內容をよく知らないからこそ、こんな事が言へるのだ。君のやうに事件の表面ばかり見てゐるより、まだ何も知らない方がましだらうテ」

このまゝ放つて置けば、二人の間の言葉爭ひは何處迄續くかも知れぬ。元來判事と檢事は仲の惡いものとしてあるが、殊にこの蛭田檢事は、その令名があまりに天下に知れ渡つてゐるだけに、彼に反感を持つてゐる人物は仲々少くない。判事ばかりではなく、檢事仲間でさへ蛇のやうに憎まれてゐる、それでゐてどうする事も出來ないのは、つまり彼の敏腕の然らしむる所なのだ。

暫く睨み合つてゐた判事は、漸くそれでも氣を取直したものか、

「それにしても、君は今此處へ入つて來る時、成瀨子爵とか何んとか言つたが、あれは一體何んの事だね、見渡したところ、此處には子爵らしい人物は見掛けぬが」

「だから君は事件の表面しか見る事が出來ぬといふのだ、その子爵といふのはね、ホラ其處に……」

と、彼が怪紳士の方へ振返つた途端、今までお互に避けるやうにしてゐた視線がばつたりと出合つたと、その瞬間怪紳士と蛭田紫影の面上には、等しく世にも激しい憎惡の色が燃え上る。あゝ、その時の二人の樣子――、それはさながら百年の仇敵にめぐりあつた如く、若し四邊に人が居ず、俠紳士の兩の腕さへ自由であつたら、彼等は必ず其場で摑み合を始め、死ぬまでその爭鬪をゆるめやうとはしなかつたであらう。

「その子爵といふのは……」

豫審判事は解しかねるが如く、少しその場の不穩な空氣に少からず壓倒されながらさう訊ねた。

「その子爵といふのは――、子爵成瀨珊瑚!即ちその男だ」

意外、この怪紳士が子爵――而もあの有名な成瀨珊瑚であらうとは!

豫審判事は思はず、

「え、ええ」と驚いて二三步後へよろめいた。

南征雜錄 (92)

難波勝治

ダバオと木材

それは歐洲大戰の酣な大正六年頃の事である、戰時の影響に興戰されたヒリツピン山林局は、同島所産の木材を各地の市場に紹介すべく、米國商務官を通じてアランが、ダンゴン、ヤカル、ギホ、モラベ、アピトン、イピル、ラワン等の見本を配布したが

當時日本 に於ては比島材は餘り知られて居なかつた、然るに其後漸く內國建築界に愛用せられ、年々輸入額を增加して米國に次で多量の消費力を示すに至つた今左に最近二箇年に於ける比島材の國別輸出價額を擧ぐれば(單位ペソ)

國別	一九二六	一九二七
合衆國	二,七九三,四三三	三,四四六,七七七
日本	五七五,〇〇八	一,〇三三,七三二
英國	一四九,四五〇	三九二,一九九
濠洲	四三七,八〇四	三三一,六六八
支那	一,〇八九,三六八	三三六,四三三
加奈陀	一八,八一三	―
其他	五三,三九九	六,八六六
合計	五,〇九八,四五三	五,五四七,六四四

以て一班 を概觀すべきだが、右のうち千九百二十六年度の支那輸出額が翌年度に於て激減し日本は却つて倍增したことは注目に値する、而してこの趨勢は日本投資家の企業心を唆り、數年前より處女林の多いダバオ州に指を染めるやうになつた、目下の伐採地はダバオ港を東北に距る海路一時間餘のテブンコと、約二時間餘のラサンとの兩區域にあつて前者は

租借面積 約一萬英町歩、栗林、山崎、蔦屋、松本の諸君を幹部とするテブンコ製材會社の經營に係り、昭和三年六月法定資本十六萬ペソのうち、八萬ペソの拂込額を以て登錄を完了したが、現場監督には專ら蔦屋麻吉君が當つて居る、後者は三井物産會社を背景とするラサン製材會社の租借地で、全面積約七萬英町歩、同じく昭和三年から準備に取掛つたが、原木の輸出を開始したのは翌年一月からである、八月二日原瀨三井洋行出張所長の好意でラサン行を思ひ立ち、野田君と同道でダバオ埠頭に出かけたが

案內役は 日本人會專任幹部柳原隆人君と、三井洋行の山口平次君とであつた、柳原君の郷里は大分縣、夙に笈を負ふて關西學院に學んだが、當時の校舍は未だ原田村と呼ばれた神戶市外の片田舍であつた、摩耶山下の松籟を聽きつゝ英語の學習に勉めたが、武庫の海を望む每に圖南の志勃々禁ぜず、遂に日本移民會社に入社してマニラに渡つた、それは恰も明治三十六年五月、第一回ベンゲット移民送還の時であつた、ダバオ轉住は二年後の

三十八年 で爾來年を閲する二十有五年、その在留十六年目に一度日本に歸つたが、再渡航後は永住の臍を固め、柏原達藏君と共同でバナバオに椰子園を經營して居る、發動機船に乘込んだのは午前十時過ぎ、暖風に吹かれつゝパキプタンの狹水道を駛行したが左に打ち續く椰子樹茂る砂礫を眺め、右に丘陵起伏するサマル島を望んで景色は非常に好い、此邊水深比較的小に且つ清澄であつて、海底に叢生する奇卉珍草は手に取るやうに見えるが

テブンコ を過ぎると水色混濁して遠淺の灘が多いやうだ、ラサン沖に着いたのは午前正十二時、プナワンと呼ぶ小流の入口で干潮の爲め一同小舟に乘り移つたが、漕ぐといふより泥深い淺瀨を滑り行くのだ、零時半事務所に着いて主任小澤巖君に迎へられ、一亘り各種の說明を聽いたが、同地方は昭和三年前から調査の上選定され、全面積の三分二まで伐木可能の良林である、伐採高每月約五十萬ボード呎、今までに三百萬ボード呎許り船積されたが、仕向地は重に日本內地であつた

米材課稅 問題で內地材は下落し、更に大洋材が多量に輸入された爲めに、目下の市場は餘り活潑でないか、十月頃から形勢一變するだらうと見られて居る、租借地內には隨分大木が數多く叢生して居て、中には直徑十八呎に達する良材も少くない、現在は原木の儘船積するので頗る不便多く、此障碍を除く爲に近々製材所を新設する事になつて居るさうである、晝食後一同連れ立つてトロックに打乘り、其處から約四基米の伐木現場に辿り着いた、監督主任は野村三郎君、農林出身のキビキビした

青年技師 だが、山と積まれた原木中には赤ラワンが殊に目立つて美しい、樹種及び用途に依つて七尺乃至二十五尺の長さに分截され、一場所の集材範圍約五百米四方、汽罐は四十五馬力と六十五馬力のポータブルが二臺あつて集材は總て輕便貨車で海岸に搬出されるのである(寫眞は原木の集積)

秦晉兩地の今後の時局觀測

形勢非なる馮玉祥氏

▼…外遊を志して得ず、發展を策して得ず、快々として樂まざる馮玉祥氏に對して在野の政客は非常な同情の意を表してゐる、其結果閻錫山氏に對しては反比例に非難攻擊の聲が高い

▼…北洋派武人が國民黨治下から解放され北方は北方人の北方をモットーに政府を樹立することは、長江以北の現有勢力では易々たることであるが、老獪極まる閻氏は反覆常なく、朝には反蔣の通電に署名し、夕には中央擁護を聲明して北方派を裏切ると共に、中央擁護は看板にして陰には既に四ケ師の新兵力を增すと同時に雜軍の招撫に餘念ない

▼…陝甘二省の饑饉に泣く十六萬の西北軍が憤怒の餘り、兵を山西に進めやうとせば、馮氏を人質にして兵を黃河北岸に配備し、更に河南に進出しやうとせば、彈藥糧食を供給して援助するが如く見せつゝ、軍事行動の一切は太原から南京へ報告され、忽ちにして前線は潰亂の悲運に逢ふ等、等、閻氏の過去數ケ月に於ける行動は之れであつた

▼…「晉人饑ゆる時には秦人之を救つたが、秦人饑ゆる時は晉人之を救はない」昔も今も變りの無い性格の持主は山西人だ、而して閻氏は其代表であつて、若し時局に閻氏が無かつたならば蔣介石氏の統一は夙に達成し或は北方派の政府も亦組織せられたであらう、然るに二つ共に實現せざるは實に同氏の爲めで十九年來の變亂は同氏一人の責であるとさへ叫ばれてゐる

▼…一方鹿鍾麟氏が總司令となつて指揮してゐる西北軍は突如一月三十日頃から潼關を撤退し隊伍を整へて陝西、甘肅へ引揚を開始した、が閻氏を惡む一派は、必らず山西の背後を衝く爲めであらうと傳へてゐる

▼…之に就いて在津の西北派要人は次の如く語つた

石友三軍事變の解決で時局は少康を得たので鹿氏は屢々和平統一を聲明した立場から今次の撤退を開始したのであらう、陝西甘肅は支那紙の傳へるやうに饑饉でなく西安附近を除く各縣昨秋の農作物は八割の收穫を得たので、給與には勿論不足であらうが、河南に於ける雜軍の將領は鹿氏の今次の擧に多大の好意を寄せ續々糧食を送りつゝあるので不足を補ふに足る、西北軍は今後時局を靜觀すると共に充分休養することにならう

▼…西北軍と密接な關係に在つた石友三氏は失敗し、韓復榘氏は個人の地盤獲特にのみ汲々として眼中何物もなく、馬鴻逵氏は完全に蔣介石派となつたので西北軍の河南進出は山西軍の脅威と共に頗る困難になつたのは事實で、鹿氏は之を看取して引揚を斷行したものであらうといふのが一般の觀測である、閻錫山氏と馮玉祥氏、山西軍十五萬と西北軍十六萬、秦晉兩地に相隣接して今後如何なる樽俎折衝が行はれるであらうか【天津特信】

味の素
味の素
CAFE
お菓子
ヤア六さん 御苦勞樣、その姿を きのふ來たお孃さんに 見せてやりたいね
なに 云つてやがる
何をぐずぐ してやがる…… 早く出せやい
早く 歸つて飯が 喰いたい
もつと押せ まだ中があん すいてゐるぢ いか
なに やな
ワー 苦しい
もう駄目です お後に願ひます
宵闇せまれば惱みは 果てなし、みだるゝ 心に映るは誰が影……
お隣で又始ま つてるわ、味の素を 敎へて上げやう
ペラボウメ いつもこんなま づいものを喰はせ やがつて、犬にで も喰はせろ、何だ、犬 も喰はない……
毎度有難うござい
アラ！ たのもしいわね
ちよいと あのスマートな方ね 味の素を買つて行く なんて心掛けが いゝわねえ
君…… 味の素を一つ 與れ給へ
この頃は 糯の十五番まで ふさがるなんて 味の素のおかげョ
ねえ山本さん 御苦勞でもあの店 で味の素を買つ てお與れ、私三 越で買ふのを 忘れたから
ハツ！
パ、お歸りなさい 味の素のは入つた おいちい御馳走が あつてよ
ほんたら塩梅ぢやーえ と、なあ彌公どうもあの匂を かぐと唯ぢや素通りは出來ね えなあ
そう とも
ありがてえ 味の素の空罐があるたア 孑子の恵々だ ヒ……
こう、とつさん いつも、てめえんとこの 汁は美味いが、何か秘傳 でもあるのかい
いえ、皆さんが さう仰言いますが、別 に何も秘傳なんてものはね えんで、たゞ味の素を入れ る丈なんでさあ、エヘ…
アリヤ アリヤ この頃は 味の素の だしで、出 前が馬鹿に 忙しいぞ!!
おふくろは 貴女を非常に 家庭的な婦人だ と云つて賞めて ゐましたよ、 僕もすつかり安 心しました
何がなんだと へゝ、何が忙しいん でえ、はばかりながら 天下の勞働者だぞ ウーイ

孝宮さま專任の御養育係り任命
光榮の小倉滿子女史

【東京三十一日發電】皇后宮職では照宮樣、孝宮樣の御養育につき山岡女官の兼務として御養育申し上げてゐたが、照宮樣も追々御成長遊ばして山岡女官一人の兼務では不十分となれるため孝宮樣の御養育係專任者を物色中の處此程漸く適任者を得一日附左の如く任命される事となつた

皇后宮職御用係被仰付（奏任待遇）皇子御養育係を命ず　小倉滿子

學習院出の才媛

光榮の滿子女史（三七）は宮中顧問官工藤一記氏の三女で大正三年女子學習院を卒業し專賣局技師農學士小倉俊良氏に嫁したが夫君の逝去に遭ひ實家に歸つてゐた人で才媛の譽高き婦人である

必死の警戒に被害少なかつた
舊年末警戒は好成績

關東廳所管内各警察署の舊年末非常警戒は去る廿九日を以て打切つたが本年は六七八月の高粱繁茂期に於ける夏期警戒後頓に匪賊激增し九月卅八件十月卅五件十一月に入つては四十件に及び年末警戒に於ては漸く廿四件に食ひ止めたるも毎年末はその反動や管外馬賊跋扈の狀況から再び馬賊の增加を豫想されてゐたが各警察署では警務當局の激勵と相俟つて署長以下眞に必死の警備警戒に當つたる爲めその結果、前の豫想を裏切つて昨年同期の三十六件、一昨年同三十八件に比しぐつと下つて二十九件を出したのみであつた、而して部落民の死傷被害も昨年は死者九人負傷者六人、一昨年は死者六人負傷者五人であつたのが、本年は

死者三人 負傷者三人に減つたわけであるが部落民の被害減に比し警察官は二名も殉職者を出して居りその間警察官がいかに警戒や犯罪防止に熱心であつたかゞ窺はるゝと警務局では頗る署員の勞を多としてゐる

成績擧らぬ陪審裁判
豫定數の五分

【東京三十一日發電】陪審法實施以來一年三ヶ月になるが最初豫期してゐた陪審裁判は豫定數二千三百件中僅かに五分の百九十件しか開かれず松江、青森、大津、富山、高松の各裁判所では未だ一回も陪審裁判は開かれず各地に特設された陪審法廷は風雨に曝され鼠の遊戯場となつてゐるだけに司法省側は最初の當てが外れて呆然としてゐる

葉山へ行幸啓

【東京三十一日發電】天皇陛下は二月五日皇后陛下並びに孝宮和子内親王殿下と御共に葉山御用邸へ行幸あらせらるゝ旨仰せ出された尚ほ天皇陛下は紀元節拜賀を受けさせらるゝため二月十日一旦還幸あらせられ十二日再び行幸御豫定と拜聞す

米國から東京へ無線電話で通話
本年中に實現するか

【ニューヨーク三十日發電】目下當地に開會中の米國電氣技師協會大會出席中の專門家の意見に依れば太平洋兩岸の無線電話聯絡は計畫中ではあるが之を公表する迄には計畫が進行してゐない、然し時に米國とホノルル、マニラ東京等との無電通話計畫は本年中に確立し得ると信じてゐる模樣である

映畫になつた劍道の型

◇◇宮内省皇宮警察部では劍道範士高野佐三郎氏が帝國劍道統一の型創設者中唯一の現存者である處から、その型を保存するため廿八日午後二時から宮内省濟寧館道場に於て中山博道氏を相手に劍道の型大小十本を活動寫眞にをさめた、寫眞は撮影中の右高野氏、左中山氏

▽▽溫室から……櫻草と水仙▽▽

醫大不戰一勝
瑞西におけるスケート大會

【東京特電一日發】雪解けで延期されたスヰス・シヤモニーに於ける世界スケート選手權大會は三十一日より開催、同日滿洲醫大アイス・ホツケーチームは不戰一勝なる旨當地に入電があつた

本多侍從
卅一日奉天着 二日夜大連に

【奉天特電三十一日發】畏きあたりのお思召により滿洲在留邦人狀況視察のため派遣されたる本多侍從は本日午後七時五分着、安奉線にて來奉ヤマトホテルに投宿、一日撫順視察、二日城内北陵等視察、同十三時四十分發にて赴連の豫定

吉敦線木材運賃割引

【吉林特電一日發】吉敦鐵道の木材運賃は建築材、枕木、坑木は共に四級品とし滿鐵、吉長の例に倣つて二割五分の割引を行ふことゝなつてゐるが滿鐵所要の枕木、坑木等に限り特に半額徴收即ち五割引と協定されてゐる、然るに吉敦側は收支相償はぬを理由として右の協定を無視して一般と同樣に運賃を徴收してゐるので滿鐵は吉敦側の反省を促す意味でもあり又相場が不引合ひのため坑木は昨年より大量の購買を見合はせたのみならず枕木は今年は一切購入せぬことになつた爲め同鐵路は昨秋來月々收入激減し益々經營難に陷つたそこで吉敦局も流石に其非を悟つたものゝ如く這回遂に木材運賃割引を發表するに至つた、それによれば枕木は約四割・坑木は約三割五分、新材類は四割の引下げとなつた

有給市長案を提案
卅一日市議の協議會に
瀨谷助役が市規則の改正立案

田中市長推薦報告の市會全員協議會は三十一日午後三時から市役所協議室で開かれた、大内銓衡委員長から田中民政署長を推薦し受諾を得る迄の經過を報告した後有給市長制度の提案あり、畢竟從來の如き市會の紛糾を防止するためと云ふのであるが、當の田中氏としては何うでも好いと云ふ意見であり、中には今狼狽てゝ協議せずとも現市長の任期中に協議しても遲くはないと主張する向きもあつたが、結局研究して見やうと云ふ事になり、市制規則の改正も必要となるので瀨谷助役に研究立案を依頼、更に昭和製鋼所設置の問題に就き討議したが、上京中の村井商工會議所會頭に各關係方面の機運を詮索し然る後運動方法に善處すべく協議早速上京運動の必要なきやと電照し同四時散會した

重荷をおろして
上機嫌の石本さん

田中民政署長が受諾したので好い後任を得たと喜んで辭表を提出した石本市長は重荷が下りたと許り御機嫌頗る斜ならず三十一日午後は北向きの市長室に閉ぢ籠り態々筆や紙を取り寄せ女給仕連に墨を摺らせながら市吏員や誰彼にまで墨痕鮮かな揮毫に專念し「天壤無窮」とか「吟花醉月」とかの幾枚かを書きなぐつて「何うかい氣に入つたか、入らなければ何枚でも書くぞ」とえらい元氣である「市長を罷めてからか？矢つ張り大連に居るよ、大連は俺の郷土ぢやから……けふは頭が惡いから明日はゆつくり感想でも話さう」と揮毫の手をやめて敷島をスパく、同市長の辭職願は一日付田中民政署長の手から關東廳へ申達される筈である

精勤警官表彰

關東廳では例年通り二月一日附を以て警察官の精勤證を交附する由であるが今回の受證者は巡査八十三人巡捕五十人であると

大井辯護士
保釋され出所

【東京一日發電】山梨大將事件に連坐して瀆職罪を以て起訴され市ケ谷刑務所に收容されてゐた辯護士大井靜雄氏は一日午後保釋を許され出所した

今年こそは！といきり立つ姫御連
ヴエローヌ夫人が牛耳をとる
佛蘭西の婦選運動

一衣帶水イギリス海峽を隔てた彼方ではジョールとボンネツトとが「同志マクドナルド」をダウニング街十番地に祭り上げて居るにかへ、これは又艶麗花の如きフランスの女流が未だに參政權を認められず

時代の趨勢に 遲るゝこと夥だしい、そこでフランスのパンクハースト女史——彼女は英國婦選の母である——といはれるマリア・ヴエローヌ夫人「若し政府が婦人參政權獲得に對し好意を示さぬならば一九三〇年こそはフランスの好戰的婦選運動は一大狼煙となつて爆發するであらう」と早くも凄文句を並べて居る、マリア・ヴエローヌ夫人は白髮の女流辯護士、會員數十萬を數へるフランス婦選聯盟の總帥である、昨秋ブリアン内閣倒壞の後を受けて成立したタルヂユー内閣は一方下院の左黨分子を押へつゝ他面、ヘーグに、ロンドンに賠償問題、軍縮問題と

席暖る遑もない 有樣だから「執行猶豫」の恩典を與へてやらうか、會議が終つたら大變だ「御趣旨には全く同感であるが」と甘い言葉は聞き飽きた婦選運動者・若し政府が然るべき措置に出なければ愈々最後の手段に訴へるのだ。佛國婦選運動者の最大の不滿は女子參政案を佛國上院の議に附することが出來ぬことだ。下院は大戰後女子の參政に頗る好意的態度を示し一九一九年五月すべての公選による議會の議員の選擧權・被選擧權に對する性要件を撤廢する趣旨の法案を大多數を以て通過したが二二年一月上院はこれを否決した。その後も下院は常に婦選運動を支持し近くはポアンカレー首相又

これに賛成の 旨を言明した爲めルイ・マルタンの主唱に依つて上院の問題となつたが昨年三月上院は三度女子選擧權法案を否決、近き會議に上程することを拒んで了つたのである。好戰的綱領を採擇した會長ヴエローヌ夫人は語る。

我々フランスの婦選運動者は大部分官廳、學校、事務所乃至は工場に自ら汗して少しの收入を得て居る職業婦人だから何と言つても資金が足りません。然し我々の決意は既に成つた我々は獄に投ぜられることを厭はぬ。監獄なら私は今迄何遍も經驗があります。

我々は他國に於ける數百萬の同志の支持を有する。勿論此の支持は有難いものであるが、結局米國や英國に於ける先輩に習ひ自らの力に依つて婦選を戰ひとらねばならぬ。

佛國婦選運動の首領ヴエローヌ夫人は小柄の然し乍ら

堂々たる音聲 の持主で女に特有な愚さは微塵もない。月並の着物踵の低い靴、顏はあく迄理智に輝き然も溫情その間に溢れるものがある。目に始まる夫人の微笑は段々引締つた顎と口を元に及ぶ、マリア・ヴエローヌ夫人こそはフランス婦人に缺けたといはれる幾多の美點を殆ど完全に備へて居るといつても過言でない、然も夫人自身は寧ろ數萬のフランス婦人の型通りだと抑損してゐる、若しフランス政府が近く婦人參政の大義を認めなかつたら——ヴエローヌ夫人は曰く

『我々は廿四年の間婦人參政の大旆を掲げて奮鬪しました、我々を性急なりと非難することは出來ますまい、滔々たる世界の大勢を無視し婦選を以て時期尚早なりと斷ずることも出來ません』

此の點に關し新首相アンドレ・タルヂユー氏はその從來の

政治的立場より 殊に氏が婦選反對論者故ジョルジュ・クレマンソー氏と近かつた關係上恐らく婦選反對と見られて居るが、然し暫し假すに時を以てすべしといふのが婦選聯盟の黨是だ、見よタルヂユー内閣の閣員十六名中十二名迄は曾て婦選贊成を表明した連中ではないか。閣内婦選反對論の四名は曰く司法相ルーシアン・ユーベルト氏、曰く殖民相フランソア・ピエトリ氏、曰く教育相ピエル・マロー氏、曰く恩給相カレー氏、然し内閣の大立物外相アリスチード・ブリアン氏及び遞相ジエルマン・マルタン氏は何れも熱心な婦選の支持者、殊にマルタン遞相は事實上婦選運動の政治的

パトロンとさ へいはれてゐる、一九三〇年は四半世紀に亘る佛國内政の懸案を解決すべき絶好の機會であるといはねばならぬ。（巴里特信）

製鋼所候補地州内を第一に
村井會頭當局に陳情

【東京特電一日發】村井大連商工會議所會頭は卅日夜入京、一日午前十一時關東廳出張所に西山財務部長を訪問し約一時間に亘つて昭和製鋼所の滿洲設置に關する各種の説明をなし諒解を求むる所あつた、尚同氏は太田長官にも面會し陳情をなし、三日は仙石總裁を訪問し第一候補地として關東州内、第二候補地として鞍山説を力説し當局の意嚮を質す筈であるが、更に關係官廳たる拓務、大藏、外務陸軍の各省を歴訪し運動する豫定になつてゐる、氏は語る

滿洲の經濟的開發を唯一の使命とする滿鐵が肝腎の滿洲を除外して朝鮮内に設置することは何うしても

不合理な 話だ、故に我々在滿邦人としては飽くまでも滿洲内設置を主張し、その目的貫徹に努める積りである、滿洲設置については關税問題や製鐵獎勵金の問題など相當面倒な問題があり、殊に州内設置については特惠關税解決を必要とするから此點却々困難だが、滿鐵當局の主唱が既に

滿洲設置 に傾いて居る以上解決は必らず出來ると思ふ、我々は飽くまでも州内設置を力説するが、若しそれが駄目ならせめて鞍山に置いて貰ひたいと思つてゐる

來る十一日に全滿洲卓球大會
敷島町青年會館で

滿洲卓球協會では例年の如く本社後援の下に來る二月十一日の午前九時より敷島町青年會館に於て左記の規程に從ひ全滿洲卓球選手權大會を開催する事に決定した、例年參加チーム四十といふ大多數を含む大會のことであるから白熱戰を演ずる事と思はれる

▲申込締切期日　二月八日迄
▲申込場所　滿洲日報社内滿洲卓球協會
▲一チーム五名を明記すること
▲參加料　一チーム一圓五十錢

長女富貴子病氣の處昨一日午後一時四十分死去致候に付御通知に代へ此段謹告仕候
追て葬送の儀は途中葬列を廢し二日午後三時若草山西本願寺に於て執行仕べく候

昭和五年二月二日

父　志村德造
親戚總代　岩男其一郎
友人總代　富次素平

戀と地獄（30）

三上於菟吉作　鶴田吾郎畫

敵地へ（二）

もう世の中はいつの間にか明るい眞夏で、その輝かしい巷を行くひとに似合はしく、綾子は、荒い縮緬のお召の單衣に、涼しげないろの帶を締て、華やかなパラソルを翳して來た。

彼女はもう百たびも訪ねて來た部屋でもあるかのやうに、階下のおかみさんの取次もなくぢかに藤田の居間の障子の外へ立つたのだつた。

そして、お義理ばかりに聲をかけたが、返事も待たず遠慮なしにはいつて來た。

「藤田さん。こんな美い日に、何だつてそんなに陰氣臭い顏をして考へ込んでゐらつしやるの？」

それが部屋の主と顏を見合せた時の彼女の言葉だつた。

藤田はあまりに突然な、あまりにほがらかな、あまりに遠慮のない娘の笑顏にすぐには返事も出來なかつた。

「外には綺麗な夏の日が溢れてゐるわ——ひかりははげしいけど、まださう暑くはないの……ごらんなさい。わたし、ちつとも汗をかいてゐないことよ」

綾子は藤田の机の側へべたりと座つて、美しい娘らしく肉付いた二の腕までまくつて見せた。

藤田は思はず綾子の手を見てしまつて、紅くなつて目を反向けた

「今日は二つの用を兼ねて伺ひましたの。ひとつは、先達拜見した原稿をお返しする用。それから、今ひとつは——」

と、綾子はさう言ひかけて、側に置いた赤い袱紗包みを開いて、例の藤田の處女作の稿本を取り出した。

「ほんたうに面白うございましてよ。わたし、二度も讀みましたわ——わたしたちの田舍がすつかり書いてあるんですもの。どんなになつかしく拜見しましたか……で、村の三五郎さんの無邪氣な醉つぱらひのはなしなんか讀むと、吹き出してしまひましたわ——それで、わたし、この小說で讀むと、ずゐぶんお轉婆な娘ね。A子があなたにおんぶしたまゝよく眠つてしまつて、おろすと目が醒めさうなので、いつまでもおろさなかつたと書いてあるのを讀んだ時には、をかしいやうな、悲しいやうな何だか妙に胸が一ぱいになるやうな氣がしましたわ……」

藤田はちよつと綾子の顏を見て笑つた。

「藤田さん。こんなに大きくなつてしまつたわたしでも、あなたおぶへる？」

綾子は急にいたづらさうな目付で、挑むやうに青年を睨めて、言葉をついだ。

「兄もときどき出て來ますのね。それで、わたし、あなたにあとで叱られるか知らと思ひましたけど兄にもこの原稿を見せましたの。すると、兄も大變よろこんで——これを讀むと、昔のことを思ひ出すと言つては、役所から歸ると始終拜見してゐたやうですわ……」

藤田はギクリとしたが、それを顏にはすこしも表はさなかつた——綾子の兄が、警視としての兄が、たゞ故郷の思ひ出だけに興味を抱いて讀んだであらうか？

藤田は暗くなつてゆく氣持を綾子に見られまいとするのであつた

長　介

代數でしくじりました青い顏　連　樂

水

初日の出水平線へ皆騒ぎ　青　龍　刀

龍土水水鐵砲と子供云ひ　三　郎

迷

迷宮に入ると讀者は齒がゆがり　溪　聲

迷はせる氣でダンサーのすねて見せ

◆三勝戰

焦　連　樂

士俵際行司の腰へ焦りぎみ　三　郎

焦れて居たあの頃がなつかしい

生　木　の　葉

野菜賣り水をかけては又生かし　新　生

一年生手を振り切つて前進し

運　若　蛙

運轉手横に叱つて向き直り　和　泉

運勢が諦められぬ神參り

板　水　母

板塀の穴を覗いてあやしまれ　喜　一

板塀のポスター見直す當選ビラ

肉　蟹　十

牛鍋をたゝいて歌ふ應援歌

百　穴

肉つきをはつきり見する處の女肩

滿日文藝

滿日柳壇

滿日新年句會

角力吟　互選

餘興　一　勝・戰（右の句勝）

長　介

その涙やがて汝を玉にする　新　生

茶柱が矢張り嬉しい朝にされ　茶　洋　底

半可通論理を越えた茶を濁し　白　青　甫

白むくへ無情の風を知つてくる　木　の　葉

雪景色顏も馬糞も厚化粧

二　勝　戰

腕　和　泉

又しても聞きたゞされる腕の疵　鬘　十

いゝ女兒さんのある凄い腕　金　水　母

金入歯氣にした樣な笑い樣　佐　々　市

白金を臺なしにして指され

軸　木　の　葉

なぐり書軸になつてほめられる　青　甫

勿體をつけて選者は軸をよみ

欄　和　泉

欄の詰め今日は乞食も裏さ　新　生

欄立に來て股覗きさせられる　蛙

青

梁に脫いで青大將涼し　右　蛙

滿洲柳界消息

△過日いろは本店で開催された滿日新年句會の餘興として若八氏考案になる川柳福引中は何れも抱腹絕倒のもので却々の好評であつたが二三本最も猛烈なる末番の句があつたので這の若八氏も「眞逆玉江孃が來やうとは思はなかつた」と△一時襄退した奉天川柳會も田中蓮樂氏の熱心なる斡旋によつて去十九日開催した處連樂、詩蘭、羅來、木耳、呑平、三宵の古顏に白洋、南陽、西州、水月、いなえ、照太郎、志都鼓、笑鬼、新朗等新進作家も來會され頗る盛會であつた△尚ほ太田三宵氏は花嫁お出迎ひのため內地へ歸られ二月下旬歸奉の由△大連沙河口靄吟社の一月例會は二十六日滿鐵クラブに於て開き洋底、喜一、半可、福次、水母、玉江、青甫、五南、若葉冠、萬洲女、木の葉、雅堂、可居、天悟、巴、無六、若八、新生の諸氏來會あり西部大連の實權を握る△同吟社は機關誌「我兒」第五號を發行す菊版十二頁にて內容整然、佳句滿載ジヤンクに過重の積荷であつた次號雜吟は滿隆選「男泣き」青龍刀選「切れ目」二月十日締切潑町八丁目二四同社宛の事△京都葵川柳社撫順支部は今度解散して藤井古刀氏を中心に「川柳蛇味線吟社」を創設して柳誌「蛇味線」を近く發行の由課題月南選「菓子箱」淡隆選「歩く」雜吟二月五日締切撫順南臺町三丁目五ノ二藤井古刀宛のこと（月南記）